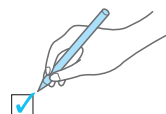
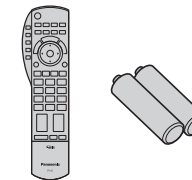
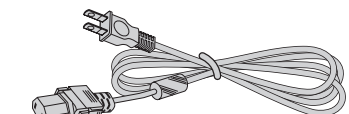
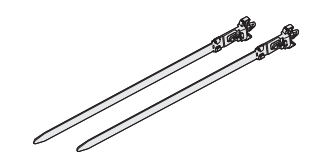


付属品

●イヤホン・ヘッドホン、ビデオデッキなどの接続コード類、
Irsシステムケーブル、アンテナ接続用の同軸ケーブルなどは別売です。



設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。〈 〉は個数です。

☐ リモコン〈1〉 ☐ 単3形乾電池〈2〉 (品番：N2QAYB000203) 	☐ 電源コード〈1〉 (品番：TXFMX01RHTJ) 
☐ クランパー〈2〉 (品番：TMME289) 	☐ B-CASカード〈1〉 (カードの紛失時は、品番：62ページ) 
TH-58PZ800の場合 ☐ 据置きスタンドセット〈一式〉 ●組み立てかたと構成部品の一覧は (品番：8ページ) ☐ 転倒・落下防止部品〈一式〉据置きスタンドの ●構成部品の一覧は (品番：8ページ) 袋に入っています。 ●取り付けかたは (品番：10ページ)	
TH-65PZ800の場合 ☐ 据置きスタンド〈一式〉 (品番：TY-ST65R4-JL) セット本体とは別梱包です。 ☐ 転倒・落下防止部品〈一式〉 据置きスタンドの梱包に入っています。	

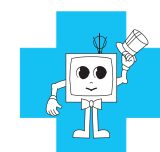
- 付属品の品番は予告なく変更する場合があります。(上記品番と実物の品番が異なる場合があります。)
- 付属品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へ上記品番でご注文ください。(サービスルート扱い)

ID番号	58ページに記載の「B-CASカード」ID表示で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID(B-CASカード番号)
		デコーダーID

愛情点検

長年ご使用のテレビの点検を！
テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。

ちょっとした
心づかいで
テレビの安全



こんな症状はありませんか	●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●映像が連続してチラついたりユレたりする。 ●ジージー・パチパチと異常な音がある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。
--------------	--	-------	--

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です。	お買い上げ日	年 月 日	品 番	TH-
	販売店名	☎ () -	お客様ご相談窓口	

松下電器産業株式会社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© 2008 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. All Rights Reserved.

S0708-1078

VIERA ビエラ



(イラスト：TH-65PZ800)

Panasonic

取扱説明書(テレビ編)

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ

品番 TH-65PZ800(65V型)
TH-58PZ800(58V型)

テレビ編



テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。ホームページで「ご愛用者登録」をして頂きますと、本製品に関連した情報をメールなどでご案内いたします。http://club.panasonic.co.jp/

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 電子説明書(VIERA操作ガイド)および、取扱説明書(「テレビ編」と「かんたんガイド」,「ネットワーク編」)をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(126～131ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 安全のため必ず転倒・落下防止処置をしてください。(10ページ参照)
- 取扱説明書は、65V型(TH-65PZ800)と58V型(TH-58PZ800)共用です。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。
お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。



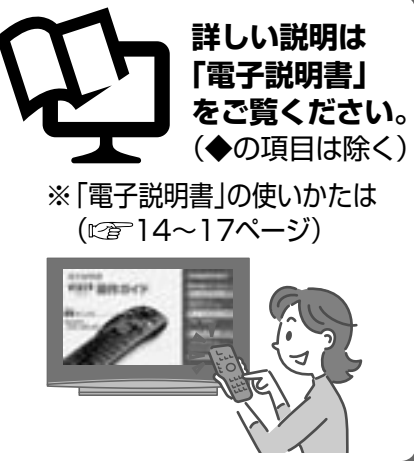
保証書別添付

TQBA0624

●この取扱説明書や電子説明書のイラスト、画面などはイメージであり、実際とは異なる場合があります。
●この取扱説明書の説明イラストは、TH-65PZ800を元に作成しています。

こんなことがしたい	設置/接続	設定	使うとき
●各部のはたらきが知りたい……………12 ●付属品を確認したい……………裏表紙			※詳しい解説は「電子説明書」をご覧ください。(ネットワーク編を除く) ●電子説明書の使いかた…14 ●基本的な画面操作について……19
テレビを見たい まず、 地上アナログ BS・CS・地上デジタル を選ぶのよね	アンテナを接続する 60 BCASカードを挿入する 62 電話回線を接続する 63 設置する 8 / 希望に合わせて壁掛け金具を取り付ける 9	リモコンに電池を入れる 12 / ケーブル配線処理をする、電源プラグをコンセントに差し込む 10・11 かんたん設置設定をする 64 かんたん設置設定で映らないときは番組表設定をする 76 接続機器関連設定をする i-LINKの設定……………84 Irシステムの設定……………88 ビエラリンク(HDMI)の設定……………92 HDMIの設定……………97	テレビ放送を見る 20 データ放送を見る 22
番組表※を使いたい 見たい番組のチャンネルが一目でわかるわ 衛星アンテナ 地上アナログ放送の番組表を見る場合も衛星アンテナの接続が必要です。 (ケーブルテレビの場合も衛星アンテナの接続が必要です)			番組表から見る 24 番組を探す 24
DVDレコーダーやビデオデッキなどを使いたい 番組表から選ぶだけだからカンタンね ビエラリンク(HDMI)やIrシステム、i.LINKを使うとかんたんに録画設定ができます 録画する 再生する ビエラリンク(HDMI)かんたん説明(6、7ページ)	録画再生機器の接続をする 82 DVDプレーヤーなど……………98 i-LINK対応機器……………96 DVDレコーダーなど……………94 Irシステム対応機器……………91 HDMI対応機器……………86 HDMI……………84		番組表から予約 30 時間指定予約 34
パソコンやオーディオを使いたい	接続/設定をする オーディオ機器の接続をする 93 パソコン……………100		入力切替 20 ビエラリンク(HDMI) 52 i.LINK機器操作 56 本機のリモコンでDVDを操作 56
写真や動画を見たい (SDメモリーカード) SDメモリーカードを入れて		カードを挿入する 49 SDメモリー……………49	オーディオ機器を使う 56 パソコンを使う 56
アクトビラを使う くらし機器を使う プリンターで印刷する	ネットワーク編 接続する ネットワーク……………18 くらし機器……………26～33 プリンター……………41	ネットワーク編 設定する ネットワーク……………20 ブラウザ……………22 くらし機器……………34～37 プリンター……………42～47	SDメモリーカード 50 デジタルビデオカメラなどで撮影して保存したSDメモリーカードの写真や動画が見られます。 ネットワーク編 (アクトビラ、くらし機器、プリンター) アクトビラの動画コンテンツの視聴には、光ファイバー(FTTH)などのブロードバンド環境が必要です。

※本機の番組表はGガイドを使用しています。



詳しい説明は「電子説明書」をご覧ください。
(◆の項目は除く)
※「電子説明書」の使いかたは
(14～17ページ)

ふだん使うとき

- 「設置／接続」「設定」はお済みですか？(2、3ページ)
- ビエラリンク(HDMI)かんたん説明(6、7ページ)

テレビを見る

- ◆本機で楽しめる放送 18
- テレビを見る 20
(ボタン選局／順送り選局／お好み選局／チャンネル番号入力／
入力切換／画面表示／戻る／元の画面／番組内容／オフタイマー)
- 省エネ設定 22
(無信号自動オフ／無操作自動オフ／消費電力／無操作画面自動オフ)
- データ放送を見る 22
- サブメニュー(ワンタッチで機能を呼び出す) 22

番組を探す

- 番組表から見る(今すぐ見る／見るだけ予約) 24
- お好みの番組を探す(番組ナビから探す) 24
(今放送中から／おすすめ一覧／ジャンル別に／キーワードで／人名で)
- お好みの番組を探す(関連情報で探す) 26
(放送中止時の番組を探す／関連番組を探す／関連トピックスを探す／
人名で番組を探す／ジャンルで番組を探す／キーワードで番組を探す)
- 広告の詳細を見る 26
- おすすめ番組機能 28
(おすすめ通知／おすすめ学習／おすすめ番組の設定など)

録画予約する

- 番組表から録画予約する 30
- 予約の詳細設定 32
- 予約のいろいろ 34
(時間指定予約／予約一覧／予約変更／
予約取り消し／番組追従／探して毎回予約)
- ◆録画予約の注意点 36

お好みに調整する

- 画面サイズを変える／画面位置やサイズの微調整／画面の設定／2画面で楽しむ 42
- 画質や音質をお好みに調整する 44
- パソコンの画面を調整する 44
- システム設定 46
(字幕の設定／選局対象／右画面操作／
タイトル表示／表示スタイル／アニメーション／
SDランプ点灯／視聴可能年齢／暗証番号)

接続した機器で楽しむ

- ◆SDメモリーカードを使う 48
- SDメモリーカードの再生 50
- プリント枚数の設定 50
(DPOFプリント設定)
- ビエラリンク(HDMI)を使う 52
(ビエラリンク(HDMI)かんたん説明(6、7ページ))
- D-VHSビデオデッキなど(i.LINK対応機器)を操作する 56
- 当社製レコーダー(ディーガ)を操作する 56
- オーディオ機器を使う 56
- パソコンを使う 56

いろいろな情報を見る 58
(放送メール／双方向通信一覧／
B-CASカード／ID表示／ボード／
トピックスを見る)

テレビを見る

番組を探す

録画予約

調整

接続機器

いろいろな情報



接続と設定について

- 引っ越しなどで受信地域が変わるときは(チャンネル設定)(地域設定)
- 番組表が映らないときは(番組表設定)
- アンテナを調整するときは(受信設定)

受信のための設定など

- アンテナ線の接続 60
- かんたん設置設定 64
- 受信チャンネルの修正
 - 地上アナログ 73
 - 衛星デジタル／受信対象設定／お好み設定 74
- 受信チャンネルの設定／修正
 - 地上デジタル 75
- 番組表設定／地域設定 76
- 受信設定(地上デジタル) 77
- 受信設定(衛星) 78
- 電話設定 79
- クイックスタート／B-CASカードテスト 80
- 自動更新設定／設定リセット 81

外部機器の接続・設定

- いろいろな機器との接続 82
- 録画・再生機器の接続の前に 83
- HDMI対応機器の接続と設定 84
- ビエラリンク(HDMI)について 85
- ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続 86
(レコーダー(ディーガ)、CATVデジタルSTB、
AVアンプ、パソコン、デジタルビデオカメラ)
- ビエラリンク(HDMI)の設定 88
- Irシステムの接続と設定 90
- パソコンの接続と設定 93
- DVDレコーダーなどの接続 94
- ビデオ入力表示書換／モニター出力停止設定 95

- D-VHSビデオデッキなど(i.LINK対応機器)の接続と設定 96
- 再生専用機器の接続 98
- 入力自動スキップ 99
- 光デジタルケーブル対応オーディオ機器の接続と設定 100

放送チャンネルなどの一覧表

- 地上アナログ放送チャンネル一覧表 102
- 地上デジタル放送チャンネル一覧表 104
- 地上アナログ放送放送局コード一覧表 106
- Gガイド地域一覧表 107

受信のための接続設定

外部機器の接続設定

放送チャンネルなどの一覧表

必要なとき

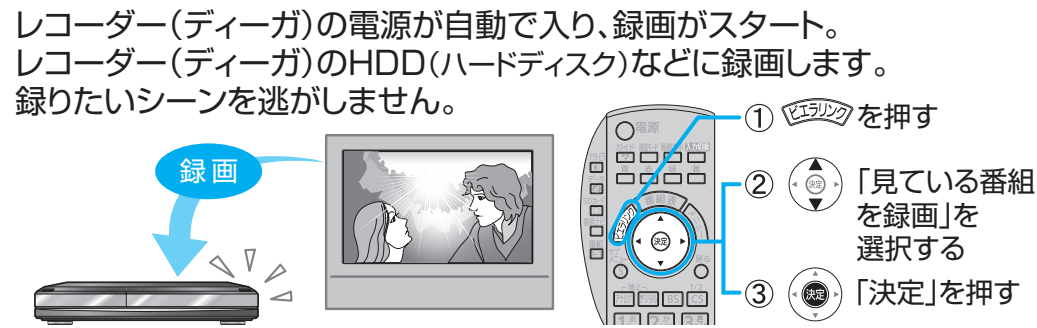
- アイコン一覧 108
- 故障かな!? 110
- ビエラリンクQ&A集 118
- メッセージ表示一覧 120
- 工場出荷設定／用語解説 122
- 使用上のご注意 124
- お手入れ／上手な使いかた 125
- Quick Reference Guide 132
- 仕様 133
- 保証とアフターサービス 134
- さくいん 136

必要なとき

ビエラリンク(HDMI)かんたん説明

■ビエラリンク(HDMI)とは リモコン1つでここまでできる

見ている番組を
すぐ録画
(詳しくは 52ページ)



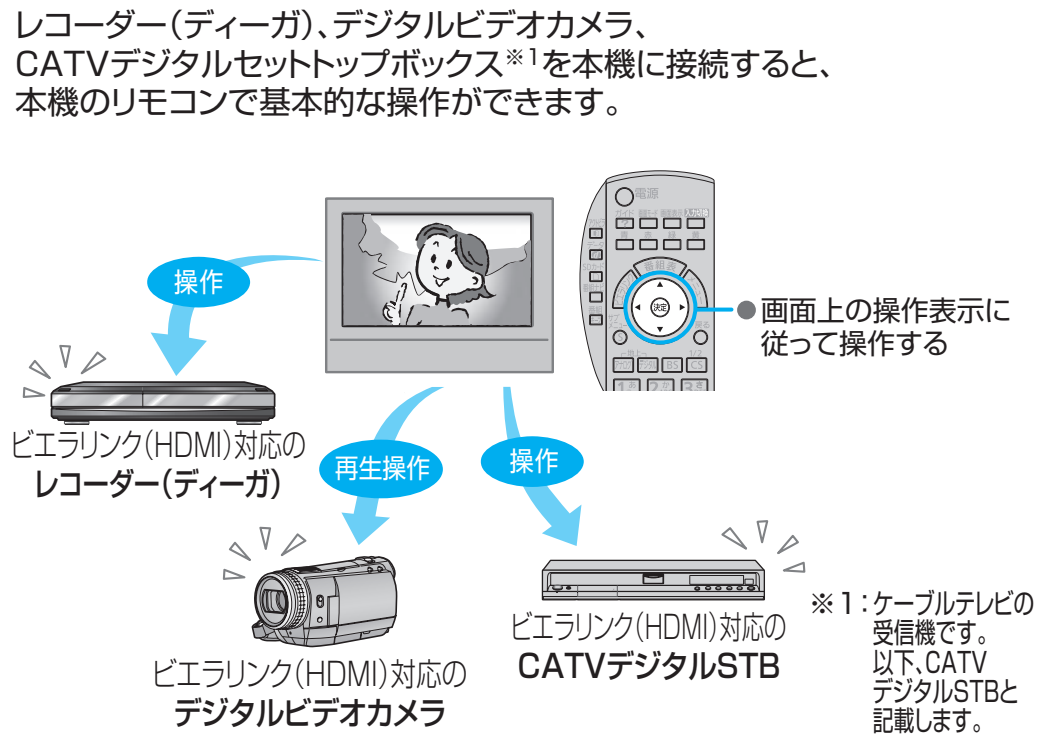
ディスクを
すぐ再生
詳しくは88ページ
およびレコーダー
(ディーガ)の取扱説明書を参照ください。



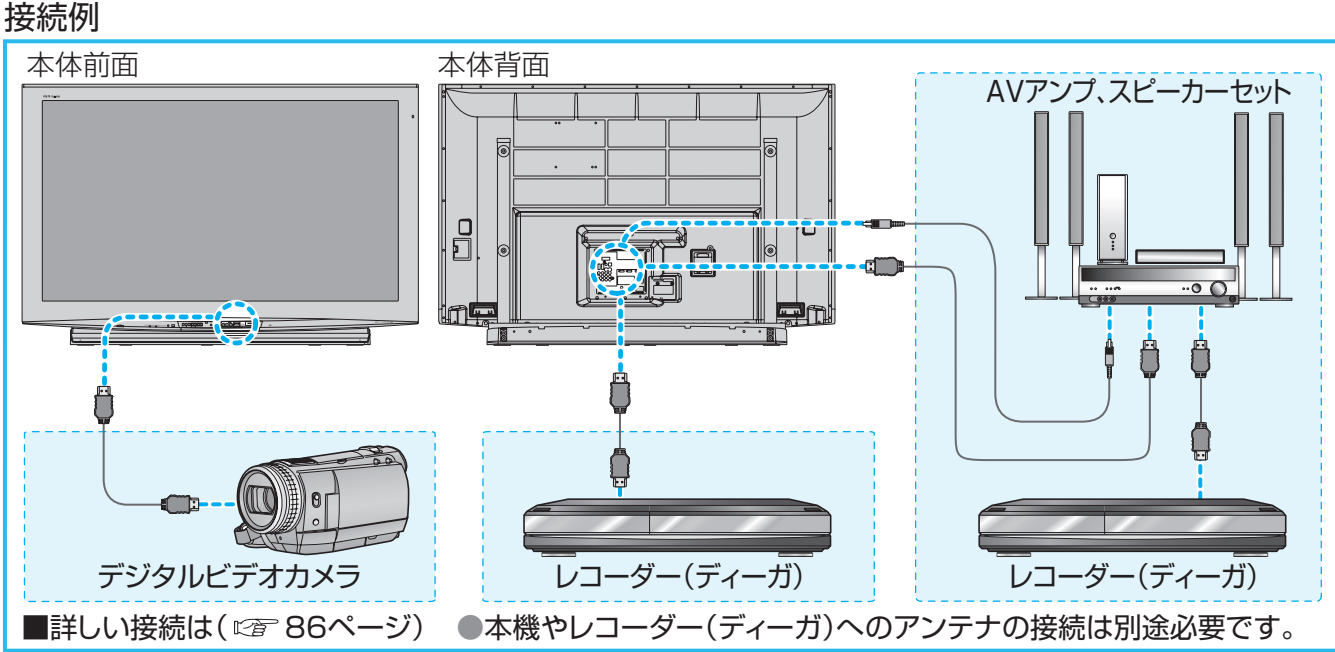
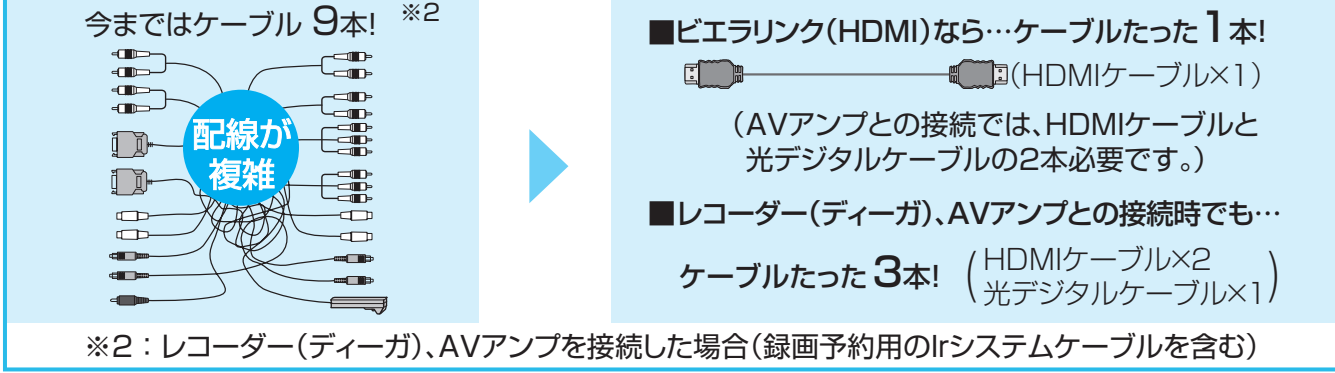
ボタン1つで
電源一斉「切」
(詳しくは 88ページ)



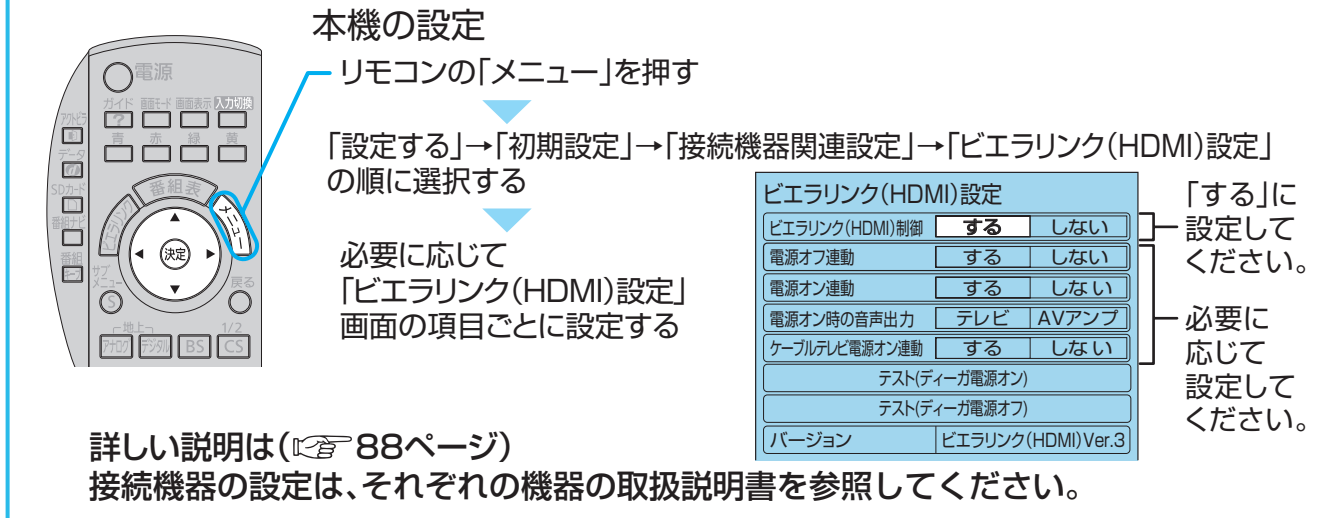
接続した機器を
本機リモコン
で操作する



■ビエラリンク(HDMI)の接続 接続カンタン! 配線スッキリ!



■ビエラリンク(HDMI)の設定 ビエラリンク(HDMI)を使うには、本機や接続機器の設定が必要です

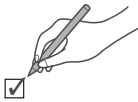


■ビエラリンクのQ&A (118ページ) ビエラリンク(HDMI)を使うときの参考、疑問などについて記載

設置について

本機には据置きスタンドが付属しています。据置きスタンドをご使用の際は、下記の組み立てかたをよくお読みの上、しっかりと本機へ取り付けてご使用ください。
TH-65PZ800の据置きスタンドは、別梱包されています。据置きスタンドをご使用の際は、据置きスタンドに付属の組み立て設置説明書をよくお読みの上、しっかりと本機へ取り付けてご使用ください。

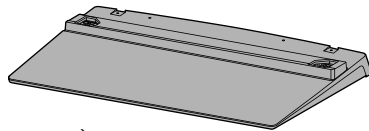
■TH-58PZ800据置きスタンド(付属品)の構成部品



設置の前に、まず構成部品をお確かめください。〈 〉は個数です。

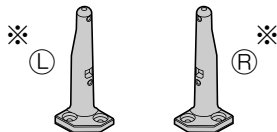
●据置きスタンド本体

□ スタンド本体 ……………〈1〉



(品番：TBLX0079)

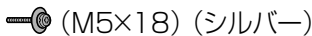
□ スタンドポール ……………〈各1〉



※ ①は前面から見て左、②は右用です。
①、②は底面に刻印されています。

(品番：TBLA3633(①)
TBLA3632(②))

□ スタンドポール固定用ねじ ……………〈4〉



(品番：XYN5+F18FN)

●据置きスタンドの構成部品(別袋)

□ テレビ本体固定用ねじ ……………〈4〉



(品番：THEL068N)

□ 転倒・落下防止部品 ……………〈一式〉
(取り付けかたは 10ページ)



金具 ……………〈2〉



木ねじ ……………〈2〉



ベルト ……………〈2〉



ねじ ……………〈2〉

(品番：TXFKL01RETJ)

□ 壁面への固定用部品



フック ……………〈2〉 (品番：TMMX147)

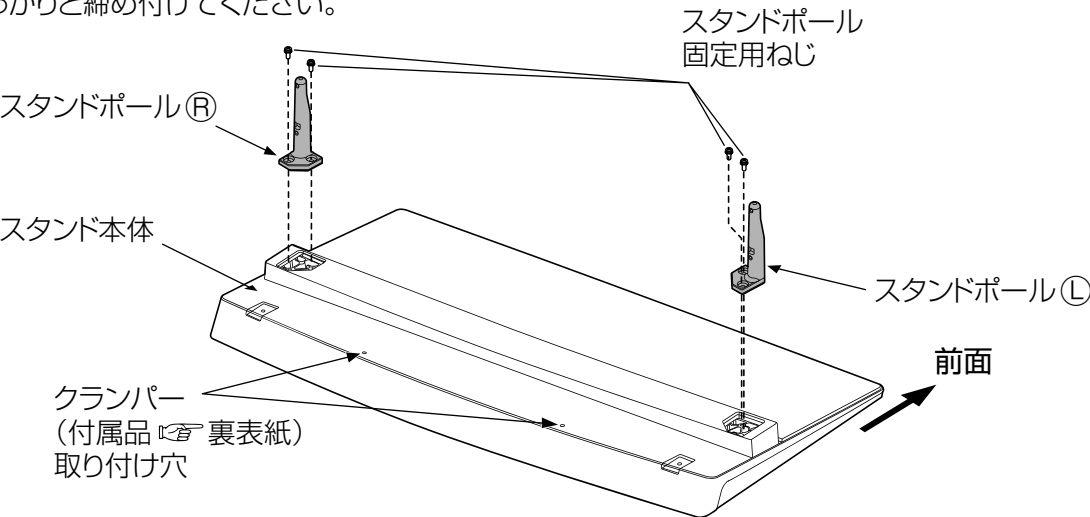


フック固定用ねじ (M8×35) ……………〈2〉

(品番：XYN8+F35FNK)

■TH-58PZ800据置きスタンド(付属品)の組み立てかた

- スタンド本体にスタンドポール①、②を取り付け、スタンドポール固定用ねじで固定する。
・ねじはしっかりと締め付けてください。

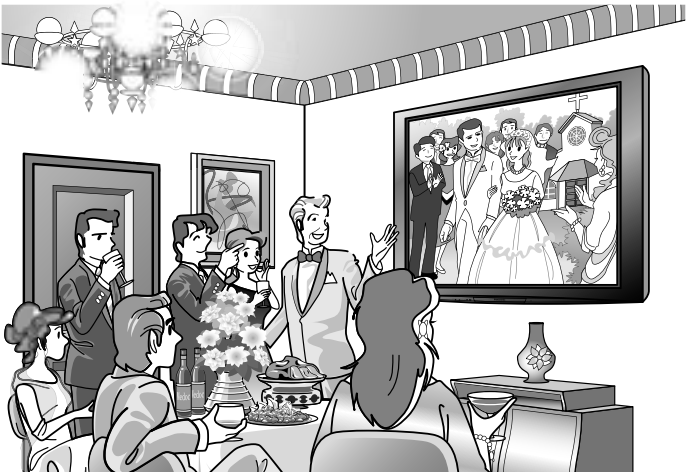


壁掛け金具について(別売品)

本機をご使用の際は、壁掛け金具(別売品)を使用して設置することもできます。
お求めの販売店にご相談ください。

■壁掛け設置するとき(壁掛け金具)

壁掛け金具は、垂直取付型になります。



品番 (2008年7月現在)

65V型用：TY-WK65PV7
58V型用：TY-WK42PV3U
TY-WK42PV4

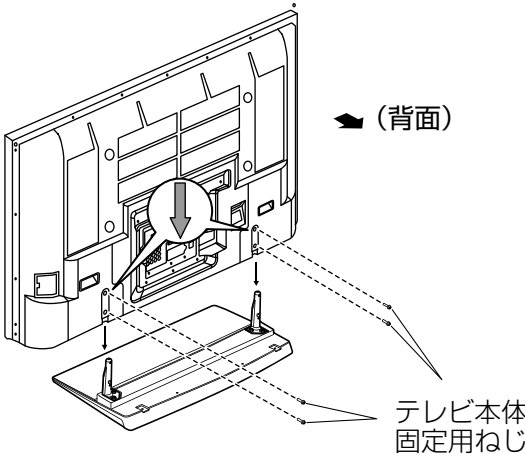
お願い

- 壁掛けの取り付け工事は、性能・安全確保のため、必ずお求めの販売店または専門業者に施工を依頼してください。
- 設置時、衝撃などによって本機が破損することがありますので、取り扱いにはご注意ください。
- 取り外した部品類は、もとに戻される場合に必要となりますので大切に保管してください。

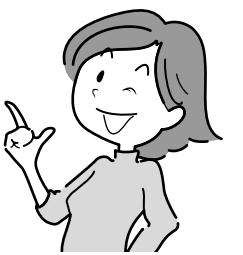
■テレビ本体に据置きスタンド(付属品)を取り付ける

テレビ本体を包装箱から取り出して据置きスタンドに設置するまでは、平らな床や安定した台の上にきれいな毛布などを敷き、その上にテレビの前面を下向きにして作業してください。

- ① 下図のように、テレビ本体の穴(↓の底面にあります)をスタンドポールに合わせる
- ② テレビ本体を止まる位置まで差し込む
- ③ テレビ本体固定用ねじ(M5×35)を使って、しっかりと固定する
・ねじはしっかりと締め付けてください。

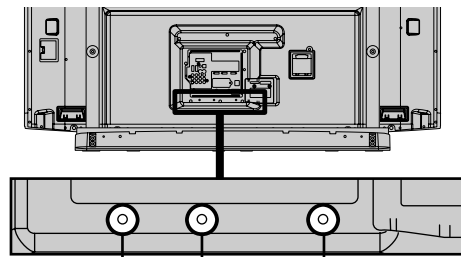


ご使用の前に



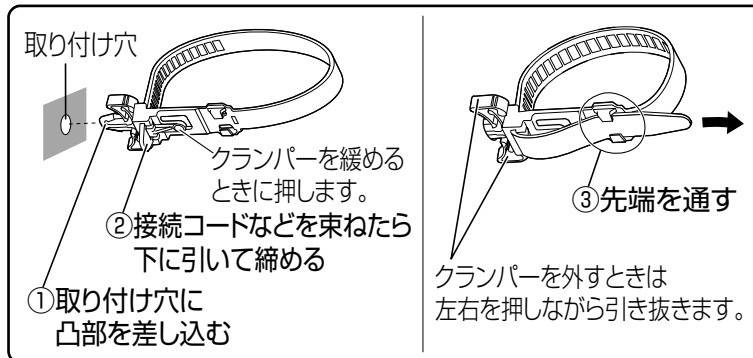
ケーブル配線処理について

ケーブル類は必要に応じて付属品(裏表紙)のクランパーを取り付け、固定してください。



クランパーの取り付け位置

クランパー取り付け穴は、据置きスタンドにもあります。



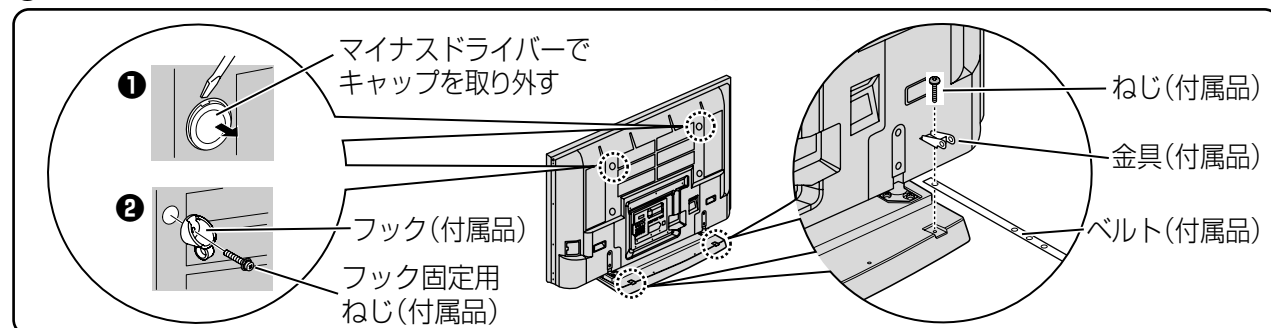
お願い

- 画面に妨害が出る場合がありますので、アンテナ線と電源コードは一緒に束ねないでください。

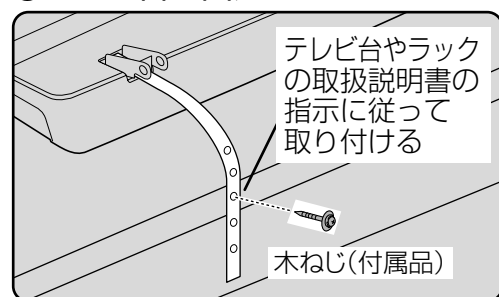
安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください

地震の場合などに倒れる恐れがあります。必ず、転倒・落下防止処置をしてください。
※本欄の内容は、地震などでの転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するためのものであり、すべての地震などに対してその効果を保証するものではありません。
TH-58PZ800の転倒・落下防止部品の取り付け方法は、下記をご覧ください。
TH-65PZ800の場合は据置きスタンドに付属の組み立て設置説明書をご覧ください。
※テレビ台への固定と、壁面への固定の両方を行ってください。

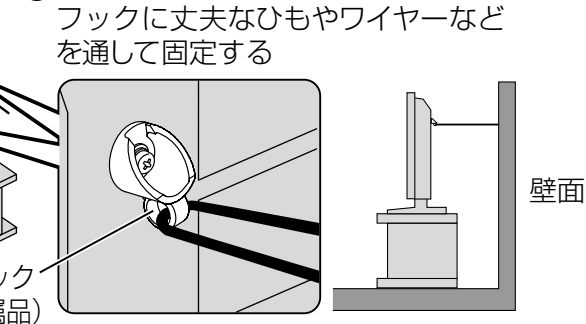
① 本体背面と据置きスタンドに、転倒防止用部品(付属品)を取り付ける



② テレビ台に固定する



③ 壁面に固定する

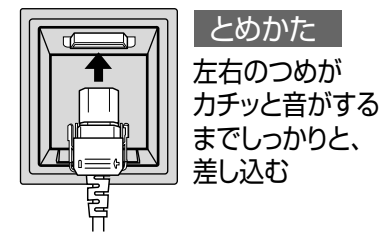


お願い

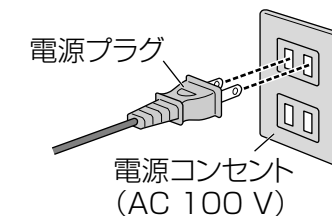
- 壁面に固定する場合は、丈夫なひもやワイヤーなどの市販品をご使用いただき、しっかりとした壁や柱に取り付けてください。
- 転倒防止ベルトおよび、ひもやワイヤーは、本体が回転できるように取り付けてください。

電源コードの接続について

① 電源プラグ(本体側)を本体に差し込む



② 電源プラグを電源コンセントに差し込む



お願い

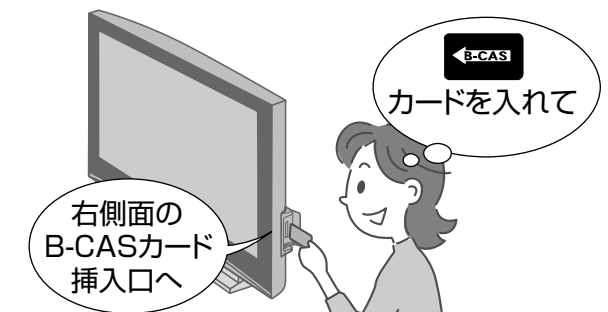
- 電源コードを外す場合は、必ず電源コンセント側の電源プラグを先に抜いてください。

ご使用の前に(その他の項目)

デジタル放送を見るためには

62ページ

B-CASカード(付属品)の挿入が必要です。



デジタル放送*のデジタル録画は

40,124ページ

CPRMに対応したデジタル機器と記録メディアの組み合わせで、録画が可能になります。

※ただし、「1回だけ録画可能」「回数制限コピー可能」のコピー制御信号が加えられている場合



テレビを見終わったらリモコンで電源を切る

最新の番組表や放送ダウンロードの受信のために、本体で電源を切らないことをおすすめします。(81,116ページ)



各部のはたらき

リモコン

見ている番組のタイトルなどを表示する(20ページ)

画面のサイズを変える(42ページ)

本体の電源「入」状態で、電源を「入」「切」する

本機の使いかたなどを知りたいとき(14ページ)

アクティバを使うとき(ネットワーク編)

データ放送を見るとき(22ページ)

SDメモリーカードを使う(50ページ)

ビエラリンクメニューを表示する(52、54ページ)

見ている番組を録画、録画を停止する
番組キー/再生、ディーガの操作一覧
音声はAVアンプから出す など

番組の内容を見る(20、22ページ)

番組を探す(24ページ)

番組を予約する(34ページ)

番組キー機能を使う(52ページ)

放送のチャンネルを選ぶ
数字や文字入力を行う

●押すと、選んだ放送を示す放送
切換ボタンが点滅します。

チャンネルを順送りを選ぶ

番組に合わせて音声を選ぶ(44ページ)

メニュー画面などから
テレビ放送の画面に戻る

3桁チャンネル番号を入力して
選局するとき(20ページ)

デジタル放送で字幕がある
場合に字幕の「オン」「オフ」
を切り換える(46ページ)

自動的に電源を切る(20ページ)

当社製レコーダー(ディーガ)
を操作する(56ページ)

電源

ガイド 画面モード 画面表示 入力切替

アクトビラ データ SDカード 番組ナビ 番組キー

番組表

決定

戻る

地上 1/2

アナログ デジタル BS CS

1 あ 2 か 3 さ

4 た 5 な 6 は

7 ま 8 や 9 ら

10 い 11 わ 12 改

0 12 改

チャンネル

音量

元の画面 サウンド 消音

チャンネル番号入力 字幕 お好み選局 音声切替

ディーガ 2画面 左右入換 右画面操作

ディーガ 停止 一時停止 再生

電源

ふた(開けた状態)

単3形乾電池(付属品)

ビデオやDVDなどを見るとき(20ページ)

画面上で指示が出たときに使う
(青、赤、緑、黄のカラーボタン)

番組表を表示する(24ページ)

メニュー画面を表示する

画面上で選択や決定をする

1つ前の画面に戻る

見ている画面に関連した
機能を表示(22ページ)

放送を切り換える(放送切換ボタン)

●押すとボタンが点滅します。

●数字や文字入力時に「1あ」～「12改」を
押したときも点滅します。

●放送切換は、前回選んだボタンを
記憶しています。

●使わない放送を操作できないように
することができます。
(地上アナログ、BS、CSのみ)
(74ページ)

音量を調整する

音を消す

●もう一度押すと解除します。

デジタル放送時、
お好み選局の画面を出す
(20、74ページ)

ステレオ/2カ国語など音声を
切り換える(44ページ)

2画面の操作(42ページ)

●2画面にする

●2画面の左右を入れ換える

●2画面の右画面の操作をする

- お願い
- リモコンに液状のものをかけないでください。
 - リモコンを落とさないでください。
 - 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
 - 本体のリモコン受信部に直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。

本体前面

リモコン受信部

本体でかんたん設置設定をする(64ページ)

画面のサイズを変える(42ページ)

各種放送の切り換えや、ビデオ
などを見るとき(20ページ)

●HDMI機器/ビエラリンク(HDMI)
対応機器を接続
(82、84～88ページ)

音量を調整する

イヤホン/ヘッドホンに接続

●ビデオ入力4
(82、98ページ)

SDランプ

SDメモリーカード挿入口に
SDカードを挿入しているときに点灯
(46ページ)

●SDメモリーカード挿入口
(49ページ)

開けかた
「△」部を
指で引き上げる

■イヤホンやヘッドホンの接続について(M3プラグ専用)

	左画面/・：/イヤホン(ステレオ)	右画面/・：/イヤホン(モノラル)
1画面のとき	スピーカーと同じ音 (スピーカーから音は出ません)	スピーカーと同じ音 (スピーカーからも音は出ます)
2画面のとき	スピーカーと同じ音 (スピーカーから音は出ません) 「音声左右切換」(42ページ)を選択 すると、右画面の音声が出ます。 (ノマークを表示)	右画面の音が出る ・デジタル放送時：右画面操作の音声切換で設定した音声 録画中は予約の際に設定した音声 (32ページ) ・外部入力時：右画面の右と左の合成音
音量調整	音量ボタンで調整	リモコンの「右画面操作」を押し、音量ボタンで調整

●ビエラリンク(HDMI)でAVアンプから音声を出しているときは、左側イヤホン端子から音は出ません。

電源を、「入」「切」する
(「入」でリモコン操作が可能)

電源ランプ

●リモコンで、電源「入」→緑色

●リモコンで、電源「切」→赤色

・i.LINK待機「する」設定中

・電源オン連動「する」設定中

・録画予約実行中

・クイックスタート「入」設定中、電源を
「切」にして24時間以内 → 橙色

●本体で、電源「切」→消灯

リモコン受信部

正面で約7 m以内
(左右各約30°
上下各約20°)

●本体右上部にもリモコン
受信部があります。

明るさセンサー

●明るさオート「オン」のときに、
まわりの明るさに応じて見やすい
映像に自動調節するための受光部

●明るさセンサーの前に物などを
置かないでください。
正常に動作しなくなる場合があります。

回線使用中/データ取得中ランプ

●電話回線に接続時→赤色

●放送局から番組表や情報を
電波を通して受信→橙色

お知らせ

●電源が「切」および電源ランプが赤色、無点灯の場合でも一部の回路は通電状態にあります。

本体背面・側面

右側面扉内

●B-CASカード挿入口
(62ページ)
付属のB-CASカードを
挿入します。

●背面端子部
(82ページ)

電子説明書の使いかた

■本機は電子説明書(VIERA操作ガイド)を内蔵しています。
テレビの操作がわからないとき、**ガイド**を押すだけで、取扱説明書の内容を画面で見ることができます。

●トップページから、見たい情報を探す(➡ 右ページ)

テレビを
見ている
ときに
押す



ポイント

ガイド
? で 開く
閉じる

決定 で選ぶ

戻る で1つ戻る

※電子説明書の表示中は上記のボタン以外を、押さないでください。
もし、メニュー画面が表示された場合は、**元の画面**を押して、電子説明書を終了して最初からやり直してください。

●電子説明書を見て、すぐに実際の操作をする(➡ 16ページ)

●実際の操作中、今の操作説明を見る(➡ 16ページ)

●紙の説明書のさらに詳しい説明を見る(➡ 17ページ)

■電子説明書のトップページと1つ下のページでは、音声ガイドで説明書の使いかたを案内します。

●音声ガイドを止めたいときは(➡ 右ページ)

●音声ガイドを聞き直したいときは **12** を押す

※「音声ガイドを止める」が選択されたとき(➡ 右ページ)は、聞き直しはできません。
※音声ガイドはトップページのみ聞き直しができます。

チャンネルボタン

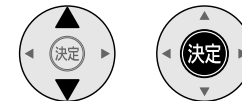
■本機にネットワークプリンターを接続しているときは、表示している電子説明書を印刷することができます。

●電子説明書を印刷したいときは(➡ ネットワーク編 50ページ)

トップページから見たい情報を探す

1 テレビ画面のときに
ガイド ? ボタンを押す
●もう一度押すとテレビ画面に戻る

2 「目的でさがす」「言葉でさがす」「困ったとき」から調べかたを選ぶ



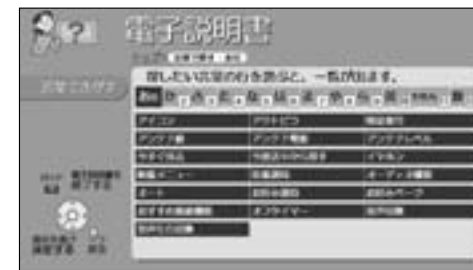
●音声ガイドを止めたいときは「音声ガイドを止める」を選び「決定」



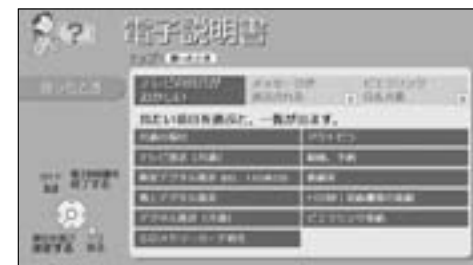
目的でさがす



言葉でさがす



困ったとき



手順の通り覚えてから
やってみましょう!

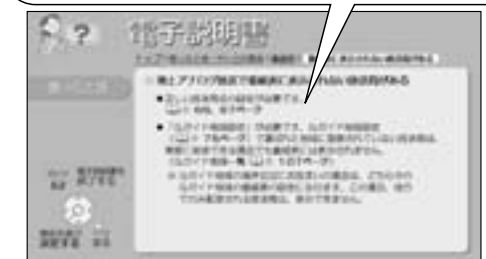


●説明手順があるときは、リモコンの数字ボタンを押して項目を選ぶこともできます。(「■準備」などの手順番号のない項目を選ぶには、リモコンの **12** を押す。)

探したい言葉の行を選ぶと、その行の一覧を表示します。

●リモコンの数字ボタンを押して「行」や「英」「数」を選ぶこともできます。

紙の説明書(本書)(➡ 110ページ~)の「故障かな!?」「ビエラリンクQ&A集」「メッセージ一覧」と同様の内容が見られます。



電子説明書の使いかた(つづき)

電子説明書(VIERA操作ガイド)を見て、実際に操作してみたいときは

- テレビ画面上の「実際にやってみる」ボタンを選んで決定すると、実際の操作画面に切り換わります。

テレビを操作していて、途中でわからなくなったときは

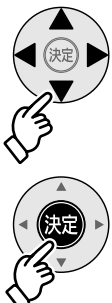
- リモコンの **ガイド**  を押すと、今の画面に関連した説明を表示します。

紙の説明書(本書)を読んでいて、さらに詳しい説明が見たくなったときは

- 電子説明書のトップページで、本書に記載されている3桁の番号を押すと、紙の説明書と関連した、さらに詳しい説明を表示します。

説明を見て実際に操作してみる

「実際にやってみる」………を選び「決定」を押す



電子説明書



例：画質調整の説明

↓

実際の操作画面



「画質の調整」画面

操作がわからなくなったとき

ガイド  を押す

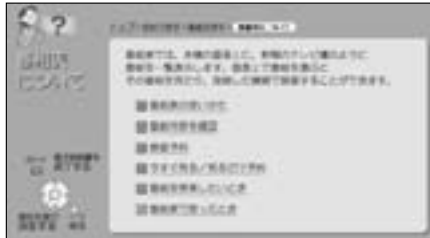
実際の操作画面



例：番組表を出しているとき

↓

電子説明書



番組表に関連した説明

■ガイドマークについて

- 本書の説明中に右のマーク  がある操作をしているときに **ガイド**  を押すと、今の操作に関連した説明を表示します。

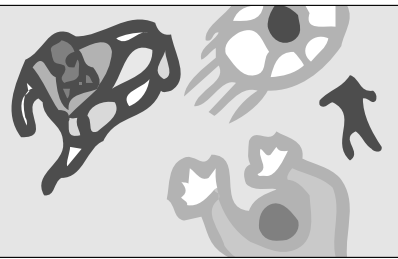
エラーメッセージが表示されたとき

- エラーメッセージに  マークが表示されているときに **ガイド**  を押すと、詳しい説明を表示します。(p.120ページ)

紙の説明書のさらに詳しい説明を見たいとき

1 テレビ画面のときに、**ガイド**  を押す

テレビ放送の画面



テレビ操作画面や電子説明書などが表示されている場合は、**元の画面** を押して、テレビ画面の状態に戻してから **ガイド**  を押してください

↓

電子説明書のトップ画面を表示

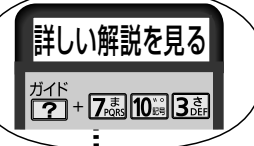


2 本書に記載の20～59ページの3桁の番号を押す

 →  →  例：703と押す



詳しい解説を見る



3桁の番号

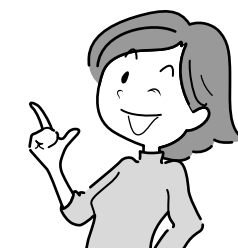
お知らせ

- 3桁番号は112・115ページにも記載しています。

■やり直すとき

戻る  を押す(1つ前の画面に戻る)

本機で楽しめる放送

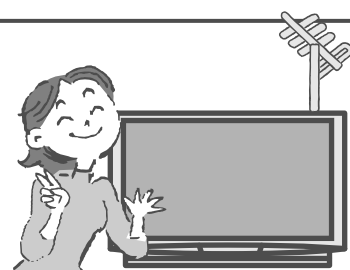


B-CASカードを挿入しないとデジタル放送は映りません。

地上デジタル

- UHF帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。高品質の映像と音声、更にデータ放送が特長です。現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。(2008年7月現在)

※本機では、ワンセグ放送は受信できません。

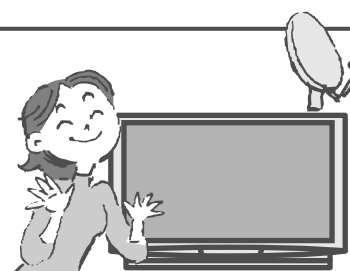


BSデジタル

ブロードキャスト・衛星

- 放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOW(ワウワウ)などの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。

※本機では、BSアナログ放送は受信できません。



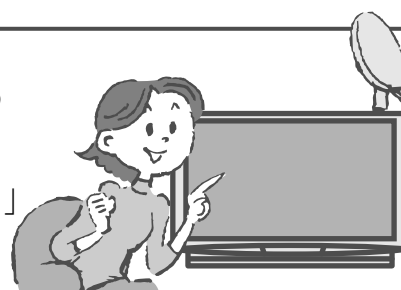
110度CSデジタル

コミュニケーションズ・衛星

- 通信衛星(Communications Satellite)を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。
- 110度CSデジタル放送の放送事業者「e2 by スカパー！」への加入申し込みと契約が必要です。「e2 by スカパー！」にはCS1とCS2の2つの放送サービスがあります。

お問い合わせ先

- 「e2 by スカパー！」カスタマーセンター
0570-08-1212(ナビダイヤル)(PHS・IP電話のかたは045-276-7777)
受付時間 10:00~20:00(年中無休)
- 「e2 by スカパー！」公式ホームページ
<http://www.e2sptv.jp/>



地上アナログ

- 従来からのVHF・UHF放送のことです。(2008年7月現在)
- 地上アナログ放送は、2011年7月に終了することが国の方針として決定されています。
- 地上アナログ放送終了後は、地上アナログ放送に関する機能は、お使いいただけません。
- 本機では、地上アナログ放送で、電波のすきまで送られてくる文字放送(字幕)はご覧いただけません。

- BSアナログのWOWOW(ワウワウ)はBSデジタル放送のチャンネルの一部として、「スカパー！」は「e2 by スカパー！」として110度CSデジタル放送で、お楽しみいただけます。すでにご契約されている場合は、再契約が必要になり、専用デコーダーなどは不要になります。(放送の内容は異なりますので、再契約をされる場合はよくご確認ください)

デジタル放送には3種類の放送(サービス)があります

テレビ放送



従来からのテレビ放送です。

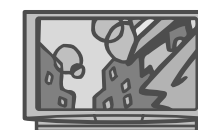
データ放送



テレビ放送が表示されることもあります

お住まいの地域の生活情報やクイズ、天気予報、ニュースなどの放送です。

ラジオ放送



静止画など

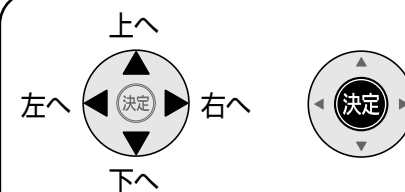
音楽など

音声を主とした放送です。

- テレビ放送で **データ** を押すと、データ放送を表示できる場合があります。(P.22ページ) この場合、現在のテレビ放送に関連した情報などが表示されます。
- 番組表からの選局やチャンネル選局でご覧いただけるデータ放送では **データ** の操作は不要です。
- ラジオ放送は、BSデジタルと110度CSデジタルの一部でのみ、実施されています。(2008年7月現在)

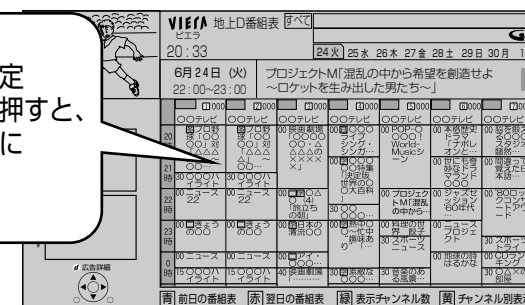
基本的な画面操作について

画面上で選ぶとき



中央の決定ボタンを押すと、次の画面になります

※上記のように取扱説明書上では、押すボタンを拡大しています。



やり直すとき

戻る

1つ前の画面に戻る

元の画面

テレビ放送の画面に戻る

数字などを入力するとき

リモコンボタン 入力文字(表示内容)

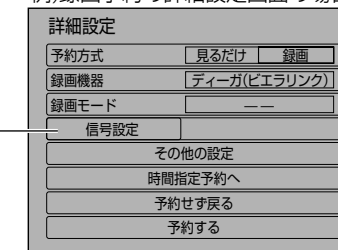
1あ	2か	3さ
4た	5な	6は
7ま	8や	9ら
10わ	11ん	12改
0	*	#

※この取扱説明書でのイラストや画面は、イメージであり、実際とは異なる場合があります。

画面上で灰色表示されている項目の設定や選択はできません。取扱説明書の説明用画面イラストでは灰色表示の区別はしていません。

アナログ放送時、実際の画面では灰色表示(設定できない項目です)

例)録画予約の詳細設定画面の場合



●本機で楽しめる放送

テレビを見る

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

手順 ▶▶▶

テレビ放送を見る

ボタン選局

順送り選局

「地上」
アナログ デジタル BS 1/2 CS で放送の種類を選ぶ ▶

1^あ ~ 12^{改行} で選局
↑ ↓ で選局

お好みで選局する

(デジタル放送時のみ)

お好み選局

お好み選局

で お好み選局表を出す
(押すたびにページが変わる)

お好み選局 1/3ページ
BS
①101 ②102 ③103
LOGO LOGO LOGO
④141 ⑤151 ⑥161
[全3ページ構成]

ガイド ? を押すと、
電子説明書
でご覧になれます。

表から選局
局を決定

3桁のチャンネル番号を入力して選局する

(デジタル放送時のみ)

チャンネル番号入力

チャンネル番号入力

を数回押して入力対象の
放送(地上D/BS/CS)を選ぶ ▶

見たい局の3桁の番号を入力
(例: 101チャンネルの場合)
1^あ 10^{記号} 1^あ
5秒以内 5秒以内

ビデオやDVDを見る

入力切換

パソコンを使う

コード類が
差し込まれていないと
切り換わりません

入力切換

を押す
「入力切換」画面
を表示

決定

切り換えたい
入力を選び決定
(パソコンの
場合は、PCの
項目を選び決定)

- 「入力切換」を数回押して切り換えることもできます。
(数秒後、自動的に一覧表示が消えます)
- 数字ボタンを押して、直接選ぶこともできます。

ビデオデッキやDVDレコーダー
(接続している機器)を操作する
・ディーガを本機リモコンで操作
する場合は(56ページ)

パソコンを操作する

タイトルなどを表示する

画面表示

画面表示

を押す

消すとき

画面表示

を数回押す

一つ前の画面に戻る

戻る

戻る
を押す

番組ナビやメニュー画面から
一つ前の画面に戻る

テレビ放送の画面に戻る

元の画面

元の画面

を押す メニュー画面などから、
テレビ放送の画面に戻る

見ている番組の内容を見る

番組内容

番組を見ているときに

番組ナビ
を押す

決定

「番組の内容を見る」
を選び決定

確認したら

元の画面

を押す

タイマーで自動的に電源を切る

オフタイマー

オフタイマー

を押す

- 押すたびに設定時間が切り換わる
- 「0分後」を選ぶと解除する

「0」→「30」→「60」→「90」(分後)

- 電源が切れる3分前から点滅表示します。

詳しい解説を見る

お知らせ

ガイド ? + 7^ま 4^た 1^あ

お知らせ

ガイド ? + 7^ま 4^た 2^か

お知らせ

ガイド ? + 7^ま 4^た 3^さ

お知らせ

ガイド ? + 7^ま 5^な 10^{記号}

お知らせ

ガイド ? + 7^ま 5^な 3^さ

ガイド ? + 4^た 5^な 1^あ

ガイド ? + 4^た 5^な 4^た

関連情報

地上デジタルの枝番
選局について

ガイド ? + 7^ま 4^た 10^{記号}
チャンネルなどの設定は
(73~75ページ)

リモコンボタンや
お好み選局表の
出荷設定について
(122ページ)

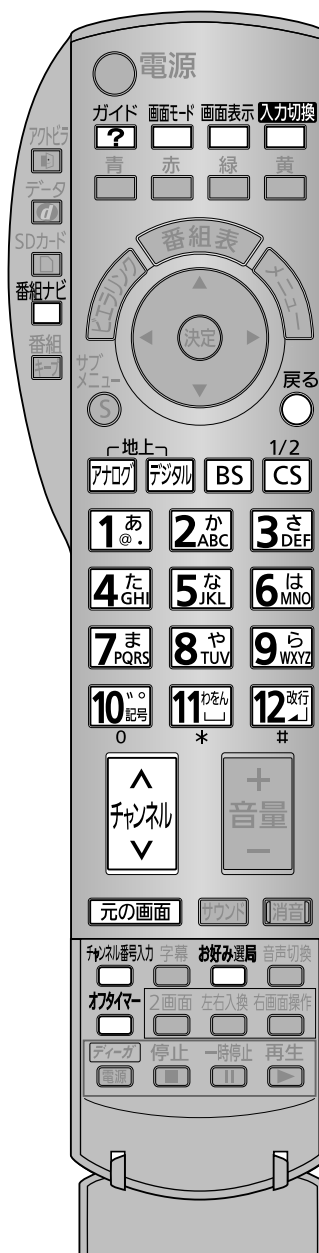
お好み選局の
チャンネル変更は
(74ページ)

ビデオ入力表示書換
(95ページ)
入力自動スキップ
(99ページ)
接続(94ページ)

画面モードを
切り換えるには
を押す
(押すたびに切り換わる)
接続/設定
(93ページ)

アイコンについて
(108ページ)

残り時間を
知りたいときは
画面表示
を押す



●テレビを見る

省エネ設定／データ放送を見る／サブメニュー

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

省エネ設定

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする

メニューを押す → 決定 → 「設定する」を選び決定 → 決定 → 「初期設定」を選び決定 → 決定 → 「省エネ設定」を選び決定

ガイドを押すと、電子説明書でご覧になれます。

省エネ設定

無信号自動オフ 切 入

無操作自動オフ 切 入

消費電力 標準 減1 減2

無操作画面自動オフ 切 入

初期設定-省エネ設定画面
※白抜きは工場出荷時の設定

地上アナログ放送やビデオが終了して10分後に自動的に電源を切る
無信号自動オフ

3時間以上操作をしないとき自動的に電源を切る
無操作自動オフ

画面の明るさを抑えて消費電力を低減する
消費電力

パネルの焼き付きを防止する(スクリーンセーバー)
無操作画面自動オフ

決定 → 「無信号自動オフ」を選ぶ → 決定 → 「入」を選ぶ

決定 → 「無操作自動オフ」を選ぶ → 決定 → 「入」を選ぶ

決定 → 「消費電力」を選ぶ → 決定 → 設定する

決定 → 「無操作画面自動オフ」を選ぶ → 決定 → 「入」を選ぶ

■終わったら 元の画面を押す

詳しい解説を見る

ガイド + 8 や 3 ま 7 ま

ガイド + 8 や 3 ま 8 ま

ガイド + 8 や 3 ま 9 ま

ガイド + 8 や 4 ま 10 ま

関連情報

電源が切れる3分前から点滅表示します

電源が切れる3分前から点滅表示します

「標準」標準的な明るさ
「減1」消費電力を低減
「減2」さらに低減

アクティブラ画面やSDメモリーカードの写真再生時(スライド表示時を除く)5分以上操作しないと画面が灰色になります。

●省エネ設定／データ放送を見る／サブメニュー

データ放送を見る

手順 ▶▶▶

データ放送の番組を確認する

番組ナビ デジタル放送を視聴中に押す → 決定 → 「番組の内容を見る」を選び決定

●下記アイコンが表示された番組はデータ放送があります。(アイコンが表示されない番組もあります)

データ +a テレビ +a テレビ +a ラジオ +a ラジオ

■確認したら 元の画面を押す

データ放送を見る

データ デジタル放送を視聴中に押す → 決定 → 見たい項目を選び決定

■テレビ画面に戻るには 元の画面を押す

詳しい解説を見る

お知らせ

ガイド + 7 ま 8 ま 3 ま

ガイド + 7 ま 8 ま 4 ま

関連情報

データ放送とは

ガイド + 1 あ 9 ま 10 ま

サブメニュー

手順 ▶▶▶

ワンタッチで機能呼び出す

サブメニュー Sを押す → 決定 → 項目を選び決定

●今の画面に関連した機能が表示されます。
●地上アナログ放送時は、表示しません。

サブメニュー

詳しい解説を見る

ガイド + 4 ま 6 ま 10 ま

関連情報

番組表から見る／お好みの番組を探す

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

番組表から見る

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



番組表
を押す

ガイド
を押すと、
電子説明書で
ご覧になれます。

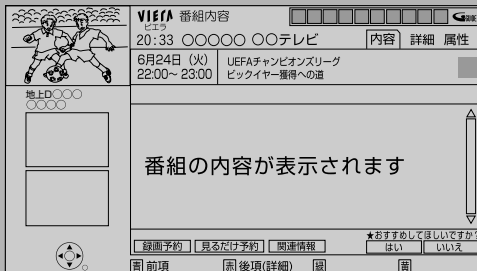
「地上」
アナログ デジタル
放送を選ぶ

BS 1/2 CS



見たい番組
を選び決定

(「番組内容」
画面を表示)



番組内容

放送中の番組
を見る

今すぐ見る



「今すぐ見る」
を選び決定
→選んだ番組が映る

放送予定の番組
を見る

見るだけ予約



「見るだけ予約」
を選び決定

●テレビを見ているときに、予約時刻になると、予約番組に切り換わります。

詳しい解説を見る

ガイド
を押すと、
電子説明書で
ご覧になれます。

関連情報

番組表が映らないときは
(116ページ)

番組表の見かたについて

ガイド
を押すと、
電子説明書で
ご覧になれます。

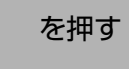
お好みの番組を探す

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



番組ナビ
を押す



「番組を探す」
を選び決定

今の時間帯で放送されている
番組から探す

今放送中から



「今放送中から」
を選び決定



番組を選び
決定
→選んだ番組が映る

おすすめされる番組を
一覧で見る

おすすめ一覧



「おすすめ一覧」
を選び決定



映画やスポーツなど
ジャンルで探す

ジャンル別に



「ジャンル別に」
を選び決定



メインジャンル
を選び決定



サブジャンル
を選び決定

キーワードで探す

キーワードで



「キーワードで」
を選び決定



カテゴリー
を選び決定



キーワード
を選び決定

出演者で探す

人名で



「人名で」
を選び決定



カテゴリー
を選び決定



読みの最初
を選び決定



名前
を選び決定

詳しい解説を見る

ガイド
を押すと、
電子説明書で
ご覧になれます。

関連情報

番組を見たい
とき

ガイド
を押すと、
電子説明書で
ご覧になれます。

地上アナログ放送の番組表や検索機能をご利用になるときも、衛星アンテナの接続が必要です。本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を探します。そのため、実際の放送に該当する(キーワードや人名)項目が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。

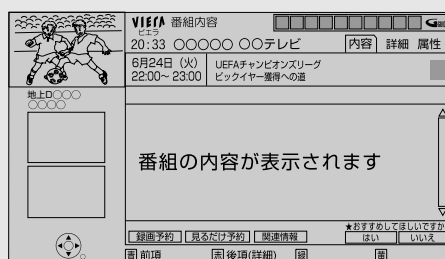
検索結果から

ガイド
を押すと、
電子説明書
でご覧になれます。



番組を
選び決定

選んだ番組の
内容を表示



録画予約したいときは
30ページの手順で
録画予約する

●番組表から見る／お好みの番組を探す

お好みの番組を探す／広告の詳細を見る

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

お好みの番組を探す（関連情報で探す）

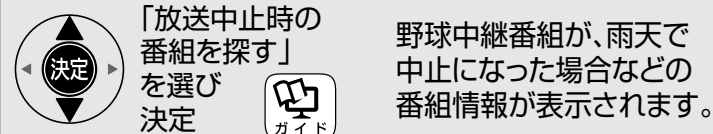
手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



放送中止時の代替番組を探す

放送中止時の番組を探す



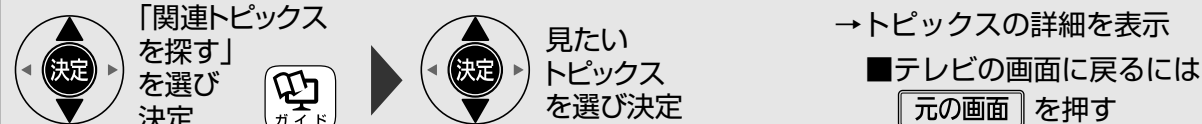
選んでいる番組に関連した番組を探す

関連番組を探す



番組に関連したトピックスを探す

関連トピックスを探す



出演者などの人名で探す

人名で番組を探す



映画やスポーツなどジャンルで探す

ジャンルで番組を探す

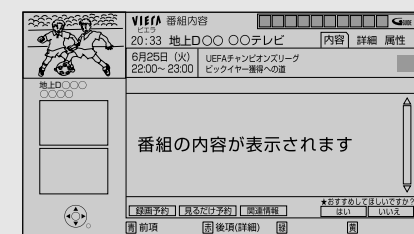


キーワードで探す

キーワードで番組を探す



選んだ番組の内容を表示



録画予約したいときは
30ページの手順で録画予約する
(番組内容が表示されれば、
番組表に載っていない番組
でも録画予約できます。)

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド ? + 10 9 10

ガイド ? + 10 9 1あ

ガイド ? + 10 9 2あ

ガイド ? + 10 9 3あ

ガイド ? + 10 9 5あ

ガイド ? + 10 9 6あ

ガイド ? + 10 9 7あ

番組を見たいとき
ガイド ? + 5 1あ 10

番組を見たいとき
ガイド ? + 5 1あ 10

● お好みの番組を探す／広告の詳細を見る

●「関連情報」メニューからは、地上デジタル放送局から送られてきたデータに基づいて、番組やトピックスが検索できます。
データを受信するためには、地上デジタルアンテナの接続(60ページ)が必要です。

広告の詳細を見る

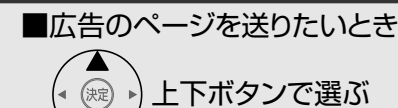
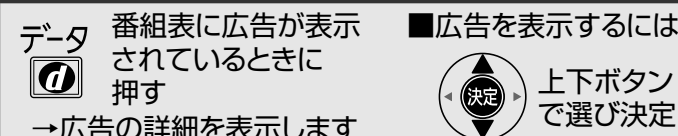
手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



広告の詳細を見る

広告の詳細を見る



■テレビの画面に戻するには
元の画面を押す

詳しい解説を見る

関連情報

広告に番組情報があるときは、
30ページの手順で
録画予約できます。

おすすめ番組機能

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

おすすめ番組機能とは…

本機がお客様のお好みを学習して、おすすめの番組を一覧にしたり、番組の開始などを自動でお知らせします。

ガイド ? + 7 主 1 あ 3 次

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

おすすめ番組機能を使う

手順 ▶▶▶

通知されたおすすめ番組を見る

おすすめ通知



おすすめ通知を表示中に押す

★おすすめ (おすすめ通知)



おすすめ番組の紹介を表示中に押す
→おすすめ番組に切り換わる

■おすすめ通知を消すには
戻る
○を押す

「番組内容」画面から番組のお好みを登録するとき

おすすめ学習

「番組内容」画面を表示中



「★おすすめしてほしいですか?」の「はい」「いいえ」を選び決定

■終わったら
元の画面を押す

おすすめ番組の設定を変える

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



を押す



「設定する」を選び決定



「システム設定」を選び決定



「おすすめ番組設定」を選び決定



ガイド ? を押すと、電子説明書でご覧になれます。

おすすめ番組機能の「オフ」「オン」を設定する

おすすめ機能



「おすすめ機能」を選ぶ



設定する

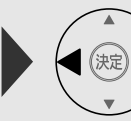
オン おすすめ機能を使用する
オフ おすすめ機能を使用しない

番組開始時のおすすめ通知を設定する

番組開始時のおすすめ通知



「番組開始時のおすすめ通知」を選ぶ



設定する

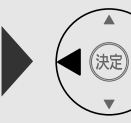
オン 視聴中におすすめ通知をする
オフ 視聴中におすすめ通知をしない

選局操作時のおすすめ通知を設定する

選局操作時のおすすめ通知



「選局操作時のおすすめ通知」を選ぶ



設定する

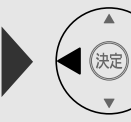
オン 選局時におすすめ通知をする
オフ 選局時におすすめ通知をしない

おすすめ通知させたい番組の数を設定する

通知する番組の数



「通知する番組の数」を選ぶ



設定する

少ない 最大5番組前後まで通知
標準 最大10番組前後まで通知
多い 最大20番組前後まで通知

おすすめして欲しい語句を登録する

おすすめ語句一覧 (新規登録)



「おすすめ語句一覧」を選び決定



緑
を押す



「ジャンル」「出演者」「フリーワード」から選び決定

- ジャンル：メインジャンル/サブジャンルから選び決定
- 出演者：カテゴリー / 読みの最初/名前から選び決定
- フリーワード：文字を入力して「登録」を選び決定



「おすすめする」「おすすめしない」を選び決定

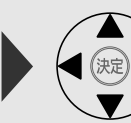
■終わったら
元の画面を押す

おすすめして欲しい放送を選ぶ

おすすめ対象設定



「おすすめ対象設定」を選び決定



各放送ごとに設定する

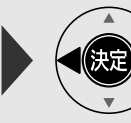
オン おすすめ対象に設定するとき
オフ おすすめ対象に設定しないとき

学習をリセットしはじめからやり直すとき

学習リセット



「学習リセット」を選び決定



「はい」を選び決定

■終わったら
元の画面を押す

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド ? + 7 主 1 あ 4 た

ガイド ? + 7 主 1 あ 5 な

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド ? + 7 主 1 あ 6 は

ガイド ? + 7 主 1 あ 8 や

ガイド ? + 7 主 2 か 10 じ

ガイド ? + 10 主 5 な 10 じ

お知らせ
ガイド ? + 7 主 2 か 4 た

フリーワードの文字入力についてはネットワーク編14ページに記載

●おすすめ番組機能

番組表から録画予約する

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

手順▶▶▶

まず次の操作をする



番組表から録画予約する

ビエラリンク(HDMI)やIrシステム、i.LINKを使って録画予約ができます。

ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続と設定
(☞ 86～89ページ)

Irシステムの接続と設定
(☞ 90～92ページ)

i.LINKの接続と設定
(☞ 96～97ページ)

機器の接続と設定
(☞ 82～100ページ)

番組表
を押す

「地上」
アナログ デジタル BS CS
1/2
録画したい放送を選ぶ

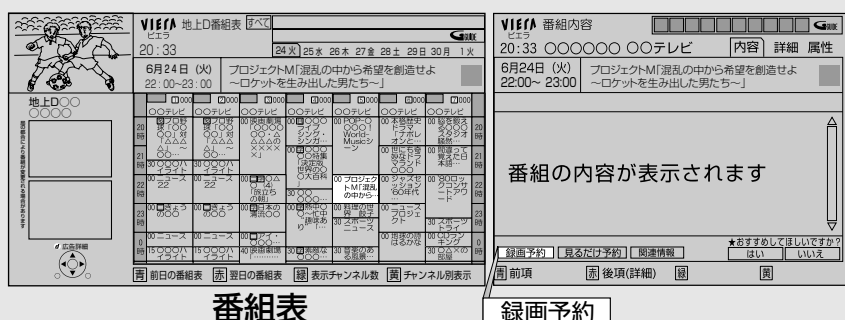
ガイドを押すと、電子説明書
でご覧になれます。



番組表から
番組を選び
決定



番組内容で
「録画予約」を
選び決定

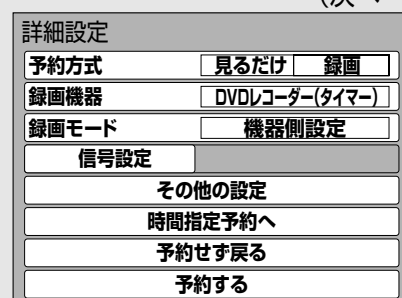
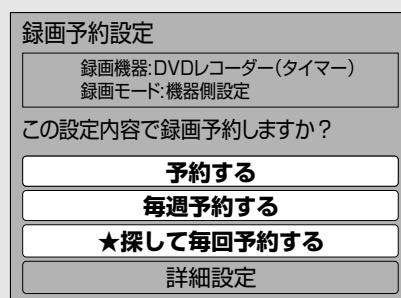


内容を確認し、
「予約する」「毎週予約する」
「★探して毎回予約する」
のどれかを選び決定
(詳しくは☞左ページ下記)



左の手順で
「詳細設定」
を選び決定

接続機器
に応じて
設定する
(次ページ)



A (次ページへ続く)

●暗証番号入力画面が表示されたときは(☞ 46ページ)

■終わったら「元の画面」を押す

テレビ操作画面や電子説明書
が表示されている場合は、
「元の画面」を押してから操作

詳しい解説 を見る

関連情報

録画予約の注意
点(☞ 36～
41ページ)

詳細設定画面の
「予約方式」に
ついて



録画について
の注意事項は
(☞ 40ページ)

すでに予約設定
されている番組を
変更するときは、
「番組内容」画面
で「設定変更」
を選びます。

●番組表から録画予約する

予約する

選んでいる番組だけを予約する場合に選びます。

毎週予約する

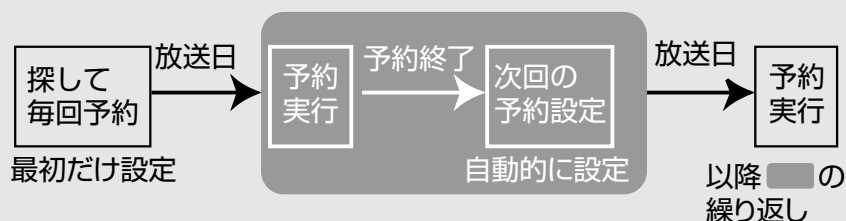
連続ドラマなどを予約する場合に選びます。
(同じチャンネル・曜日・時間に放送される番組を自動で予約設定)

予約時の注意点

・ビエラリンク(HDMI)での予約以外は番組の放送時間が変更された場合、対応できません。

★探して毎回予約する

●放送日や放送時間が一定ではないシリーズものの番組を、一度「探して毎回予約する」に
設定すると、次回以降の放送は本機が自動的に毎回、予約設定します。
(番組表データの放送チャンネル・時間帯・番組名などから次回の放送を自動検索)



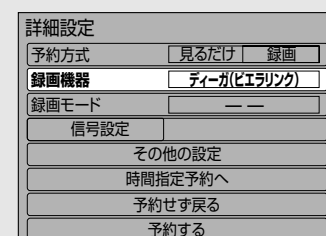
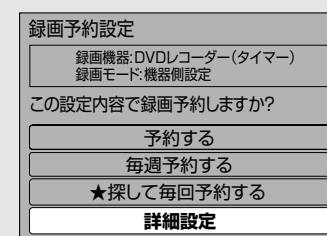
予約時の注意点について
ガイド
? + 7 (PQRS) 9 (WXYZ) 9 (WXYZ)

■ビエラリンク(HDMI)で録画予約するときは

録画機器については

①「詳細設定」の画面にする

②「録画機器」を「ディーガ(ビエラリンク)」にする



予約の詳細設定

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

予約の詳細設定

手順 ▶▶▶

**Irシステムまたは
ビエラリンク
(HDMI)
を使って
録画する**

連動予約
(Irシステムのみ可能)

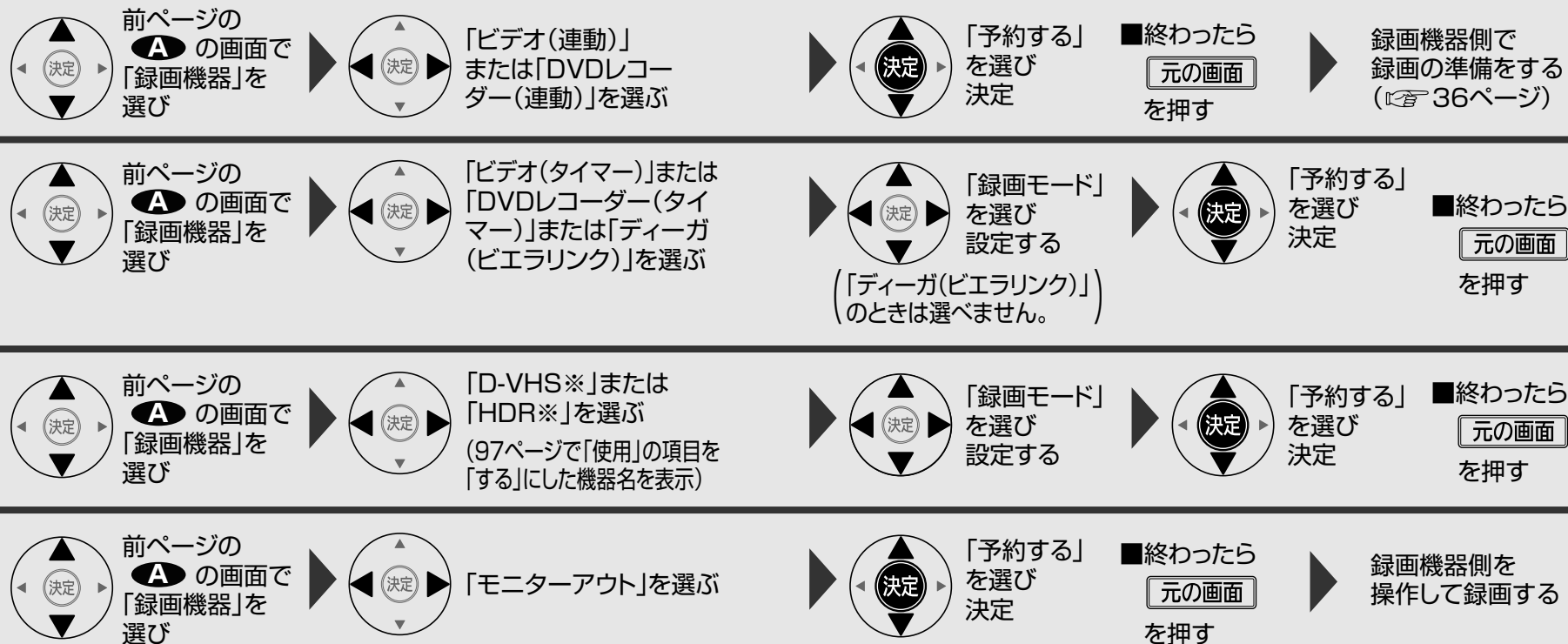
タイマー予約
(ビエラリンク(HDMI)、
Irシステム共に可能)

※タイマー予約と連動予約を混在させないでください。
予約が実行されない場合があります。

**i.LINK機器
(D-VHSビデオデッキなど)に
録画する**

i.LINKで予約

**Irシステムやビエラリンク
(HDMI)が使えない機器に
録画する**



詳しい解説を見る

関連情報

「録画機器」について

ガイド **?** + **7** **ま** **9** **ら** **1** **あ**

「録画モード」について

ガイド **?** + **7** **ま** **9** **ら** **2** **か**

お知らせ

ガイド **?** + **7** **ま** **9** **ら** **4** **た**

「録画機器」で
選べる項目は
ビエラリンク
(HDMI)設定や
Irシステム設定
の内容で変わります。
(88、
92ページ)

録画モードは
録画機器側で
設定してください。

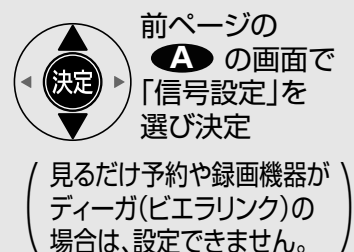
● 予約の詳細設定

予約の詳細設定(さらに詳しい設定)

手順 ▶▶▶

**複数の映像、音声がある番組で
録画する信号を選ぶ**
(デジタル放送時のみ)

信号設定

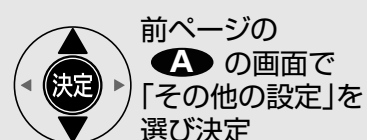


信号設定	
マルチビュー	主番組
映像	映像1
音声	日本語
二重音声	
データ	
字幕	オフ オン
字幕言語	日本語 英語

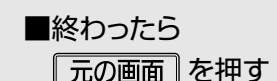


**番組追従/開始時刻修正
/終了時刻修正/サイドカット**

その他の設定

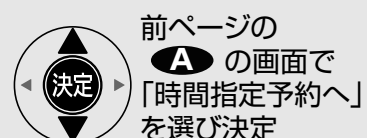


その他の設定	
番組追従	する しない
開始時刻修正 16:03	±0分
終了時刻修正 16:49	±0分
サイドカット	する しない



日時を指定して予約する

時間指定予約



時間指定予約への変更確認
毎週予約の設定や時間指定予約で予約すると ・番組追従が行えません ・信号設定やその他の設定が反映されません
よろしいですか?
はい いいえ



時間指定予約の
設定画面が出ます
(34ページ)

詳しい解説を見る

関連情報

設定内容について
ガイド **?** + **8** **ま** **10** **ま** **5** **な**

設定内容について
ガイド **?** + **8** **ま** **10** **ま** **7** **ま**

日時を指定して予約する／確認・変更・取り消し／番組追従・探して毎回予約

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

手順▶▶▶

まず次の操作をする



番組ナビ
を押す



「番組を予約する」
を選び決定

時間指定予約で
予約一覧
録画・視聴設定

各項目を
選んで設定する
(下欄参照)

日時を指定して
予約する

時間指定予約



「時間指定予約で」
を選び決定



ガイド
を押すと、電子説明書
でご覧になれます。

予約方式	見るだけ	録画
放送種別	BS	
予約チャンネル	200	
曜日/日	10月23日(日)	
開始時刻	20:00	
終了時刻	---	
録画機器	ビデオ(連動)	
録画モード	標準	
信号設定	音声:日本語	
その他の設定		
予約せしめる		
予約する		



各項目ごとに
設定する



「予約する」
を選び決定

■終わったら
元の画面
を押す

●暗証番号入力画面が
表示されたときは
(**46**ページ)

予約の確認や変更、
取り消しをする

(地上アナログ放送
でのタイマー予約
以外の場合)

予約一覧

予約変更

予約取り消し

※ピエラリンク(HDMI)での
タイマー予約の場合は、
履歴の確認と削除ができます。



「予約一覧」を
選び決定



「予約一覧」画面から
変更や取り消したい
予約を選び決定

赤ボタンを押す
青ボタンを押す

VIERA 予約一覧			
チャンネル	日時	番組名	予約
CS1	12月10日(月) 9:15~10:55	〇〇〇ボランティア	☐
777	12月11日(火) 10:00~10:55	W杯サッカーボランティア	☐
CS2	12月13日(木) 9:15~10:55	CGアニメーションコンテスト	☐
105	12月14日(金) 2:00~3:45	スーパーモーグル杯 予選連発	☐
CS2	12月14日(金) 2:00~3:45	国際エアリアル大会 名場面・珍場面	☐

予約一覧

(確認のみの場合、
元の画面で終了)

- 探して毎回予約の取り消し
- ① 赤ボタンを押して探して毎回予約の一覧を出す
 - ② 取り消したい予約の項目を選び決定
 - ③ 「はい」を選び決定

実行前の
予約の
変更



「設定変更」
を選び決定

設定変更画面で内容を修正し、



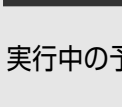
「修正する」
を選び決定

実行前の
予約の
取り消し



「取り消し」
を選び決定

実行中の
予約の
変更



実行中の予約は本機からは変更できません

実行中の
予約の
取り消し
(中止)



「取り消し」
を選び決定

(詳細は40ページ)

実行済の
予約履歴
削除



「履歴削除」
を選び決定

■終わったら
元の画面
を押す

放送時間が変わったとき
自動で予約を
変更する

番組追従

(デジタル放送のみ)

探して毎回予約の自動検索を
一時的に止める

探して毎回予約



「録画・視聴
設定」を選び決定

録画・視聴設定	
番組追従	する ☐ しない ☐
探して毎回予約	オフ ☐ オン ☐



「番組追従」
を選び
「する」に設定する



「探して毎回予約」
を選び
「オフ」に設定する

■終わったら
元の画面
を押す

詳しい解説
を見る

関連情報

設定内容について
ガイド
ガイド + 8 + 10 + 1

お知らせ

ガイド
ガイド + 8 + 10 + 10

予約件数について
ガイド
ガイド + 8 + 10 + 2

探して毎回予約について
ガイド
ガイド + 7 + 9 + 8

お知らせ

ガイド
ガイド + 8 + 10 + 3

設定内容について
ガイド
ガイド + 7 + 9 + 5

タイマー予約の
変更・取り消し
「タイマー予約」
を変更したり、取
り消したい場合、
録画機器側でも
変更や取り消しの
操作が必要です。

探して毎回予約の
取り消し
「探して毎回予約」
を取り消すには、
本機側での取り消
し操作(左ページ)
と、録画機器側で
の取り消し操作が
必要です。

システムの
タイマー予約、
時間指定予約時
は働きません。

●日時を指定して予約する／確認・変更・取り消し／番組追従・探して毎回予約

録画予約の注意点

本機から録画機器に予約設定します。(本機に録画機能はありません。)

予約の方法について

■番組表から予約する

- **番組表** を押して番組表を出し、録画したい番組を選べば、簡単に予約設定できます。(番組表は最大8日分を表示)

ここでは次の5種類の予約方法について説明しています。

- Irシステムを使って予約
- i.LINKケーブルを使って予約
- HDMIケーブルを使って予約
- ビエラリンク(HDMI)でタイマー予約

- Irシステムやビエラリンク(HDMI)が使えない録画機器への予約
- Irやビエラリンク(HDMI)が使えない機器への予約

■日時を指定して予約する(時間指定予約)

- 1週間以上先の番組予約もできます。
- 毎日、毎週などのくり返しの予約ができます。(34ページ)

「タイマー予約」「連動予約」対応機器(2008年7月現在)

■Irシステムの対応機器…対応機器は以下のとおりです。

対応機器	当社製 1995年製以降の ビデオデッキ または DVDレコーダー	左記以前の 当社製 ビデオデッキ	他社製の ビデオデッキ	他社製の DVDレコーダー
予約方式				
タイマー予約	○※1	×	×	×
連動予約	○	○	○※2	○※3

- ×印(対応外)の機器の場合は、テレビと録画機器の両方で通常の録画予約をしてください。
- ※1: NV-WV1、NV-WV10、NV-HV61、NV-H4K、DMR-E700BDを除く
- ※2: 対応メーカー/ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC(ただし上記メーカーでも、一部使用できない機種あり)
- ※3: 対応メーカー/パナソニック、三菱(ただし上記メーカーでも、一部使用できない機種あり)

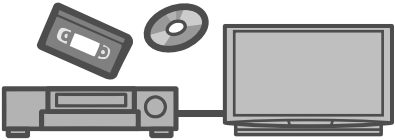
■ビエラリンク(HDMI)(HDAVI Control™)とは

- 本機とHDMIケーブル(別売品)を使って接続したビエラリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコン1つで簡単に操作できる機能です。※すべての操作ができるものではありません。
- ビエラリンク(HDMI)は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。他社製HDMI CEC対応機器との動作保証はしておりません。
- ビエラリンク(HDMI)に対応した他社製品については、その取扱説明書をご確認ください。
- 本機はビエラリンク(HDMI) Ver.3に対応しています。ビエラリンク(HDMI) Ver.3とは、従来の当社製ビエラリンク機器にも対応した最新の当社基準です。(2007年12月現在)

お知らせ

- ハイビジョン画質での録画に対応しているDVDレコーダーなどに録画予約する場合でも、本機のモニター出力からの録画(Irシステムケーブルを用いた録画など)では、ハイビジョン画質ではなく、地上アナログ放送と同程度の画質で録画されます。

Irシステムでタイマー予約 Irシステムで連動予約



当社製のビデオデッキ やDVDレコーダーの 録画予約設定を 本機から行う

タイマー予約

※他社製の録画機器では
お使いいただけません。

詳しくはIrシステムケーブルの設定方法
をご覧ください。(92ページ)

○月○日○ch
○○時○○分～
○○時○○分、
標準

予約受付完了!

あとは録画機器側で
予約実行

地上デジタル用
および
地上アナログ用
アンテナを
録画機器にも
接続

Irシステムケーブル(別売品)

モニター出力端子から

外部入力端子へ

映像、音声コードを接続(94ページ)

番組表

この番組をタイマー予約

本機側の操作など

まず右の録画機器側の操作(①、②)を行う

予約設定
と準備

①番組表で、録画したい番組を選び「決定」を押す
②画面左下の「録画予約」を選び「決定」を押す
③「詳細設定」を選び「決定」を押す
④詳細設定画面で「タイマー予約」の設定を
行う(詳しくは32ページ)

予約時刻
になると

デジタル放送予約時は予約した番組の
映像と音声を本機が出力します

録画機器側の操作など

本機側の操作(①、②、③、④)のまえに

①リモコンで電源を入れる
②テープやディスクを入れる
(本機側の操作①、②、③、④のあと自動的に
電源が切れる)

・地上アナログ放送の予約時は録画機器側の
チューナーより録画が実行されます
・デジタル放送の予約時は本機からの映像・
音声信号により録画が実行されます

●深夜番組など日付をまたいで放送される番組は、正しく録画されない場合があります。また、24時間以上
の録画はできません。このような場合は、デジタル放送では連動予約をお使いください。
●予約の変更と取り消しは、録画機器側でも実施してください。

●番組の時間変更 に合わせて録画したい ●他社製の機器にも 録画予約したい

連動予約

(デジタル放送のみ)
※当社製の録画機器にも
お使いいただけます。

録画開始時点

時間がきたらテレビが自動で指示

録画終了時点

電源「入」!

録画開始!

終了!

電源「切」!

テレビからの
指示により動作

Irシステムケーブル(別売品)

モニター出力端子から

外部入力端子へ

映像、音声コードを接続(94ページ)

番組表

この番組を連動予約

本機側の操作など

予約設定
と準備

①番組表で、録画したい番組を選び「決定」を押す
②画面左下の「録画予約」を選び「決定」を押す
③「詳細設定」を選び「決定」を押す
④詳細設定画面で「連動予約」の設定を行う
(詳しくは32ページ)

予約時刻
になると

電源「入」/「切」・録画開始の信号および、
予約した番組の映像と音声を出力します
(終了時刻には停止信号を出力します)

録画機器側の操作など

①テープやディスクを入れる
②本機から接続した外部入力に切り換える
③録画モードを設定する
④録画可能状態であることを確認し、
リモコンで電源を切る
(切らないと、録画開始できません)

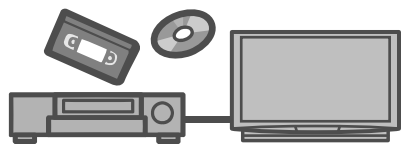
電源が入り、録画が実行されます
(終了時刻には電源が切れます)

●他社製の録画機器をお使いの場合や、デジタル放送番組の放送時間が変更になったときでも自動的に
追従して録画させたい場合などにご利用ください。(放送局から情報のあるときのみ)

●録画予約の注意点

録画予約の注意点(つづき)

- ビエラリンク(HDMI)でタイマー予約
- i.LINKで予約
- Irやビエラリンク(HDMI)が使えない機器への予約



ビエラリンク(HDMI)に対応した
当社製レコーダー
(ディーガ)の録画予約
設定を本機から行う

ビエラリンク(HDMI)で
タイマー予約

※他社製のHDMI機器では
お使いいただけません。

番組表

詳しくはビエラリンクの
接続・設定をご覧ください。
(85~89ページ)

すべてのアンテナ
・地上アナログ
・地上デジタル
・BSデジタル
をレコーダー
(ディーガ)にも
接続

HDMI1端子から
HDMIケーブル
(別売品: 86ページ)
HDMI端子へ

この番組を
タイマー予約

予約内容を転送

本機側の操作など

予約設定と準備

- ① 番組表で、録画したい番組を選び「決定」を押す
- ② 画面左下の「録画予約」を選び「決定」を押す
- ③ 「詳細設定」を選び「決定」を押す
- ④ 詳細設定画面で「タイマー予約」の設定を行う(詳しくは 32ページ)

予約時刻になると

- 予約した番組はレコーダー(ディーガ)側のチューナーで受信して録画されます。(本機のHDMI端子から、予約した番組の映像や音声は出力しません。)
- 有料番組や視聴制限、録画予約の重複については録画機器側の設定に依存します。詳しくは、録画機器側の説明書をご覧ください。

録画機器側の操作など

機器によっては、録画用のディスクを入れる必要があります

録画が実行されます

D-VHSビデオデッキ
などの録画予約設定を
本機から行う

i.LINKで予約
(デジタル放送のみ)
(使用できる機器 96ページ)

番組表

詳しくはD-VHSビデオ
デッキなどの接続・設定
をご覧ください。
(96~97ページ)

i.LINK端子から
i.LINKケーブル(別売品)
i.LINK端子へ

この番組を予約

本機側の操作など

まず、右の録画機器側の操作(①、②)を行う

予約設定と準備

- ① 番組表で、録画したい番組を選び「決定」を押す
- ② 画面左下の「録画予約」を選び「決定」を押す
- ③ 「詳細設定」を選び「決定」を押す
- ④ 詳細設定画面で「i.LINKで予約」の設定を行う(詳しくは 32ページ)

予約時刻になると

予約した番組の映像と音声を出力します

- 本機のi.LINK端子から地上アナログ放送は出力しません。アナログ放送を録画予約される場合は、VHF/UHFアンテナを接続した録画機器側で予約設定してください。

録画機器側の操作など

本機側の操作(①、②、③)のまえに

- ① リモコンで電源を入れる
- ② テープを入れる(D-VHSビデオデッキの場合)

本機側の操作④のあとに

- ③ リモコンで電源を切る

録画が実行されます

Irシステムや
ビエラリンク(HDMI)
が使えないとき

Irやビエラリンク(HDMI)が
使えない機器への予約
(デジタル放送のみ)

番組表

この番組を予約

モニター出力
端子から
映像、音声コードを接続
(94ページ)
外部入力端子へ

本機側の操作など

予約設定と準備

- ① 番組表で、録画したい番組を選び「決定」を押す
- ② 画面左下の「録画予約」を選び「決定」を押す
- ③ 「詳細設定」を選び「決定」を押す
- ④ 詳細設定画面で録画機器を「モニターアウト」にする(詳しくは 32ページ)

予約時刻になると

予約した番組の映像と音声を出力します

- アナログ放送を録画予約される場合は、VHF/UHFアンテナを接続した録画機器側で予約設定してください。
- デジタル放送のチューナーを内蔵している録画機器をご使用の場合、デジタル放送はデジタル放送用アンテナを接続した録画機器側で予約設定してください。

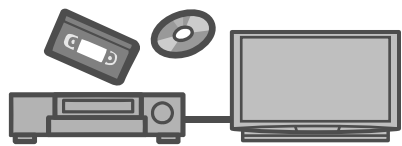
録画機器側の操作など

- ① テープやディスクを入れる
- ② 本機から接続した外部入力に切り換える
- ③ 録画モード、録画開始、終了時刻を設定する

録画が実行されます

● 録画予約の注意点

録画予約の注意点(つづき)

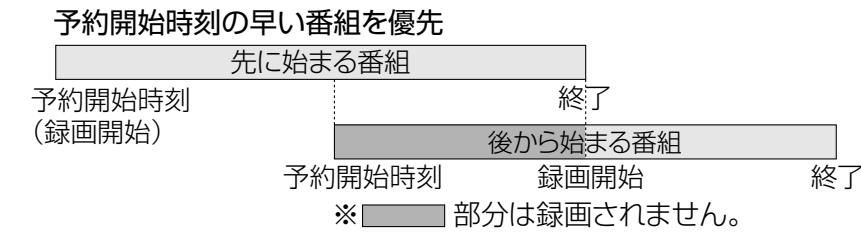


録画についてのご注意事項	
録画機器の事前設定	●予約の日時、入力(チャンネルなど)以外の機能は、あらかじめ録画機器で設定してください。(例えば、HDD内蔵のDVDレコーダーでのDVDとHDDの切り換えなど)
録画機器の電源	●放送中または、開始直前の番組を録画予約した場合は録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまで準備時間が必要です。(当社製品での一例) ●ビデオデッキ：約15秒 ●DVDレコーダー：約90秒 ●ハードディスクビデオレコーダー：約30秒
視聴制限時	●年齢制限時は、暗証番号の入力が必要です。(P.46ページ)
録画予約後の電源	●電源はリモコンで「切」にしてください。 デジタル放送の予約時に本体の電源を「切」にすると、録画予約は実行されません。(地上アナログ放送のタイマー予約時やビエラリンク(HDMI)での予約時は「切」にしても録画予約が実行されます)
デジタル放送番組の開始／終了時刻変更	●連動予約で放送局から番組開始が遅れる情報があった場合には、本機の予約開始時刻は情報に追従して遅れます。(3時間まで) タイマー予約時は、録画機器は遅れに追従しませんので最初の予約時刻から録画が始まります。
実行中の録画予約の中止	●地上アナログ放送のタイマー予約やビエラリンク(HDMI)での予約は録画機器側で中止してください。 ●デジタル放送の予約実行中は、2画面表示中に右画面操作で別のデジタル放送を選び、「CHロック」を「解除する」にすると予約中止されます。 ●デジタル放送のタイマー予約は、本機および録画機器側でも中止してください。
録画中のテレビ画面	●録画中は、2画面の右画面は録画中の番組に固定されることがあります。
デジタル放送録画の制限	●デジタル放送には、「1回だけ録画可能」「個数制限コピー可能」などのコピー制御信号が加えられ、CPRMに対応したデジタル録画機器と記録メディアの組み合わせにおいてのみ、録画が可能になります。 (ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します) 本機は個数制限コピー可能なダビング10には対応していません。 ●当社製レコーダー(ディーガ)の場合はCPRM対応のディスクの組み合わせで録画が可能になります。詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください。 ●アナログ方式のビデオデッキでは、個人的に利用される場合に限って、これまでどおりに録画可能です。(P.124ページ)
ハイビジョン放送の録画画質	●当社製のi.LINK録画機器では、ハイビジョン画質での録画ができます。 ●ハイビジョン放送の録画に対応しているDVDレコーダーなどを接続しても、本機のモニター出力から録画した場合は、地上アナログ放送と同程度の画質となります。
地上アナログ放送の録画方法	●地上アナログ放送の録画予約は当社製のDVDレコーダーやビデオデッキによる「タイマー予約」のみ可能です。他社製のDVDレコーダーやビデオデッキには本機から録画できません。(録画機器側で設定してください。)
地上デジタルや110度CSデジタル放送のi.LINK機器での録画	●地上デジタルやCSデジタルに対応していない録画機器では、予約時などに放送(地上デジタルやCSデジタル)やチャンネル番号が正しく表示されない場合があります。 (当社製NV-HDR1000、NV-DH1/DHE10、NV-DH2/DHE20、NV-HVH1など)

●録画機器の取扱説明書もあわせてよくお読みください。

予約の優先順位

●予約した番組の放送開始時刻が他の予約した番組と重なってしまったときは、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。



- 上記以外の場合は、予約一覧の順に録画します。
- タイマー予約と連動予約を混在させないでください。
予約が実行されない場合があります。

予約時のメッセージ

この番組は契約されていません。 予約できません。	●契約が必要なチャンネルです。 放送事業者にお問い合わせ、契約を行ってください。
予約がいっぱいです。 予約を削除してから やり直してください。	●実行前の予約は50件までです。 「探して毎回予約する」で、まだ次回分が予約されていない項目がある場合、その分の予約数は実行前の予約可能件数(50件)からあらかじめ差し引かれます。 予約一覧で不要な実行前の予約を取り消してください。(P.34ページ)
予約が完了しました。 予約が重複しています。予約が 実行されない場合があります。	●すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。 ●地上アナログ放送の「タイマー予約」やビエラリンク(HDMI)での予約では、このメッセージは出ませんので録画機器側でご確認ください。
予約できませんでした。	●過去の時間帯を予約しようとした場合などに表示されます。

●録画予約の注意点

画面サイズを変える/画面位置やサイズの微調整

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

/画面の設定/2画面で楽しむ

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

画面サイズを変える

手順 ▶▶▶

(ハイビジョン映像以外のとき)
自動で拡大画面にする

セルフワイド



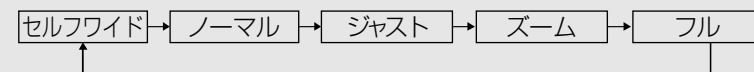
自動的に違和感の少ない映像に拡大します

手動で画面モードを切り換える

画面モード



画面モードを表示中に押す(押すたびに切り換わる)



(ハイビジョン映像のとき)
自動で拡大画面にする

サイドカット
セルフワイド



1回押す(「フル」と表示)



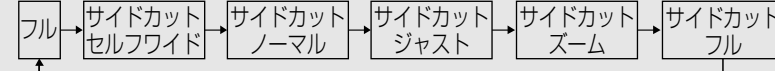
「フル」と表示中に再度押して切り換える(約7秒間メッセージを表示)

手動で画面モードを切り換える

画面モード
(サイドカット)



画面モードを表示中に押す(押すたびに切り換わる)



詳しい解説を見る

ガイド ? + 3 DEF 2 ABC 10 PPS

ガイド ? + 3 DEF 2 ABC 3 DEF

お知らせ ガイド ? + 8 TUN 2 ABC 7 PPS

ガイド ? + 3 DEF 2 ABC 4 GH

ガイド ? + 3 DEF 2 ABC 7 PPS

関連情報

お知らせ ガイド ? + 8 TUN 2 ABC 5 JKL

画面サイズの情報があるとき(D端子・S2映像・ID-1・ED2)(123ページ)

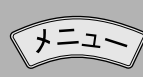
お知らせ ガイド ? + 8 TUN 2 ABC 8 TUN

外部入力時は「サイドカット セルフワイド」に切り換わりません。

画面位置やサイズの微調整/画面の設定

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



調整したい画面のときに押す



「設定する」を選び決定



「画面の設定」を選び決定



ガイド ? を押すと、電子説明書でご覧になれます。

垂直の位置やサイズを細かく調整する(画面モードがノーマルおよび2画面以外のとき)

垂直位置/サイズ



「垂直位置/サイズ」を選び決定



画面を見ながら調整する

水平表示領域の調整(2画面以外のとき)

水平表示領域



「水平表示領域」を選び設定する

■テレビ画面に戻るには
元の画面を押す

1080iや1080pのとき画面サイズを調整する(2画面以外のとき)

HD表示領域



「HD表示領域」を選び設定する

セルフワイド

ID-1検出

ED2検出

3次元Y/C分離

480p色マトリックス

ブランク輝度設定

サイドカット固定

1/3

NR(ノイズリダクション)

HDオプティマイザー

デジタルシネマリアリティ

24pフィルムダイレクト

3/3



各項目を選び設定する(画面の設定は3ページ構成です。▼を繰り返し押すと、次のページになります)

■終わったら

元の画面を押す

詳しい解説を見る

ガイド ? + 3 DEF 3 DEF 4 GH

ガイド ? + 3 DEF 3 DEF 7 PPS

ガイド ? + 3 DEF 4 GH 7 PPS

関連情報

お知らせ ガイド ? + 8 TUN 3 DEF 10 PPS

お知らせ ガイド ? + 8 TUN 3 DEF 1 PPS

ガイド ? + 8 TUN 5 JKL 5 JKL

ガイド ? + 8 TUN 4 GH 9 WID

ガイド ? + 8 TUN 5 JKL 10 PPS

ガイド ? + 8 TUN 4 GH 8 TUN

ガイド ? + 8 TUN 5 JKL 2 ABC

ガイド ? + 8 TUN 5 JKL 3 DEF

ガイド ? + 8 TUN 5 JKL 7 PPS

ガイド ? + 8 TUN 4 GH 7 PPS

ガイド ? + 8 TUN 5 JKL 1 PPS

ガイド ? + 8 TUN 5 JKL 8 TUN

セルフワイド

ID-1検出

ED2検出

3次元Y/C分離

480p色マトリックス

ブランク輝度設定

サイドカット固定

NR、HDオプティマイザー

デジタルシネマリアリティ

24pフィルムダイレクト

2画面で楽しむ

手順 ▶▶▶

2画面にする

2画面



2画面を押す もう一度押すと1画面に戻る

●PC画面、SDメモリーカード再生(写真、動画)、電子説明書、アクトビラは2画面になりません。

画面モードを選ぶ

画面モード



2画面のときに押すたびに切り換わる

左右の画面を入れ換える

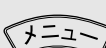
左右入換



2画面のときに押すたびに切り換わる

左右の画面の音声を切り換える

音声左右切換



2画面のときに押す



「音声左右切換」を選び決定

■終わったら

戻るを押す

右画面のチャンネルを変える/ビデオなどに切り換える

右画面操作



右画面操作の表示中に操作する(約10秒間)

●右画面の入力切換や選局操作などができます。

詳しい解説を見る

ガイド ? + 8 TUN 3 DEF 5 JKL

ガイド ? + 3 DEF 4 GH 1 PPS

ガイド ? + 3 DEF 4 GH 2 ABC

ガイド ? + 3 DEF 4 GH 4 GH

ガイド ? + 3 DEF 4 GH 3 DEF

関連情報

■右画面操作を継続したいとき(12346ページ)

●画面サイズを変える/画面位置やサイズの微調整/画面の設定/2画面で楽しむ

画質や音質をお好みで調整する

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

パソコンの画面を調整する

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

画質をお好みで調整する

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



調整したい画面のときに押す



「画質を調整する」を選び決定



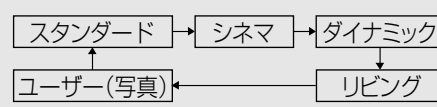
ガイド **[?]**を押すと、電子説明書でご覧になれます。

番組に合わせて映像を選ぶ

映像メニュー

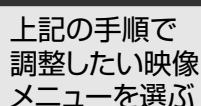


「映像メニュー」を選び設定する



映像メニューをお好みに調整する
(明るさや、色あいなど)

映像メニューの調整



上記の手順で調整したい映像メニューを選ぶ



各項目ごとに調整する
(映像メニューの調整は2ページ構成です)

映像メニューが「ユーザー(写真)」「シネマ」「リビング」のとききめ細かく画像を調整する

テクニカル



「テクニカル」を選び「入」にする



「テクニカル」画面にする



各項目ごとに調整する

デジタル放送を見ているとき番組内の映像を切り換える

信号切換



サブメニュー デジタル放送を視聴中に押す



「信号切換」を選び決定



項目を選び設定する

■テレビ画面に戻るには
元の画面を押す

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド **[?]** + **8**や**1** **10**

ガイド **[?]** + **8**や**1** **1**

ガイド **[?]** + **8**や**1** **2**

ガイド **[?]** + **3** **1** **7**

お知らせ

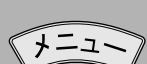
ガイド **[?]** + **8**や**2** **1**

- スタンダード：一般的にご家庭でご使用される際のメーカー推奨の画質設定モードです。
- SDメモリーカード写真表示中は、「ユーザー」は「写真」と表示されます。

音質をお好みで調整する

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



調整したい放送や外部入力のために押す



「音声を調整する」を選び決定

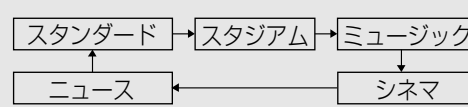


番組に合わせて音声を選ぶ

サウンド

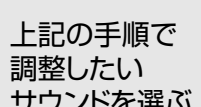


「サウンド」を選び設定する



サウンドをお好みに調整する

サウンドの調整



上記の手順で調整したいサウンドを選ぶ



各項目ごとに調整する
(音声の調整は2ページ構成です)

音声を切り換える

音声切換



1回押すと、現在の音声を表示



現在の音声を表示中に押すたびに切り換わる
(切り換えのできる音声があるときのみ)

■テレビ画面に戻るには
元の画面を押す

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド **[?]** + **8**や**1** **5**

ガイド **[?]** + **8**や**1** **7**

お知らせ

ガイド **[?]** + **8**や**1** **6**

お知らせ

ガイド **[?]** + **8**や**2** **10**

サウンドの切り換えは
サウンド ボタンでも可能です。

パソコンの画面を調整する

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



パソコンの接続
(**93**ページ)



「PC」を選び決定
画面モード 調整したい画面にする



を押す



「設定する」を選び決定



「画面の設定」を選び決定

接続したパソコンに合わせて調整する

PC画面調整



「PC画面調整」を選び決定



各項目ごとに調整する

■調整したら

戻る

[?]を数回押す

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド **[?]** + **3** **7** **3**

お知らせ

ガイド **[?]** + **8**や**6** **10**

●画質や音質をお好みで調整する／パソコンの画面を調整する

システム設定

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

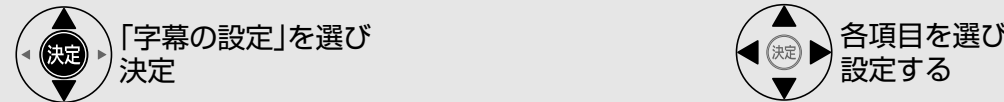
システム設定

手順 ▶▶▶

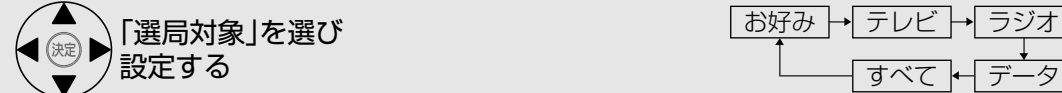
まず次の操作をする



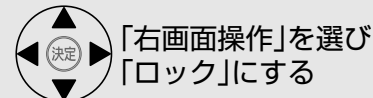
デジタル放送の字幕や文字スーパーがある場合に表示する **字幕の設定**



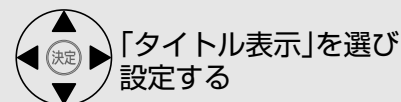
デジタル放送で押して順送りできるチャンネルを選ぶ **選局対象**



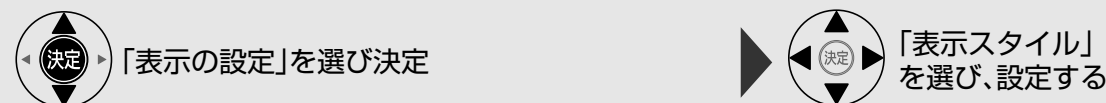
2画面のとき 右画面の操作を継続する **右画面操作**



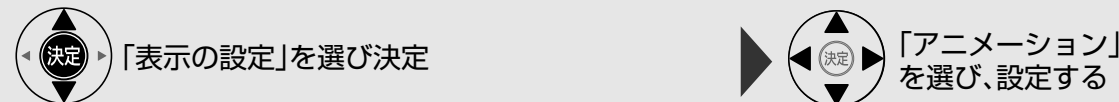
選局時に番組のタイトル表示のオン/オフを設定する **タイトル表示**



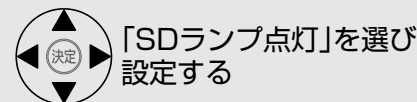
メニューなどの表示スタイルを変える **表示スタイル**



メニュー表示にアニメーションを使う **アニメーション**



SDメモリーカード挿入時、ランプ点灯のする/しないを設定する **SDランプ点灯**



■終わったら **元の画面**を押す

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド **?** + **8** (TUV) **7** (PQRS) **10** (EFGH)

字幕の「オフ」「オン」は字幕ボタンでも可能です。

ガイド **?** + **8** (TUV) **7** (PQRS) **1** (A)

ガイド **?** + **8** (TUV) **7** (PQRS) **2** (ABC)

ガイド **?** + **8** (TUV) **7** (PQRS) **4** (GHI)

「オフ」設定時でもチャンネル番号は表示されます。

ガイド **?** + **3** (DEF) **9** (WXYZ) **4** (GHI)

「表示スタイル」が「スタンダード」のときは設定できません。

ガイド **?** + **8** (TUV) **7** (PQRS) **7** (PQRS)

※ **文字入力設定** は「おすすめ語句一覧」(28ページ)やアクトビラで使します。詳しくはネットワーク編(14ページ)をご覧ください。

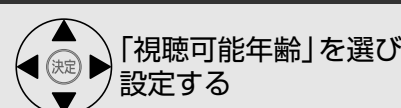
システム設定(制限項目設定)

手順 ▶▶▶

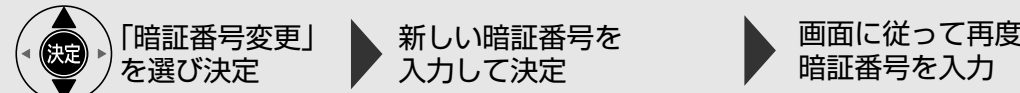
まず次の操作をする



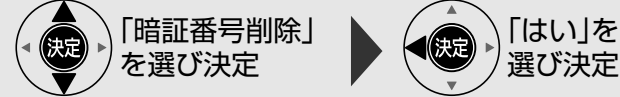
視聴できる年齢を制限する **視聴可能年齢**



制限を超える番組を見るときの暗証番号を変更する **暗証番号変更**



暗証番号を取り消す **暗証番号削除**



■終わったら **元の画面**を押す

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド **?** + **3** (DEF) **8** (TUV) **7** (PQRS) **お知らせ**

制限項目設定について

ガイド **?** + **8** (TUV) **7** (PQRS) **6** (MNQ)

ガイド **?** + **8** (TUV) **7** (PQRS) **5** (JKL)

ガイド **?** + **8** (TUV) **7** (PQRS) **8** (TUV)

設定した年齢を超える番組を選んだとき
ガイド **?** + **3** (DEF) **9** (WXYZ) **2** (ABC)

ガイド **?** + **3** (DEF) **9** (WXYZ) **10** (EFGH)

ガイド **?** + **3** (DEF) **9** (WXYZ) **1** (A)

※ **ブラウザ制限** はアクトビラで使します。詳しくはネットワーク編(7ページ)をご覧ください。

システム設定

SDメモリーカードを使う



■ビデオの再生について

本機にSDメモリーカードを挿入することで、SDメモリーカードに記録されたビデオデータを再生できます。

- 本機で再生できる動画は、SD-Video規格Ver1.2[MPEG-2(PS形式)*1]に対応している音声フォーマットがMPEG-1/Layer-2形式またはドルビーデジタル*2形式のファイル、またはAVCHD規格に対応している音声フォーマットがドルビーデジタル形式のファイルです。

※1 MPEGとはカラー動画のフォーマットの名称です。

PSは(Program Stream)の略称です。

※2 ドルビー、ドルビーデジタルはドルビーラボラトリーズの商標です。

- パソコンで編集したビデオデータは意図通り再生できないことがあります。

■写真の再生について

本機の画面で、デジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮影された写真データを見たり、写真現像店に出すプリント枚数を設定することができます。(ただし、プリント枚数が設定できるのはファイル名が半角8文字以下の画像データに限ります。)

■パソコンなどを使って下記の条件で編集した静止画データも見ることができます

- JPEG形式の静止画データを見ることができます。
拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。
- 本機では最小160×120画素～最大約1200万画素までの写真データの表示を確認しています。(2008年7月現在)
例：4224×2376(10,036,224画素)
3648×2736(9,980,928画素)
- JPEG形式以外の静止画(TIFF形式など)、音声、MOTION JPEG、プログレッシブJPEG、JPEG2000などのデータは再生できません。
- 当社製デジタルカメラ「LUMIX」シリーズなどに付属している編集ソフト以外で編集した写真データは正しく再生できない場合があります。
- SDメモリーカードのフォーマットはデジタルカメラなどの撮影機器で行うか、パソコンで行う場合はSDメモリーカード専用フォーマットソフトを使ってください。
- パソコンなどを使って編集・コピーした画像は、日付順に表示されない場合があります。

■作成されたファイルについて

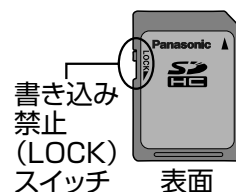
- 作成した機器によっては、ビデオや写真ファイルが本機で正しく再生されない場合があります。
- ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかる場合があります。
- ご使用のデジタルカメラなどによっては、編集後の画像を再生できない場合があります。
詳しくは、デジタルカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

■SDメモリーカード(別売品)について

- 24 mm×32 mm×2.1 mmの、切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーです。
- miniSDカードやmicroSDカードを本機にて使用する場合は、専用のアダプターに必ず装着してご使用ください。
- マルチメディアカードのご使用については保証いたしません。
- 本機では、当社製の2 GB*3までのSDメモリーカードおよび32 GB*4までのSDHCメモリーカードを動作確認しています。最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。
<http://panasonic.jp/support/tv> (2008年7月現在)
- ※3 使用可能領域は2 GBより少なくなります。
- ※4 使用可能領域は32 GBより少なくなります。
- 最大転送速度が、10MB/秒に満たないSDメモリーカードでビデオ撮影した場合、本機で正しく再生できない場合があります。

■プロテクトについて

- スイッチを「LOCK」側にすると、誤消去や上書きを防止できます。写真現像店に出すときのプリント枚数設定(DPOFプリント設定)をするときは書き込み禁止(LOCK)スイッチを「LOCK」と逆側にしてください。

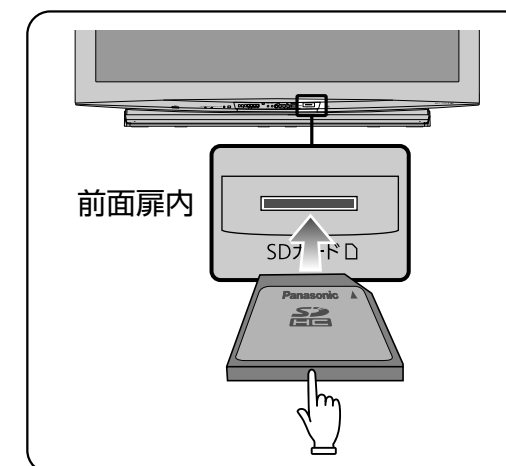


SDメモリーカードを廃棄／譲渡するときのお願い

パソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、メモリーカード内のデータは完全には消去されません。
廃棄／譲渡の際は、メモリーカード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使ってメモリーカード内のデータを完全に消去することをおすすめします。
メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

■SDメモリーカードの出し入れ

- 本編50～51ページおよび、ネットワーク編12～13、48～49ページの操作中は、電源を切ったり、カードを取り出したりしないでください。データが破壊されたり、本体が正常に動作しなくなる場合があります。
- miniSDカードやmicroSDカードを使用の場合はアダプターごと出し入れしてください。
- SDメモリーカード以外の物を挿入しないでください。故障や破損の原因となります。



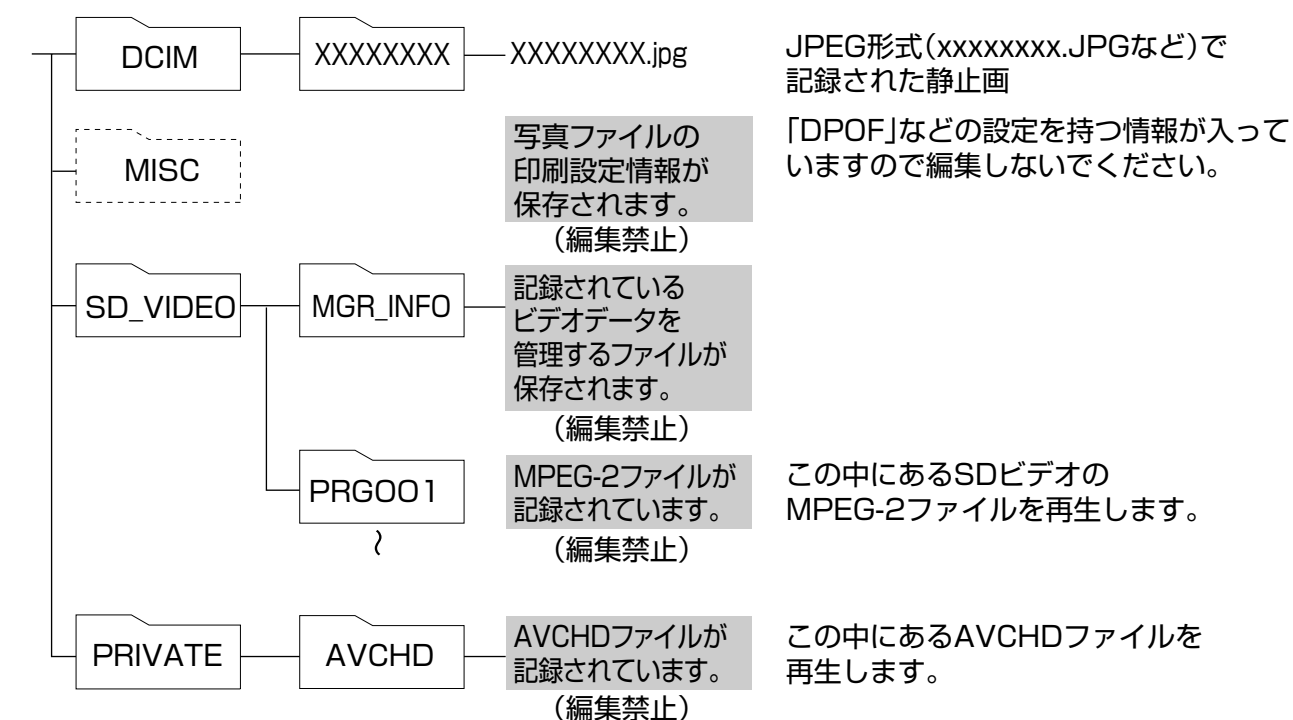
入れるとき

SDメモリーカードのラベル面を上に向けて、奥までゆっくりと差し込む

取り出すとき

部分(左図)を押す

■フォルダ構造について[フォルダ(ディレクトリ)構造の例]



お知らせ

- 本機は全フォルダ内のJPEGファイルを探して表示します。
(ただし、DPOFプリント設定はファイル名が半角8文字以下の画像データのみ設定できます。)
- ファイル名やフォルダ名を変更すると、動画が再生できなくなる場合があります。

：フォルダ XXXXXXXX.jpg ：ファイル名 X：半角文字

ビデオ・写真 エスディー SDメモリーカードの再生

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

写真現像店などに出す

プリント枚数の設定

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

SDメモリーカードのビデオを再生する (MPEG-2/AVCHD動画再生)

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする

SDメモリーカードを挿入する (49ページ) ▶ SDカードを押す ▶ 「ビデオ一覧を見る」を選び決定

ビデオを再生する **SDビデオ再生**

再生したい映像を選び決定 ▶ 再生が始まります

■停止するには
「SDビデオ一覧」に戻る

■テレビ画面に戻るには
元の画面を押す

ガイド を押すと、電子説明書でご覧になれます。

詳しい解説を見る

関連情報

※SDメモリーカードの使用上のご注意 (48ページ)

SDメモリーカードの写真を再生する

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする

SDメモリーカードを挿入する (49ページ) ▶ SDカードを押す ▶ 「写真を見る」※を選び決定

※スライドショーのときは「スライドショー開始」を選ぶ(下記)

写真を連続して見る **スライドショー開始**

上記手順で「スライドショー開始」を選び決定 ▶ 再生が始まります

■止めるとき ■再開するとき

スライドショーの設定を変える **スライドショー設定**

「スライドショー設定」を選び決定 ▶ 「画像表示間隔」を設定する

■DPOF自動再生ファイルがあるときは、まず再生方法を選ぶ

ガイド + 1あ 2か 4た

■スライドショーを見るには
「スライドショー開始」を選び決定

■止めるとき

■終了するとき
戻るを押す

■テレビ画面に戻るには
元の画面を押す

写真を12枚ずつ見る **写真一覧**

「写真一覧」を選び決定 ▶ 写真を12枚ずつ表示します

■画像を拡大するには
拡大したい写真を選び決定→シングル表示へ

■テレビ画面に戻るには
元の画面を押す

写真を1枚ずつ見る **シングル表示**

「シングル表示」を選び決定 ▶ 押すたびに画像が切り換わる

■画像を回転するには
押すたびに90°ずつ時計回りに回転

■終了するとき
戻るを押す

BGMを再生する **BGM再生**

「BGM設定」を選び決定 ▶ 「BGM再生」を選び設定する

BGMを選択する **BGMタイプ**

「BGM設定」を選び決定 ▶ 「BGMタイプ」を選び設定する

詳しい解説を見る

関連情報

アクティブラでSDメモリーカードの静止画を見るときは (ネットワーク編13ページ)

※SDメモリーカードの使用上のご注意 (48ページ)

写真一覧

収録枚数 12
表示中の画像情報
No. 01000001
日付 2007/5/19
画素数 640×480

スライドショー 印刷

写真一覧

写真現像店に出すプリント枚数を設定する

手順 ▶▶▶

写真のプリント枚数を設定する **DPOFプリント設定**

※設定が可能な写真については (49ページ)

黄 上記「写真一覧」画面で押し、

サブメニュー を押し、

「枚数設定」を選び決定

「設定」を選び決定

枚数を設定し、

■続けて別の写真のプリント枚数を設定するには左の手順を繰り返す

■終わったら
戻るを押す

詳しい解説を見る

関連情報

SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」側になっていると設定できません。(48ページ)

●SDメモリーカードの再生／プリント枚数の設定

● ビエラリンク(HDMI)を使う

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

手順▶▶▶

まず
ご確認ください



비에라링크(HDMI)対応機器の接続と設定
(▶ 85~89ページ)

本機のリモコンで
レコーダー(ディーガ)のメニュー
画面を操作する **ディーガ(操作一覧)**

비에라링크を押す ▶ 「ディーガの
操作一覧」
を選び決定 ▶ レコーダー(ディーガ)の
画面に従い操作する ■終わったら
元の画面を押す

レコーダー(ディーガ)の操作時に
テレビ画面をレコーダー(ディーガ)の
画面に切り換える **自動入力切換**

レコーダー(ディーガ)の
再生やメニュー操作
などを始める ▶ 自動的にレコーダー(ディーガ)の画面に
切り換わります。

本機で予約設定してレコーダー
(ディーガ)へ転送する **録画予約**

番組表や検索結果など
から予約したい番組を
選び決定 ▶ 32ページの手順で
「タイマー予約」の設定をする
※「ディーガ(비에라링크)」
を選ぶ ▶ 予約の設定内容が
レコーダー(ディーガ)へ転送されます。

本機のリモコンで
今見ている番組の録画を始める
見ている番組を録画

비에라링크を押す ▶ 「見ている番組
を録画」を選び
決定 ▶ レコーダー(ディーガ)の
電源が入り録画が
始まります。 ■録画を停止させるときは
비에라링크を押して
「録画を停止する」を選び決定
●番組が終了しても、
録画は自動停止しません。

一時的にテレビから離れるときなどに
番組の視聴を一時停止／再生する
番組キープ／再生

番組キープを押す ▶ 見ていた番組が
一時停止し、
「再生操作パネル」
を表示します。 ▶ 「決定」を押す
(番組の一時停止
状態が解除
されます)
(「番組キープ」ボタンでも
一時停止状態を解除できます) ▶ ■番組キープを
停止するとき
は再生操作パネル
を表示中に押す
(再生操作パネルが消え
ているときは「サブメ
ニュー」ボタンを押す。)

詳しい解説
を見る

関連情報

비에라링크(HDMI)とは
ガイド **?** + **9** **2** **5**

ガイド **?** + **4** **8** **1**

レコーダー(ディーガ)の画面
で使えるボタンについて
ガイド **?** + **4** **8** **2**

ガイド **?** + **4** **8** **4**

ガイド **?** + **2** **5** **1**

ガイド **?** + **4** **8** **5**

ガイド **?** + **5** **4** **10**

■비에라링크(HDMI)(HDAVI Control™)とは

- 本機とHDMI ケーブル(別売品)を使って接続した비에라링크対応機器を自動的に連動させて、リモコン1つで簡単に操作できる機能です。
※すべての操作ができるものではありません。
- 비에라링크(HDMI)は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。他社製HDMI CEC対応機器との動作保証はしておりません。
- 비에라링크(HDMI)に対応した他社製品については、その製品の取扱説明書をご確認ください。
- 本機は비에라링크(HDMI) Ver.3に対応しています。
비에라링크(HDMI) Ver.3とは、従来の当社製비에라링크機器にも対応した最新の当社基準です。
(2007年12月現在)

お知らせ

- 「番組キープ／再生」メニューは、비에라링크(HDMI) Ver.3に対応したレコーダー(ディーガ)をHDMI端子に接続しているときのみ操作できます。
- 番組キープの内容は、レコーダー(ディーガ)のハードディスクに一時的に記録されますが、再生を停止すると消去されます。

●비에라링크(HDMI)を使う

● ビエラリンク(HDMI)を使う(つづき)

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

手順▶▶▶

まずご確認ください



비에라링크(HDMI)対応機器の接続と設定
(▶ 85~89ページ)

本機のリモコンで 音声をAVアンプから出す

AVアンプ



を押す



「音声をAVアンプから出す」
を選び決定

▶ 本機の音声が消え、AVアンプの電源が入ります。

■テレビの音声に戻すには左ページの操作で「音声をテレビから出す」を選び決定
■音量を調節するときは本機リモコンの音量ボタンで調整する

AVアンプやラックシアターのサウンドを 番組情報に応じて自動的に切り換える

サウンド(オート)



を数回押して、
サウンドを「オート」に切り換える

▶ 自動的に番組情報に応じた最適なサウンドに切り換わります。(オートサウンド連携)

AVアンプのリモコンで DVDを再生させる

ワンタッチ再生

▶ AVアンプのリモコンをレコーダー(ディーガ)に向けて「ワンタッチ再生」ボタンを押す

▶ 各機器の電源が入りDVD再生が始まります。(音声はAVアンプから出ます)

本機のリモコンで パソコンを操作する

パソコンを操作する

HDMI2
または3端子
に接続した
パソコンの
電源を入れる



「パソコンを
操作する」
を選び決定

▶ パソコンの
操作画面に切り換
わります。

■本機のリモコンでパソコンの画面を操作できます。詳しくはパソコンの取扱説明書を参照ください。
■テレビ画面に戻るには**元の画面**を押す

本機のリモコンで ケーブルテレビを操作する

ケーブルテレビを見る



を押す



「ケーブルテレビを
見る」を選び決定

▶ CATVデジタルSTB
の電源が入り、画面が
切り換わります。

※CATVデジタルSTBを操作する場合は、CATVデジタルSTB側の設定が必要です。詳しくはCATVデジタルSTBの取扱説明書をご覧ください。

■テレビ画面に戻るには**元の画面**を押して「テレビに戻る」を選び決定
■CATVデジタルSTBのメニュー画面を表示するには**元の画面**を押して「ケーブルテレビの操作一覧」を選び決定

本機のリモコンで デジタルビデオカメラを 操作する

ビデオカメラを操作する

▶ HDMI4端子に接続したデジタルビデオカメラの電源を入れる

▶ デジタルビデオカメラの画面に切り換わります。

■本機のリモコンでデジタルビデオカメラの画面を操作できます。詳しくはデジタルビデオカメラの取扱説明書を参照ください。

お願い

- DVDなどを再生中、手動でAVアンプの電源を「入」にした場合もAVアンプからの音声に自動的に切り換わりますが、本機のリモコンでの音量調整はできません。この場合、AVアンプ側で音量調整してください。

お知らせ

- 비에라링크メニューには、くらし機器設定で設定された項目も表示されます。
→ネットワーク編(▶ 25、34~37ページ)をご覧ください。
- 「ケーブルテレビを見る」「ケーブルテレビの操作一覧」メニューは、비에라링크(HDMI)Ver.3に対応したCATVデジタルSTBをHDMI端子に接続しているときのみ表示します。

お知らせ

- 비에라링크(HDMI)でDVDなどを見たりAVアンプから音声を出力しているときに、手動でレコーダー(ディーガ)やアンプの電源を「切」にしても、本機の電源は「入」のままです。
- AVアンプやラックシアターが비에라링크Ver.2に対応している場合は「オート」を除く5つ、비에라링크(HDMI)Ver.3に対応している場合は「オート」を含めた6つのサウンドに切り換えられます。
上記以外のサウンドモードを使いたい場合は、AVアンプやラックシアター側でサウンドモードを選択してください。
- 「パソコンを操作する」メニューは、비에라링크Ver.2、비에라링크(HDMI)Ver.3に対応したパソコンをHDMI端子に接続しているときのみ表示します。対応したパソコンの最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。
<http://panasonic.jp/support/tv/>(2008年7月現在)

接続した機器で楽しむ

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

手順▶▶▶

まず次の操作をする



i.LINKの接続と設定
(☞ 96～97ページ)

メニュー
を押す



「機器を操作する」
を選び決定

本機のリモコンで当社製
D-VHSビデオデッキなどを
操作する

i.LINK操作表示



操作したい機器
を選び決定



ガイド
を押すと、電子
説明書でご覧に
なれます。



i.LINK操作表示に
従い操作する

■i.LINK操作表示を消すときは
戻る

を押す

■テレビ画面に戻るには

元の画面を押す

詳しい解説
を見る

ガイド
? + 4 た 7 ま 10 へ

お知らせ

ガイド
? + 9 へ 1 あ 6 は

関連情報

手順▶▶▶

まず各機器の接続と
設定をご確認ください



レコーダー(ディーガ)の接続と設定
(☞ 84、94～95ページ)

オーディオ機器の接続と設定
(☞ 100～101ページ)

パソコンの接続と設定
(☞ 93ページ)

本機のリモコンで当社製
レコーダー(ディーガ)を
操作する

レコーダー
(ディーガ)



を押す



切り換えたい
入力を選び
決定

本機リモコンふた内の
レコーダー(ディーガ)
操作用ボタンで操作する



オーディオ機器から画面
の音声を出す

オーディオ機器



を押す

オーディオ機器を操作する
(電源を入れ本機の音声入力に切り換える)

パソコンの画面に
切り換える

PC(パソコン)



を押す



PC(パソコン)
の項目を選び
決定

パソコンを操作する

■画面モードを切り換えるには

を押す

(押すたびに切り換わる)

詳しい解説
を見る

ガイド
? + 7 ま 5 な 3 さ

お知らせ

リモコン設定については
下記をご覧ください

関連情報

■本機リモコンでレコーダー(ディーガ)が操作できない場合
本機リモコンのディーガボタンには3種類のリモコン設定があります。
動かない場合は、次の手順でリモコン設定を変えて動作を確認してください。

① **ディーガ** を押したまま、**1 あ** ▶ **2 か** (または **1 あ** ▶ **3 さ**) の順に押す

② **ディーガ** をはなす

③ 本機リモコンをレコーダー(ディーガ)へ向けて動作を確かめる

リモコン設定	
設定するボタン	1 あ と 1 あ (初期設定)
	1 あ と 2 か
	1 あ と 3 さ

お知らせ

- 当社製レコーダー(ディーガ)／プレーヤーのみ操作できます。
- 録画操作や特殊な機能には対応していません。
- 電池を抜いたまま放置すると、設定は **1 あ**・**1 あ** に戻ります。

● 接続した機器で楽しむ

いろいろな情報を見る

詳しい説明は電子説明書でご覧になれます。

テレビ操作画面や電子説明書が表示されている場合は、**元の画面**を押してから操作

手順 ▶▶▶

まず次の操作をする



を押す



「情報を見る」を選び決定



ガイドを押すと、電子説明書でご覧になれます。

デジタル放送や本機からのお知らせや情報を見る

放送メール



「放送メール」を選び決定



確認したい放送メールを選び決定

●放送メール下部にダウンロード予約ボタンが表示されることがあります。(P.81ページ)

双方向通信の結果一覧を見る

双方向通信一覧



「双方向通信一覧」を選び決定



B-CASカードの番号などを見る

B-CASカード



「B-CASカード」を選び決定



本機のソフトウェアに関する情報などを見る

ID表示



「ID表示」を選び決定



110度CSデジタル放送から送られる情報を見る

ボード



「ボード」を選び決定



「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び決定



確認したい情報を選び決定

■終わったら
元の画面
を押す

まず次の操作をする



テレビ放送を視聴中に押す

お薦めの番組や映画などの情報を見る

トピックスを見る



「トピックスを見る」を選び決定



見たいカテゴリーを選び決定



見たい情報を選び決定

■終わったら
元の画面
を押す

詳しい解説を見る

関連情報

ガイド + 7 ま 7 ま 5 な

ガイド + 1 あ 6 は 4 た

ガイド + 1 あ 6 は 6 は

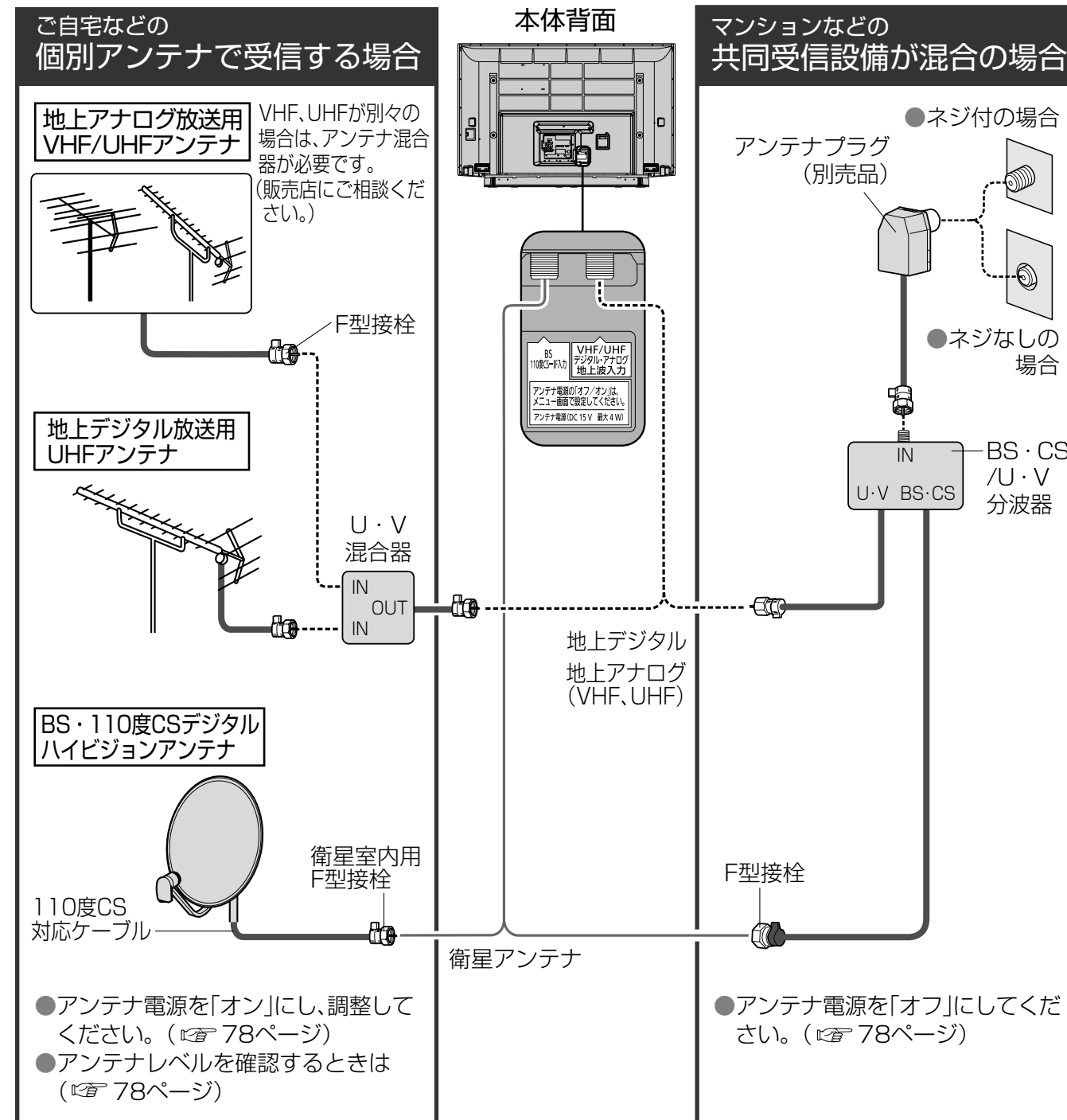
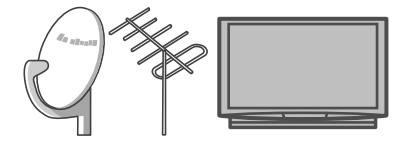
ガイド + 1 あ 6 は 7 ま

ガイド + 1 あ 6 は 8 や

ガイド + 2 か 1 あ 10

●いろいろな情報を見る

アンテナ線の接続



お知らせ

- 本機には、2つのアンテナ端子がありますので、間違えないように接続してください。
- 映像や音声がかかる場合は、お求めの販売店にご相談ください。
- レコーダー(ディーガ)などの録画機器を接続される場合は、録画機器を経由してアンテナ接続してください。(詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。)
- 接続図は一般的な例であり、お客様によって新たにご準備いただくもの(ケーブル、分配器、分波器、アンテナプラグなど)は変わります。詳しくは販売店にご相談ください。

■地上デジタル放送について

- 受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。
- 専用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。
- 受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。
- 放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため、受信できるエリアが限定されます。
- 放送出力が増大された場合に、受信設備(ブースターなど)の再調整、変更が必要になる場合があります。

■ケーブルテレビ(CATV)を受信する場合

- ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。
- さらにスクランブル放送(有料)はアダプター(ホームターミナル)が必要です。
- 詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。
- 地上デジタル放送がケーブルテレビで「CATVパススルー方式」により配信されている場合は「受信帯域選択」を確認して設定してください。(P.68ページ)

■衛星(BS・110度CS)放送について

- 衛星アンテナには電源供給が必要です。共同受信時や個別受信により、電源の供給設定が異なります。本機での電源設定は78ページを参照ください。なお、個別受信で複数のテレビやチューナーをお使いの場合、分配器は、全端子電流通過型をご使用ください。
- 既設のBSアンテナでも一部受信できる場合がありますが、環境・条件により受信が不安定になることがありますので、110度CSデジタル放送対応のアンテナおよび受信設備をお使いください。
- 本機に110度CSデジタル放送に対応していないレコーダーなどを接続する場合は、接続機器を経由せず直接本機の衛星アンテナ端子へ接続してください。レコーダーなどの接続機器との分配が必要な場合は、110度CSデジタル放送対応の分配器をお使いください。

B-CASカードの挿入

ピーキャスト

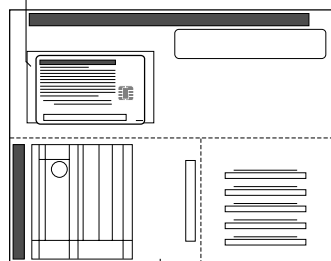
- カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
- 挿入しないとデジタル放送が映りません。
- 「使用許諾約款」をよくお読みください。

BS/地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2008年7月から「1回だけ録画可能」「回数制限コピー可能」などのコピー制御信号を加えて放送されています。コピー制御を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

■B-CASカードについて

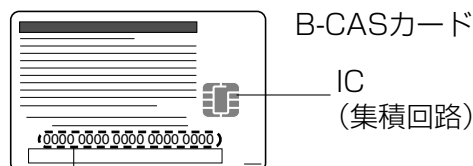
B-CASカード(添付)

- デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。



ユーザー登録はがき

- はがきまたはWebでユーザー登録をしてください。(登録は無料です)



B-CASカード番号

- 有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙のID番号記入欄にメモしておいてください。

■B-CASカード取り扱い上の留意点

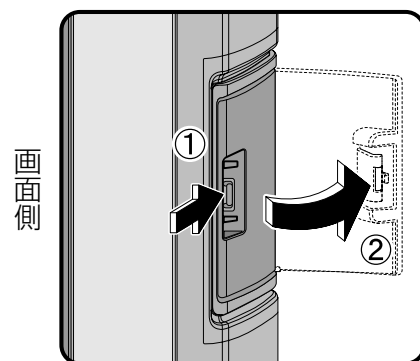
- 折り曲げたり、変形させない。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC(集積回路)部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

■B-CASカードについての お問い合わせ(紛失時など)は

(株)ピーエス・コンディショナルアクセス
システムズ カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

1 本体の電源ボタンで電源を切る

2 右側面の扉を開ける

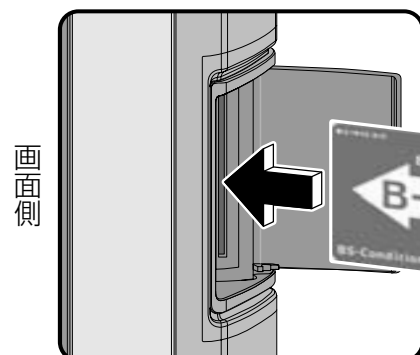


画面側

- ①フックを押す
- ②押しながらカバーを右側へ開く

右側面扉内

3 B-CASカードを挿入し、扉を閉める



画面側

カードの矢印表示面を前面(画面側)に向けて、矢印方向へ止まるまで押し込む

- B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■B-CASカードのテストをするときは (☎ 80ページ)

■B-CASカードを抜くとき

- ➡ (1)本体の電源ボタンを「切」にする。
(2)B-CASカードを抜く。
- B-CASカードには、IC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。(☎ 120ページ)
- B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。(☎ 80ページ)

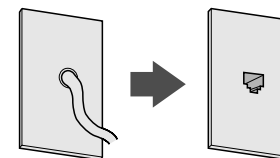
電話回線の接続

双方向サービスのあるデータ放送や視聴者参加番組を楽しむときに必要です。

■まず、電話回線コンセントを確認してください

- モジュラーコンセントでない場合は工が必要です。

例：埋込み型
プレート
のとき



■工事をされる場合は

- 電話回線に関する工事は資格を受けた人(工事担当者)でなければ行えません。ご購入の販売店もしくはNTT営業所へご相談ください。

■次の電話回線には接続できません

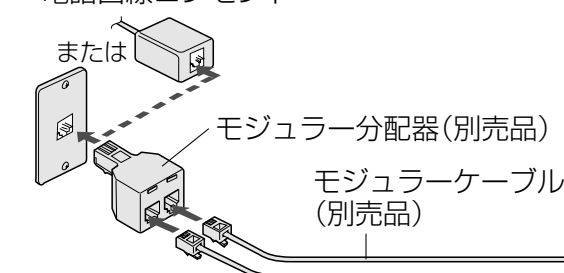
- ISDN回線(ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがあれば接続できます)
- デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
- 「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。
- ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線。(主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続)

■光IP電話をお使いの場合

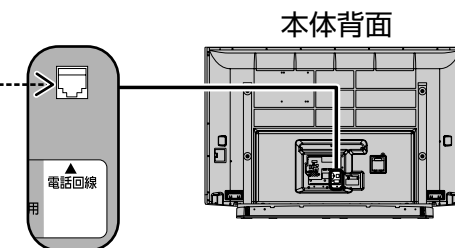
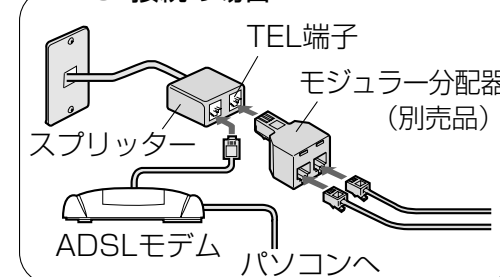
- 光IP電話では、データ放送の双方向サービスが利用できない場合があります。詳しくは、ご契約のIP電話業者に問い合わせください。

■接続するときは

電話回線コンセント



ADSL接続の場合



お願い

- 電話用のモジュラーケーブルを、LAN(10/100)端子に挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

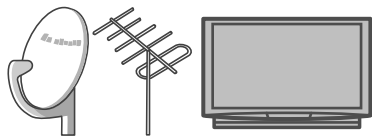
- アクトビラをお使いになる場合は、「ネットワーク編」をご覧ください。

■接続上のお願い

- モジュラー分配器について
 - 本機の回線接続端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
 - 1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。
- モジュラーケーブルについて
 - 設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。
 - 市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。
- ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合は、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。(☎ 79ページ)

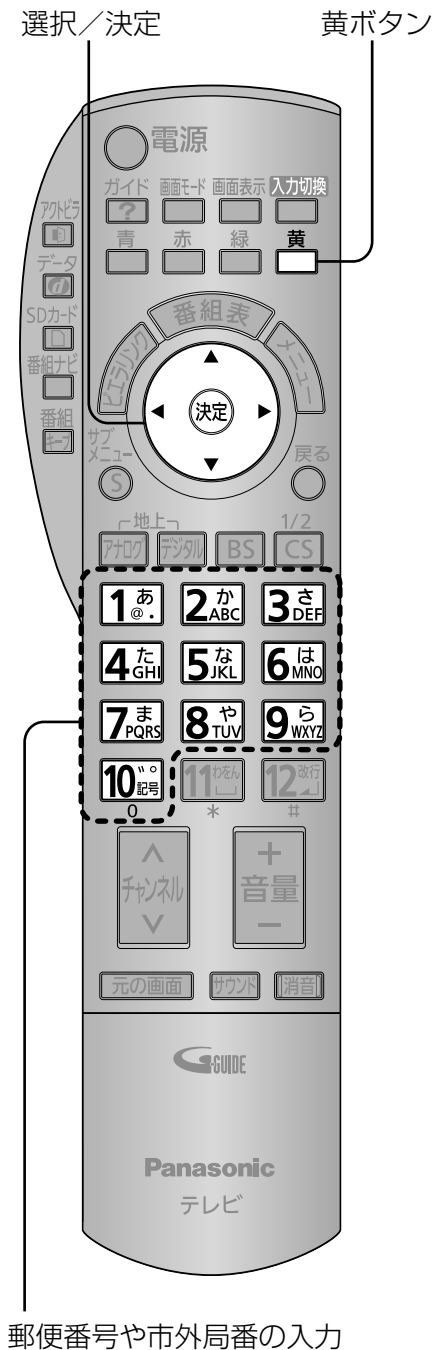
●電話回線の接続
●B-CASカードの挿入

かんたん設置設定



まずご確認ください。

- アンテナの接続はお済みですか？
(P.60ページ)
- B-CASカードは挿入されていますか？
(P.62ページ)
- 電話回線の接続はお済みですか？
(P.63ページ)
- リモコンの電池は入っていますか？
(P.12ページ)



ご購入後初めて電源を入れたときは画面の指示に従って、設置設定を行ってください

●引っ越しなどでやり直すときは(P.71ページ)

1

本体の電源を入れる

かんたん設置設定
お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために各種設定を行います。

2

「決定」を押す

かんたん設置設定
以下の準備はお済みですか？
お済みでない場合は、一旦電源を切り、準備を終えた後、再度電源を「入」にしてください。
・アンテナ線の接続
・電話回線の接続
・B-CASカードの挿入
・接続機器の電源をお切りください

3

アンテナを接続済みのときは「決定」を押す

■アンテナが接続されていないときは
→ 本体の電源を「切」にしてアンテナを接続する。
(P.60ページ)

■本体操作部で設定するとき

(前面扉内) を押して、画面上の指示に従い操作してください。
設置設定 (リモコンは使えません。)

「かんたん設置設定」は最後の手順まで終了させてください。終了させないと、次回電源を入れたときにも「かんたん設置設定」の画面が表示されることがあります。

地域の情報を受信するために 地域を登録する 地域設定

4

お住まいの地域の郵便番号を入力し、「決定」を押す

かんたん設置設定
お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。
100-0011

●間違えたときは を押す。

数字「0」は、 を押します。

5

お住まいの都道府県を選び、「決定」を押す

かんたん設置設定
お住まいの都道府県を選択してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。
県設定 東京都(島部除く)

●伊豆、小笠原諸島地域は → 「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は → 「鹿児島県島部」

6

お住まいの地域の市外局番を入力し、「決定」を押す
(一覧表 P.102ページ)

かんたん設置設定
お住まいの市外局番を入力してください。
地域に合った地上アナログチャンネル設定、地上アナログ放送と地上デジタル放送の番組データの受信を行うために必要です。
03----

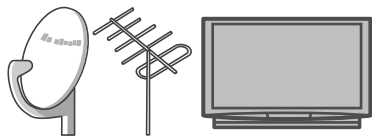
●間違えたときは を押す。

●ご購入後に初めて電源を入れられた場合は、表示内容をご確認の上「決定」を押してください。
●メニューからかんたん設置を実行された場合は、表示内容をご確認の上「はい」を選び、「決定」を押してください。
●「1111」と入力すると工場出荷時(下記)のチャンネル設定になり手順7へ。
(次ページへ続く P.)

■工場出荷時の地上アナログ放送のチャンネル設定

リモコンボタン	受信チャンネル	表示チャンネル	放送局名	リモコンボタン	受信チャンネル	表示チャンネル	放送局名
1	1	1	----	予備5	52	スキップ0	----
2	2	2	----	予備6	62	スキップ0	----
3	3	3	----	予備7	C16	スキップ0	----
4	4	4	----	予備8	C22	スキップ0	----
5	5	5	----	予備9	C24	スキップ0	----
6	6	6	----	予備10	C25	スキップ0	----
7	7	7	----	予備11	C35	スキップ0	----
8	8	8	----	予備12	C36	スキップ0	----
9	9	9	----	予備13	C37	スキップ0	----
10	10	10	----	予備14	C38	スキップ0	----
11	11	11	----	予備15	C39	スキップ0	----
12	12	12	----	予備16	55	スキップ0	----
予備1	13	スキップ0	----	予備17	56	スキップ0	----
予備2	38	スキップ0	----				
予備3	48	スキップ0	----	予備23	62	スキップ0	----
予備4	50	スキップ0	----				

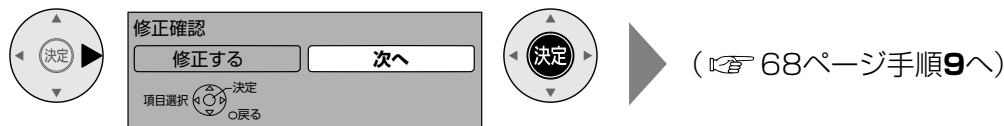
●かんたん設置設定



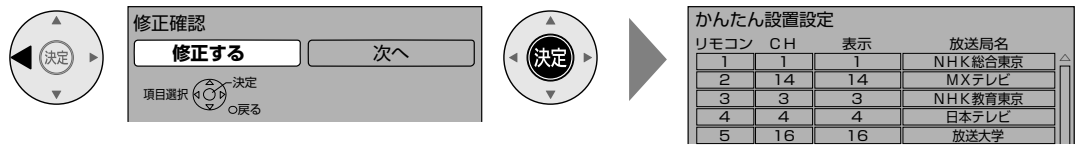
地上アナログ放送のチャンネルを確認する 受信チャンネルの確認・修正

7 地上アナログ放送の受信設定を確認する

■入力した市外局番の設定(102ページ)で良い場合
→「次へ」を選び、「決定」を押す



共同受信でチャンネルがずれているときなど
■修正したい場合 → 「修正する」を選び、「決定」を押す

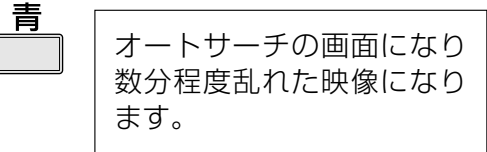


8 修正・変更する方法を選ぶ

受信できる放送局を自動で探して「予備」に追加したい場合

※「リモコン」の1～12に「スキップ0」が設定されている場合は、「スキップ0」に先に上書き追加します。(「スキップ0」については68ページ)

青ボタンを押す

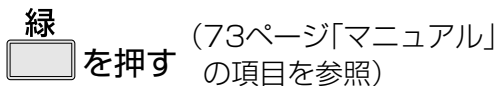


順番に受信内容を確認する



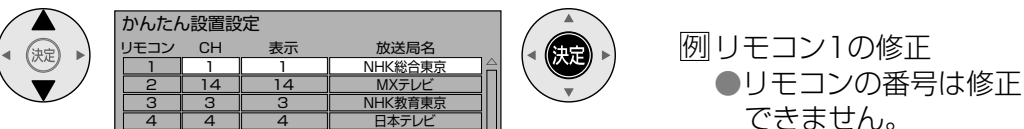
- この設定で良い場合決定を押す(68ページの手順9へ)
- リモコンの行を入れ換えたいときや個々に修正したいときは下欄参照

行(リモコン)を入れ換えたいとき



「CH」「表示」「放送局名」個々に修正したい場合

① 修正したい行(リモコン)を選び、「決定」を押す



② 修正したい「CH」「表示」「放送局名」のいずれかを選ぶ



「CH」「表示」「放送局名」個々に修正する(つづき)

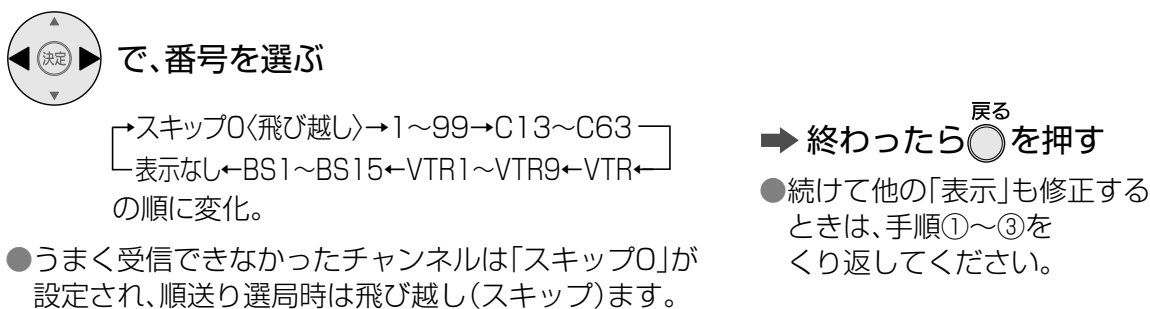
CHの修正

③ リモコンのチャンネルボタンに割り当てられたCH(チャンネル番号)を修正する



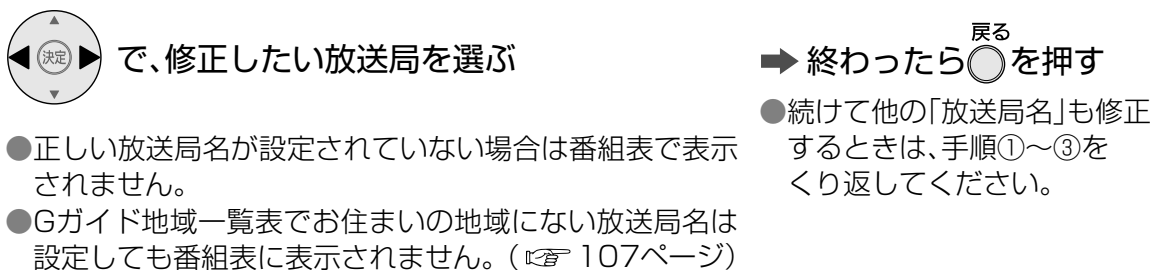
表示の修正

③ 選局時、画面に表示されるチャンネル番号を修正する

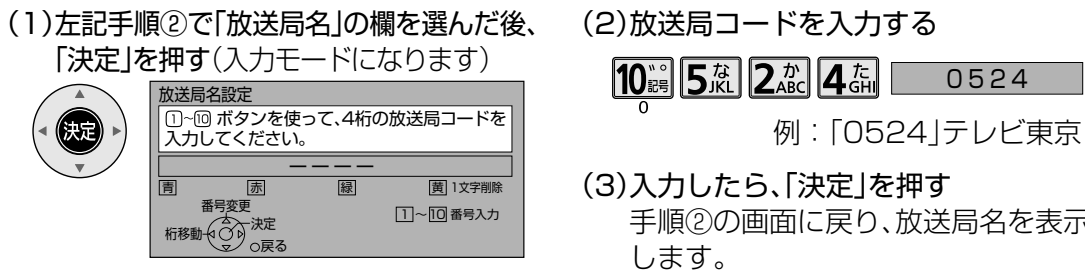


放送局名の修正

③ 放送局名を修正する



■放送局コード(106ページ)を入力して修正するとき



修正が終わったら

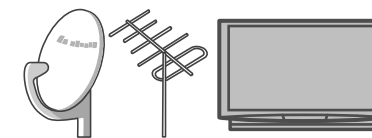
④ 手順①の画面で、「戻る」を押して終了する



(次ページへ続く68ページ)

かんたん設置設定

かんたん設置設定(つづき)



B-CASカードテスト

地上デジタル放送を受信する
受信チャンネル設定

9 「決定」を押す (B-CASカードテストが開始される)



かんたん設置設定
B-CASカードテストを行います。
これは、デジタル放送を視聴するために
必要です。B-CASカードが挿入されているか
確認してください。

10 「OK」の表示を確認し、「決定」を押す



かんたん設置設定
テストが正しく終了しました。
デジタル放送やデータ放送を利用することができます。
次へお進みください。
B-CASカードテスト：OK

■「NG」が出たときは

- ➡ B-CASカードを正しく挿入し(☞ 62ページ)「はい」を選び、再度テストを行ってください。
- 再度テストしない場合は「いいえ」を選び、「決定」ボタンを押し手順11へ。
- 「NG」では、デジタル放送をご覧いただけません。

11 「はい」を選び、「決定」を押す



かんたん設置設定
地上デジタルチャンネル設定を行いますか？
次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない。
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局
していません。
「はい」を選択すると、次の設定へ進みます。



- 設定しないときは
➡「いいえ」を選び、「決定」
ボタンを押し手順15へ

12 お住まいの地域を選び、「決定」を押す



地域設定
地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。
地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が
削除されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になります
ので、ご注意ください。



13 「UHF」または「全帯域」を選び、「決定」を押す



受信帯域選択
通常は「UHF」を選択してください。
ケーブルテレビ(CATV)等で、地上デジタル放送が受信でき
なかったときに「全帯域」を選び、受信することができます。
(詳しくはCATV会社にご確認ください)



お住まいの地域で受信できる地上デジタル
放送のチャンネルを調べて設定しますので、
しばらくお待ちください。

- 通常は「UHF」を選択してくだ
さい。
- ケーブルテレビをお使いの場
合で、ケーブルテレビ局から
の信号が「CATVパススルー」
方式の場合は「全帯域」を選ん
でください。
(VHF、UHF、C13～C63の
帯域をスキャンします)

VHF帯などは、現在地上アナログ放送で使用されておりますが、2011年7月に地上アナログ
放送は終了し、テレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。
このため、UHF帯以外で地上デジタル放送の受信を継続される場合に受信障害が発生する可
能性があります。

■地上デジタル放送について

- 物理チャンネルについて
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てら
れており(13～62ch)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。
- 3桁チャンネル番号
デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。
例えば、ある放送は物理チャンネルの25chを使って「101」～「103」の3つの放送を提供します。
この「101」「102」「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。この内、下位1桁が「1」の放送が、
その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。(この場合「101」)
- リモコンのチャンネルボタン
テレビ放送の場合、3桁チャンネル番号の上位2桁(上記の場合は「10」)は、リモコンのチャンネルボタンの
番号と同じとする割り当てになります。(本機はできる限り自動でこの割り当てを行います)
即ち、この場合であれば を押すと、3桁チャンネル番号の「101」(その放送局の代表チャンネル)が
選局されるように設定されます。この割り当てはお住まいの地域により異なります。(☞ 104ページ)
- 3桁チャンネル番号に枝番がつく場合
多くの地域で地上デジタル放送が開局され、同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた
場合に枝番がつきます。例：「011-0」、「011-1」、「011-2」
- 地上デジタル放送の送信状況が変わったとき
「地上デジタル放送の送信状況が変わりました。」という放送メール(☞ 58ページ)が届くことがありま
す。このときは、地上デジタル放送のチャンネル修正(☞ 75ページ)の「再スキャン」を実施してくだ
さい。実施後のチャンネル割り当てが、お好みでないときなどは「初期スキャン」を実行してください。
- 代表チャンネル以外の選局
下の手順14で「修正する」を選びと代表チャンネル以外の放送を設定できます。
また、チャンネル設定していない場合でも、 やチャンネル番号入力で、選局できます。

14 設定内容を確認しない場合は、 修正確認画面で「次へ」を選び、「決定」を押す

■設定内容を確認する場合は

- ①「修正する」を選び、「決定」を押す
- ②▲▼で内容を確認し、「戻る」を押す

リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	---	---	---
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ

放送局名
3桁チャン 放送サービスの種類
ネル番号 (テレビ、データなど)

リモコンの選局ボタン
(13～36に設定のチャンネルは、
 や で選局)

- 受信エリア外の場合などは受信できません
(☞ 61ページ)

■修正をしたいときは

75ページの「マニュアル」の項目を参照

■入れ換えをしたいときは

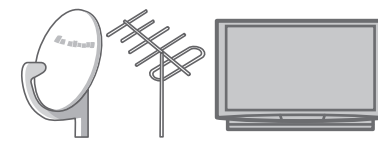
- (1) 左図の画面で緑ボタンを押す
- (2) ▲▼で入れ換えたい行(リモコン)を選び、
「決定」を押す
- (3) ▲▼で入れ換え先の行(リモコン)を選び、
「決定」を押す
- (4) 「戻る」を押す

(次ページへ続く ☞)

かんたん設置設定

受信チャンネル設定 (つづき)

かんたん設置設定(つづき)



電源を選択する
衛星アンテナへの

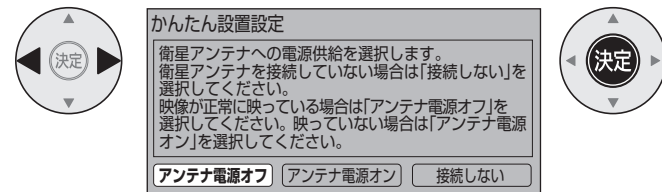
衛星アンテナ設定

おすすめ通知

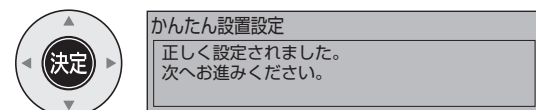
確認する
電話回線の接続を

電話テスト

15 衛星アンテナへの電源供給を選び、「決定」を押す



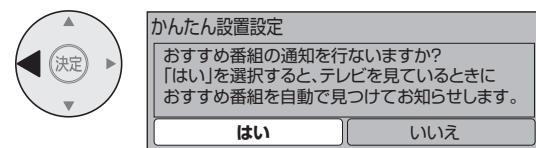
16 「正しく設定されました」の表示を確認し、「決定」を押す



■正しく設定されない場合は

- 「衛星アンテナのレベルが不足しています。」または「衛星アンテナのレベルが取得できません。」と表示されます。アンテナの接続や調整を確認し、「再設定」を選び、「決定」を押して再確認してください。(再設定しない場合は「次へ」を選び、「決定」を押してください。)

17 「はい」を選び、「決定」を押す



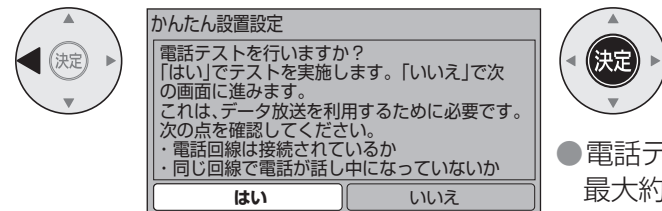
※この設定画面は64ページの手順1から操作時のみ表示します。

- テレビを見ているときおすすめ番組の開始を自動的にお知らせします。
- 設定後でも、「番組開始時のおすすめ通知」「選局操作時のおすすめ通知」で設定を変更できます。(P.28ページ)
- 「はい」に設定した直後はおすすめ番組の通知はしません。視聴状態にもよりますが、おすすめ通知するまで数日かかる場合があります。

お知らせ

- 「おすすめ通知」はおすすめ番組機能の中の1つの設定です。おすすめ番組機能を便利にお使いいただくには(P.28ページ)をご覧ください。

18 「はい」を選び、「決定」を押す(電話テストが開始される)



- 電話テストの画面が表示され最大約3分かかります。

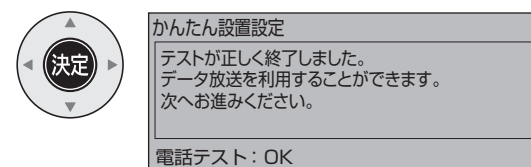
- 電話回線を接続していない場合は、「いいえ」を選び、「決定」を押してそのまま手順20に進んでください。

電話テスト

(つづき)

「かんたん設置設定」を終了する

19 「OK」の表示を確認し、「決定」を押す

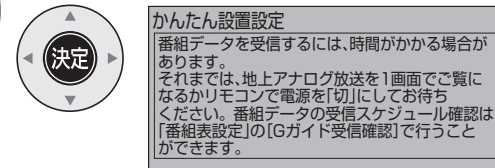


■「NG」が出たときは

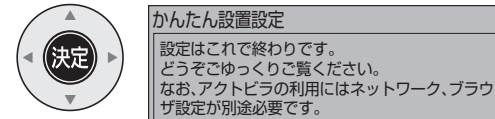
- ➡そのまま「決定」を押して手順20に進み、手順21終了後に電話設定を行う。(P.79ページ)

- 視聴者参加番組や双方向のデータ放送を利用しないときは、電話回線接続は不要です。このときは、「NG」が出ますが問題ありません。

20 番組表の注意事項を確認し、「決定」を押す



21 「決定」を押して、終了する



- 実行結果によっては、追加のメッセージが表示される場合があります。表示された場合は、表示内容を確認の上、その内容に従ってください。

- 「衛星デジタル放送の受信ができないため、地上アナログ番組表データが受信できません。」と表示された場合は、まず衛星アンテナの電源(P.78ページ)を「オフ」にしてアンテナ線の接続(P.60ページ)をご確認ください。

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

■メニューから「かんたん設置設定」をする

- ➡(1)「メニュー」を押す。
- (2)「設定する」を選び、「決定」を押す。
- (3)「初期設定」を選び、「決定」を押す。
- (4)「かんたん設置設定」を選び、「決定」を3秒以上押す。
- (5)65ページの手順4に続く。

■メニューから一部の項目を設定する

- ➡やり直したい項目を選ぶ。(P.72～80ページ)

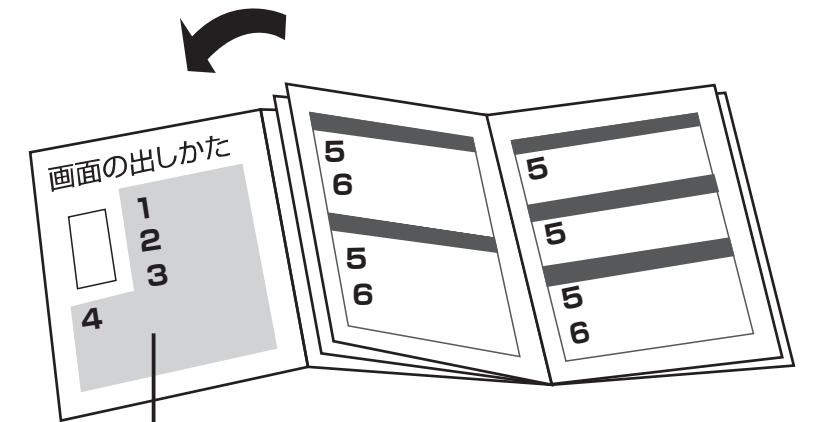
■電源「入」時で「かんたん設置設定」を最初からやり直すには(お買い上げ時の状態にしたいとき)

- ➡(1)上記の「メニューから「かんたん設置設定」をする」の手順(1)～(5)を行う。
- (2)65ページ手順6の市外局番入力で「0000」と入力し、「決定」を押す。
- (3)確認の画面で「はい」を選び、「決定」を押す。
- (4)電源を「切」にし、再度「入」にする。(64ページの「かんたん設置設定」手順1の画面を表示)※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。

前面扉内の設置設定ボタンを3秒以上押しても、かんたん設置設定ができません。このときは、画面上の指示に従って操作してください。(リモコンは使えません。)

このページの裏面には次ページ以降の項目で設定画面を出すための共通手順を記載しています。

このように左側へ、広げてお使いください。

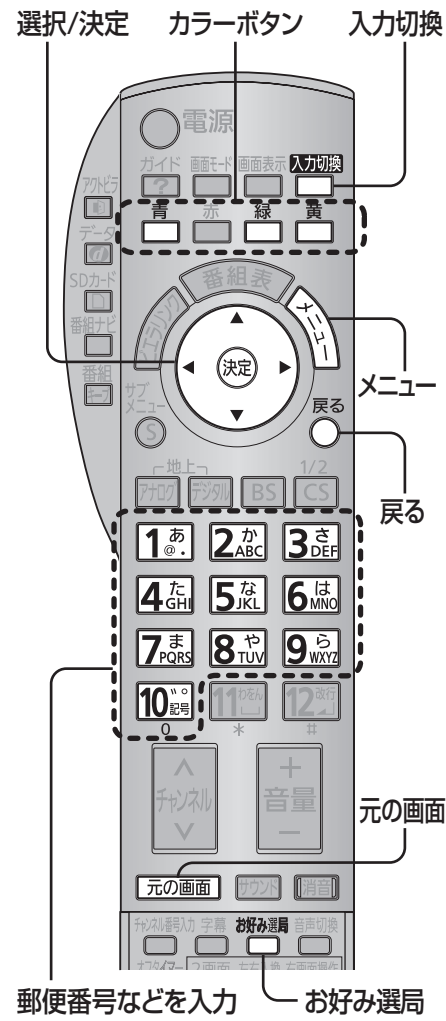


73～101ページの共通手順

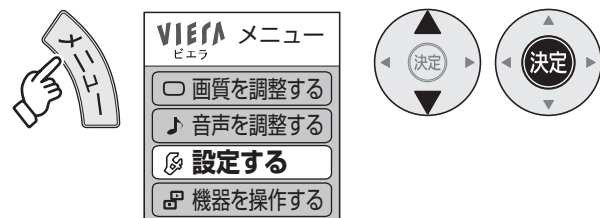
●かんたん設置設定

「設置設定」・「接続機器関連設定」画面の出しかた

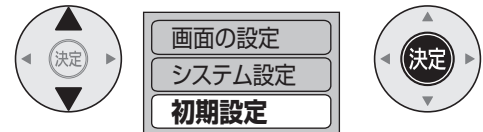
- 次のような場合は、下記の手順で設定をしてください。
- 引越してテレビ放送の受信地域が変わったとき
 - ブロードバンド環境の接続状況などが変わったとき
 - 接続している機器を変更したとき



1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



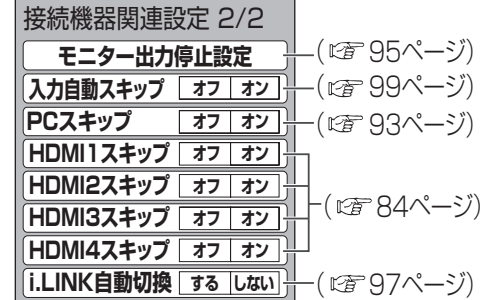
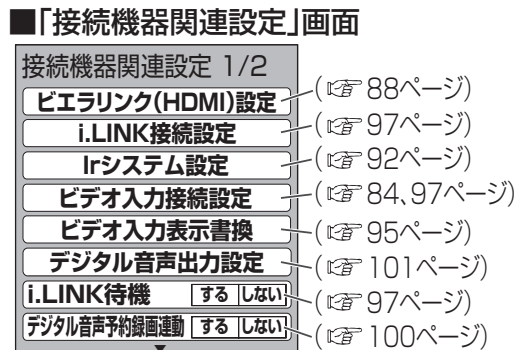
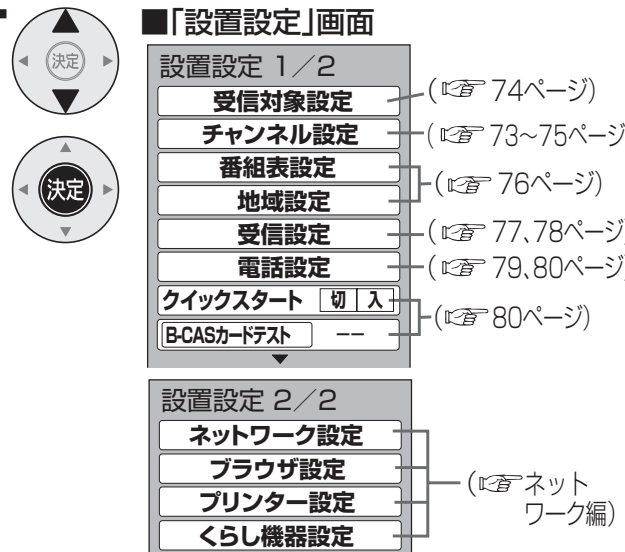
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「設置設定」、「接続機器関連設定」、「自動更新設定」または「設定リセット」を選び、「決定」を押す

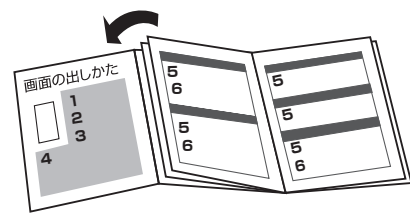


4 設定したい項目を選び、「決定」を押す(または◀▶で設定する)



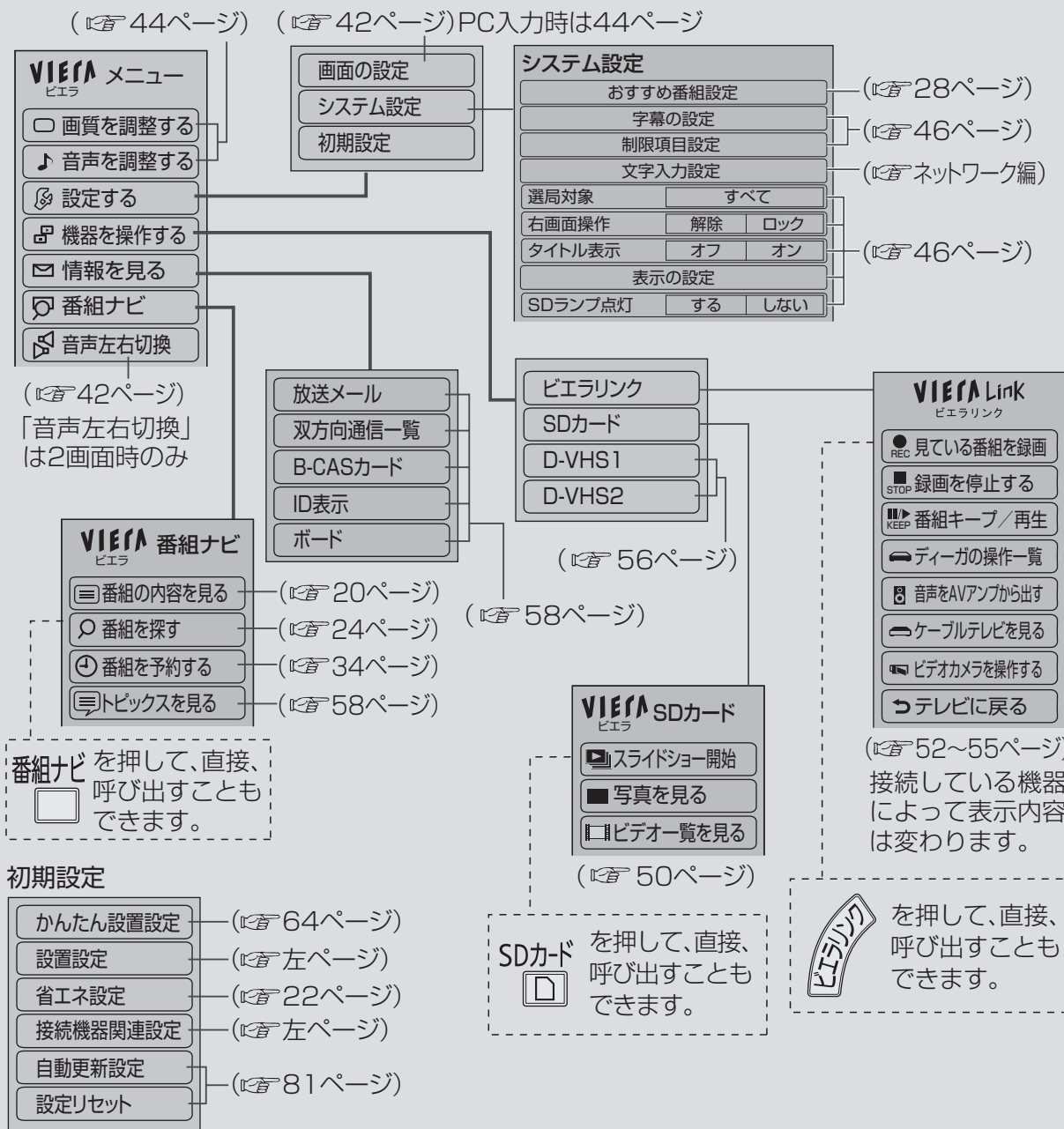
以降の操作(手順5〜)は、各ページをご覧ください。

左側のページを広げてお使いください。



73ページの手順5へ、つづく

左記以外のメニュー画面の早見一覧



地上アナログ放送のチャンネル修正

- 引越などで放送局を設定したいときは、左ページの手順3で「かんたん設置設定」を選び、65ページの手順4で設定してください。
- チャンネルを修正したいときは、下記の「マニュアル」の手順で、修正してください。(地上デジタル放送の普及で地上アナログ放送の受信状況が変わったときなどは、「オート」の手順で再設定してください。)

チャンネル設定を修正したいとき **マニュアル** 映りが悪いとき **微調整**

72ページの手順1〜4で「チャンネル設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設置設定 → チャンネル設定

5 「チャンネル設定」画面で「地上アナログ」を選び、「決定」を押す

6 「マニュアル」を選び、「決定」を押す



7 修正したい行(リモコン)を選び、「決定」を押す



8 66・67ページの手順②③を行う

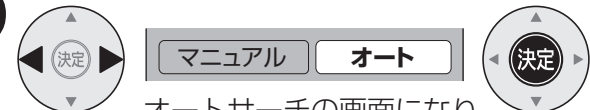
9 修正が終わったら を押して終了する

地上アナログ放送の受信状況が変わったとき 受信できる局を自動で探す **オート**

72ページの手順1〜4で「チャンネル設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設置設定 → チャンネル設定

5 「チャンネル設定」画面で「地上アナログ」を選び、「決定」を押す

6 「オート」を選び、「決定」を押す



オートサーチの画面になり数分程度、乱れた映像になります。

- 「オート」を選ぶとこれまでの設定をリセットし、受信可能な放送局を設定しなおします。※別途、放送局名の設定が必要です。(67ページ)

7 内容を確認する



8 確認したら を押して終了する

衛星デジタル放送のチャンネル修正／受信対象設定／お好み設定

- BS、CS1、CS2は工場出荷時に設定されますが、お好みに合わせて変更することもできます。
- よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。
- チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できます。また、お好み選局の1ページ目に表示します。(同様にリモコン13～24はお好み選局の2ページ目、リモコン25～36は3ページ目に表示します)

リモコンのボタンに割り当てられた衛星デジタルのチャンネルを変える

チャンネル設定 (BS・CS1・CS2) (デジタル放送)

72ページの手順1～4で「チャンネル設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → チャンネル設定

5 「チャンネル設定」画面で、「BS」または「CS1」または「CS2」を選び、「決定」を押す

6 「変えたい」行(リモコン番号)を選び、「決定」を押す

7 「CH」のチャンネル番号を変えて、「戻る」を押す

●リモコンの13～36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選局できます。

●選局対象(46ページ)を「お好み」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。(終わったら「元の画面」を押す)

リモコン	CH	チャンネル	種類
1	101	NHK BS1	テレビ
2	102	NHK BS2	テレビ
3	103	NHK h	テレビ
4	141	BS日テレ	テレビ
5	151	BS朝日	テレビ
6	161	BSフジ	テレビ
7	171	BSジャパン	テレビ

使わない放送を操作できないようにする

※テレビ本体とリモコンの両方で設定が必要です。

受信対象設定 (地上アナログ BS・CS)

72ページの手順1～4で「受信対象設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 受信対象設定

5 受信しない放送を選び、「使わない」に設定する

6 リモコンの「電源」と放送切換ボタン、順送り選局ボタンの下側を同時に約3秒間押す

●「使わない」に設定した放送は、放送切換ボタンで、その放送を選べません。(テレビ本体の設定が終わったら「元の画面」を押す)

●リモコンの設定が完了すると、リモコンの放送切換ボタンが3回点滅します。

●この操作を行うと、設定した放送へのリモコンを使った放送切換や、選局の操作ができなくなります。

●設定を解除するとき、[F1]の代わりに[F2]を押してください。

地上アナログ	使う	使わない
BS	使う	使わない
CS	使う	使わない

お好み選局でお好みのチャンネルに登録するとき

チャンネル設定 (お好み設定) (BS・CS1・CS2 地上デジタル)

1 登録したいチャンネルを受信中に「お好み選局」を3秒間押して「お好み設定」画面にする

2 登録したい場所を選び、「決定」を押す

●受信中のチャンネルが選んだ場所に登録されます。

●登録したチャンネルを削除するとき → ▲▼◀▶ で選び [F1] を押す。

(終わったら「元の画面」を押す)

1 / 3ページ			2 / 3ページ			3 / 3ページ		
101	102	103	300	2	320	1	210	333
104	105	106	474	575	676	4	5	6
117	118	119	777	878	979	7	8	9
200	211	222	800	1333	2633	10	11	12

地上デジタル放送のチャンネル設定

- 地上デジタル放送用UHFアンテナの接続はお済みですか？(46ページ)

引越など受信地域が変わって再設定したいときや、新しく地上デジタル放送をご覧になりたいとき

改めて自動で受信設定する

放送局とチャンネル番号の組み合わせは(46ページ)

72ページの手順1～4で「チャンネル設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → チャンネル設定

5 「チャンネル設定」画面で「地上デジタル」を選び、「決定」を押す

6 「初期スキャン」を選び、「決定」を押す

7 お住まいの地域を選び、「決定」を押す

8 「UHF」または「全帯域」を選び、「決定」を押す

9 設定内容を確認し、「戻る」を押す

●通常は「UHF」を選んでください。(受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します)(今までの設定はすべてリセットされます)

●「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。

●10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。

■修正したいときは(46ページ マニュアルの手順7へ)(終わったら「元の画面」を押す)

リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	031	日本テレビ	テレビ
4	041	日本テレビ	テレビ

地上デジタル放送のチャンネル修正

- 地上デジタル放送の受信状況が変わったときなどにチャンネル修正をしてください。

地上デジタル放送の受信状況が変わったとき

受信できる局を自動で追加

72ページの手順1～4で「チャンネル設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → チャンネル設定

5 「チャンネル設定」画面で「地上デジタル」を選び、「決定」を押す

6 「再スキャン」を選び、「決定」を押す

7 設定内容を確認し、「戻る」を押す

●新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

●10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。

■修正したいときは(46ページ マニュアルの手順7へ)(終わったら「元の画面」を押す)

リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	031	日本テレビ	テレビ
4	041	日本テレビ	テレビ

自動で設定したチャンネル設定を修正したいとき

マニュアル

72ページの手順1～4で「チャンネル設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → チャンネル設定

5 「チャンネル設定」画面で「地上デジタル」を選び、「決定」を押す

6 「マニュアル」を選び、「決定」を押す

7 修正したいチャンネルを選び、「決定」を押す

8 修正したいチャンネル番号に変えて、「戻る」を2回押す

■設定した項目(「放送局名」や「CH」など)を他のリモコン番号と入れ換えたいときは(46ページ手順14の(1)～(4)へ)(終わったら「元の画面」を押す)

リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	031	日本テレビ	テレビ
4	041	日本テレビ	テレビ

●地上デジタル放送のチャンネル修正／受信対象設定／お好み設定

番組表設定／地域設定

- 番組表を使うために必要な設定です。
- Gガイド地域設定と地域設定は、「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。

番組表設定

お住まいの地域に合った番組表を表示させる

Gガイド地域設定

72ページの手順1～4で「番組表設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 番組表設定

5 「Gガイド地域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

決定

Gガイド地域設定 東京23区

決定

Gガイド受信確認

● 設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。(P.64ページ)

● 選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。Gガイド地域一覧表(P.107ページ)で必ずお確かめください。

(終わったら 元の画面 を押す)

番組表設定

番組表データの受信スケジュールを確認する

Gガイド受信確認

72ページの手順1～4で「番組表設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 番組表設定

5 「Gガイド受信確認」を選び、「決定」を押す

決定

Gガイド地域設定 東京23区

決定

Gガイド受信確認

● 地上デジタル放送のGガイド受信スケジュールが表示された後、衛星デジタル放送のGガイド受信スケジュールが表示されます。結果の表示に最大で6分かかります。

● 受信スケジュールが表示されないときは(「番組データの受信ができません」と表示)アンテナの接続および上記の設定をご確認ください。

(終わったら 元の画面 を押す)

地域設定

データ放送でお住まいの地域の情報を受信するために地域を変更する

地域設定

72ページの手順1～4で「地域設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 地域設定

5 「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

決定

県域設定 東京都(島部を除く)

決定

郵便番号 100-0011

お知らせ

● 伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」

● 南西諸島鹿児島地域は→「鹿児島県島部」

6 「郵便番号」を選び、「決定」を押す

決定

県域設定 東京都(島部を除く)

決定

郵便番号 100-0011

郵便番号を入力し、「決定」を押す

1あ 10記号 100-0011

● 間違えたときは 黄 を押す。

7 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

決定

決定

■「県域設定」と「郵便番号」を削除するには

(1)▼で「地域設定削除」を選び、「決定」を押す。

(2)◀で「はい」を選び、「決定」を押す。

(終わったら 元の画面 を押す)

受信設定(地上デジタル)

- アンテナを調整するときに受信設定をしてください。

地上デジタルアンテナ(UHF)が個別のとき
アンテナのレベルを最大にする

アンテナレベル
(地上デジタル)

● 共同アンテナのときは不要。

72ページの手順1～4で「受信設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 受信設定

5 「地上デジタル」を選び、「決定」を押す

決定

受信設定

地上デジタル

決定

衛星

物理チャンネルについて

● 地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており(13～62ch)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

6 「決定」を押す

決定

受信設定

物理チャンネル選択 ○○CH

アンテナレベル

受信状況 ○○○○受信中

受信レベル 現在 45 最大 50

受信中の放送局名

最大感知レベル

現在のアンテナ入力レベル
(受信の目安は44以上)

アンテナレベルについて

● アンテナレベルはアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質(信号と雑音の比率)を表します。

● アンテナレベルは天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって、変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。

● 現在受信中のデジタル放送のアンテナレベルは、「サブメニュー」を押して「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

7 「物理チャンネル」を入力し、「決定」を押す

1あ 10記号 0

物理チャンネル入力

①-⑩、⑫ボタンを使って、物理チャンネルを2桁入力し、決定ボタンを押してください。

20CH

決定

例 受信帯域選択が「UHF」の場合

入力した物理チャンネルのアンテナレベルを表示

● 間違えたときは 黄 (黄ボタン)を押す。

● CATV経由の地上デジタル信号のレベルも表示できます。例えば、「全帯域」(68、75ページ)を選んで、CATVでの「C20」チャンネルを選択する場合は、

緑 2か 10記号 0

と入力します。

(「C」は、リモコンの 緑 (緑ボタン)で入力/削除)

8 アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

(終わったら 元の画面 を押す)

● 受信設定(地上デジタル)
● 番組表設定／地域設定

受信設定(衛星)

●アンテナを調整するときに受信設定をしてください。

衛星アンテナが個別のとき
アンテナのレベルを最大にする

アンテナ電源

アンテナレベル
(衛星)

●共同アンテナの
ときは不要。

72ページの手順1～4で「受信設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 受信設定

5「衛星」を選び、「決定」を押す

お知らせ

●アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

アンテナレベルについて

●アンテナレベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質(信号と雑音の比率)を表します。

●アンテナのレベルは、天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。

●現在受信中のデジタル放送のアンテナレベルは、「サブメニュー」を押して「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

6「アンテナ電源」を選び、「オン」を選ぶ

●「オン」にすると衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。(ブースターなどからコンバーターへの電源を供給しているときは「オフ」にしてください。)

7アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

受信可能レベルに達したときに表示

最大感知レベル

現在のアンテナレベル(受信の目安は50以上)

●BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信中は「他の衛星受信中」と表示されます。再度、アンテナの向きを調整してください。

(終わったら 元の画面 を押す)

電話設定

●双方向通信を利用した番組を楽しむために必要な設定です。
●電話回線の接続はお済みですか？(63ページ)

電話設定

電話回線を設定する

回線設定

トーン検出

72ページの手順1～4で「電話設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 電話設定

5「回線設定」または「トーン検出」を選び、設定する

回線設定

●電話テストで自動的に選ぶとき→「自動」

●自動でうまく設定できないとき→

●ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」

●出ない場合は「ダイヤル20(20pps)」か「ダイヤル10(10pps)」を選ぶ。

(終わったら 元の画面 を押す)

トーン検出

●通常で使用のとき→「する」

●受話器を上げても『ツー』音が聞こえないとき→「しない」

電話設定

外線使用時に 0発信などが必要な電話のとき

内線設定

72ページの手順1～4で「電話設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 電話設定

5「内線設定」を選び、「決定」を押す

0発信の電話のときは「0」を入力し、決定を押す

(例)

●間違えたときは → (黄ボタン) を押す。

●0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき → (青ボタン) を押す。

(画面に「,」を表示。1つで3秒の待ち時間)

(終わったら 元の画面 を押す)

6確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

電話設定

電話設定が正しく設定されているか 確認する

電話テスト

72ページの手順1～4で「電話設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 電話設定

5「電話テスト」を選び、「決定」を押す

OK

正常終了。

NG

画面の指示に従ってください。

テスト中

テスト中。(最大約3分かかります)

(終わったら 元の画面 を押す)

電話設定

相手に電話番号を通知するか決める

発信者番号通知

72ページの手順1～4で「電話設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 設置設定 → 電話設定

5「発信者番号通知」を選び、設定する

通知する

相手に常に通知する。

通知しない

相手に常に通知しない。

指定なし

電話会社との契約に従う。

※この設定が有効になる放送(サービス)は、2008年7月現在ありません。

(終わったら 元の画面 を押す)

●電話設定
●受信設定(衛星)

電話設定(つづき)

電話設定	本機から電話をかけるときのみ 電話会社を変えたいとき	電話会社設定*	マイラインプラス*
------	-------------------------------	---------	-----------

72ページの手順1～4で「電話設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設置設定 → 電話設定

5 「電話会社設定」を選び、「決定」を押す

6 電話会社の番号を入力し、「決定」を押す

7 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

8 マイラインプラスを契約のとき、「マイラインプラス」を選び、「解除する」を選ぶ

●間違えたときは → 黄 (黄ボタン) を押す。

※この設定が有効になる放送(サービス)は、2008年7月現在ありません。(終わったら 元の画面 を押す)

クイックスタート／B-CASカードテスト

電源を入れてからの出画時間を早める クイックスタート

72ページの手順1～3で「設置設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設置設定

4 「クイックスタート」を選び、「入」にする

リモコンで電源「切」のとき、出画時間が早くなります。
●1日以上本機を使用しなかったときは、通常の出画時間となります。

通常の出画時間となります。

(終わったら 元の画面 を押す)

B-CASカードの動作を確認する B-CASカードテスト

※B-CASカードを挿入(62ページ)して3秒以上たってから行ってください。

72ページの手順1～3で「設置設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設置設定

4 「B-CASカードテスト」を選び、「決定」を押す

結果

●「NG」が出たら、B-CASカードの挿入を確認してください。(62ページ)

(終わったら 元の画面 を押す)

自動更新設定／設定リセット

自動更新設定	設定リセット
--------	--------

●デジタル放送で送られる新しい情報のダウンロード方法を選びます。

●本機を初期状態にするための設定です。

自動更新設定 デジタル放送で送られる新しい情報の放送ダウンロードの方法を選ぶ ダウンロード予約

72ページの手順1～3で「自動更新設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 自動更新設定

4 「自動」または「手動」を選ぶ

放送ダウンロードについて
●デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

通常は「自動」をおすすめします。情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的にダウンロードを実行します。

情報が届いた場合、メールでお知らせします。
➡メールを確認し、「ダウンロード予約」を「する」か「しない」を選ぶ。
(放送メール 58ページ)

(終わったら 元の画面 を押す)

設定リセット アンテナ電源(衛星デジタル)、電話設定の設定値を工場出荷状態に戻す 設定項目リセット

72ページの手順1～3で「設定リセット」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設定リセット

4 「設定項目リセット」を選び、「決定」を押す

5 「はい」を選び、「決定」を押す

●「アンテナ電源(衛星デジタル)」 「電話設定」の各項目が、工場出荷状態に戻ります。

(終わったら 元の画面 を押す)

設定リセット 本機を廃棄されるときなどに情報をすべて削除する 個人情報リセット

72ページの手順1～3で「設定リセット」画面を出す 設定する → 初期設定 → 設定リセット

4 「個人情報リセット」を選び、「決定」を押す

5 「はい」を選び、「決定」を押す

●本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報(アクトビラ有料サービスの購入情報やメール、データ放送のポイント、暗証番号など)が、すべて削除されます。
●本操作後は、本体の電源を「切」にしてください。

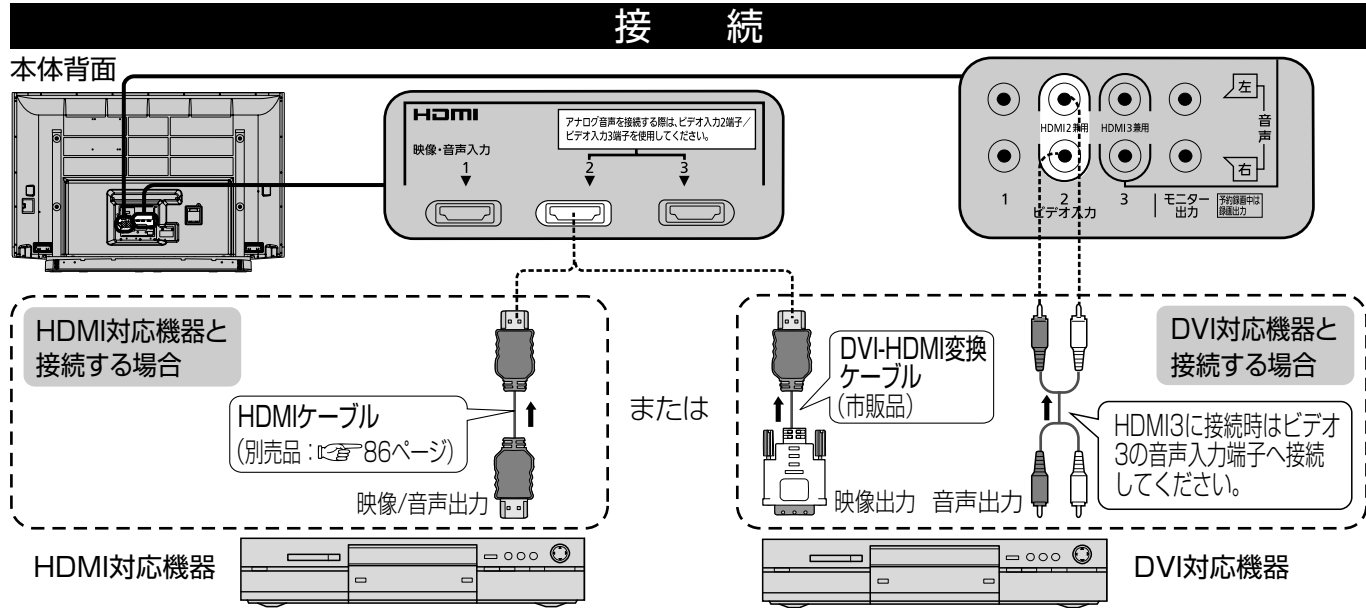
(終わったら 元の画面 を押す)

お願い

- 廃棄などで本機を手放される以外には、実行しないでください。
- 双方向データ放送やアクトビラをご利用の場合、本機からの操作により、放送局やインターネットのホームページに登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作(退会手続きなど)を行ってください。

HDMI対応機器の接続と設定

●→は、信号の流れを示します。



HDMI端子

- HDMI端子とは、テレビと接続機器のデジタル映像／音声信号を直接つなぐインターフェイスです。
- HDMI端子とテレビを1本のケーブルで接続するだけで、高画質な映像とデジタル音声をお楽しみいただけます。アナログ音声をお使いになる場合、HDMI2に接続時はビデオ入力2の音声入力端子、HDMI3に接続時はビデオ入力3の音声入力端子に、HDMI4に接続時はビデオ入力4の音声入力端子に接続し、「HDMI音声入力設定」が必要です。
- 対応している映像信号
480i, 480p, 720p, 1080i, 1080p (24 Hz/59.94 Hz/60 Hz)
- 対応している音声信号
種類：リニアPCM、サンプリング周波数：48 kHz/44.1 kHz/32 kHz

お知らせ

- 本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。
- HDMI1端子では、アナログ音声を使用できません。
- HDMI4端子（本体前面）にHDMI機器を接続しているとき、本機の入力をHDMI4以外に切り換えると、HDMI接続機器が正常に動作しなくなることがあります。この場合は、入力をHDMI4にすると直ります。

お願い

- HDMIケーブルは、HDMIロゴのついているケーブルをご使用ください。
- DVI対応機器と接続する場合は、DVI-HDMI変換用のケーブルを使い、アナログ音声端子に音声コードを接続してください。

HDMI対応機器と接続したとき

72ページの手順1～4で「ビデオ入力接続設定」画面を出す

5 設定したいHDMI入力を選び、設定する

入力切換ボタンを押したとき **HDMI入力を飛ばす**

72ページの手順1～3で「接続機器関連設定」画面を出す

4 設定したいHDMI入力を選び、「オン」を選ぶ

HDMI音声入力設定

設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビデオ入力接続設定

HDMI …HDMI対応機器に接続するとき（工場出荷時）

アナログ …DVI対応機器に接続するとき

●HDMI1端子はHDMI音声入力設定ができません。（終わったら「元の画面」を押す）

HDMIスキップ

設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

オン …入力切換を押しても、HDMI入力には切り換わりません。

オフ …入力切換を数回押してHDMI入力を選択できます。（工場出荷時）

（終わったら「元の画面」を押す）

ビエラリンク(HDMI)について

ビエラリンク(HDMI) (HDAVI Control™)とは

- 本機とHDMI ケーブル（別売品）を使って接続したビエラリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコンで簡単に操作できる機能です。
- ※すべての操作ができるものではありません。
- ビエラリンク(HDMI)は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。他社製HDMI CEC対応機器との動作保証はしておりません。
- ビエラリンク(HDMI)に対応した他社製品については、その取扱説明書をご確認ください。
- 本機はビエラリンク(HDMI) Ver.3に対応しています。ビエラリンク(HDMI) Ver.3とは、従来の当社製ビエラリンク機器にも対応した最新の当社基準です。（2007年12月現在）

接続／設定方法は 86～89ページ

ビエラリンク(HDMI)の簡単操作とは…

- 本機のリモコン1つでレコーダー（ディーガ）の操作ができます。
 - 簡単再生（画面をレコーダー（ディーガ）に切り換え、再生します）
 - レコーダー（ディーガ）のメニューの操作
 - 今見ている番組を簡単録画
 - 本機の番組表から録画予約
- 本機の電源を「切」にするとレコーダー（ディーガ）やAVアンプの電源も連動して「切」にできます。
- 本機のリモコンでAVアンプの音声に切り換え、音量調整ができます。
- AVアンプのリモコンで簡単シアター再生ができます。（ワンタッチでレコーダー（ディーガ）の映像、AVアンプの音声に切り換え、再生します）

詳しい操作方法は 52～55ページ

ご使用の際のご注意点

- 電源オフ連動を「する」に設定しても録画中など、接続機器の状態によっては、すべての機器の電源が「切」にならない場合があります。
- 電源オン連動を「する」に設定時は、リモコンで本機の電源を「切」にするとテレビ本体の電源ランプは橙色になります。これは、電源オン連動の機能が待機状態であることを示すためで、消費電力は電源ランプが赤色のときとほとんど変わりません。（回線使用中／データ取得中ランプ点灯時は除く）
- ビエラリンク(HDMI)が正しく動作しなかった場合は、下記をご覧ください。

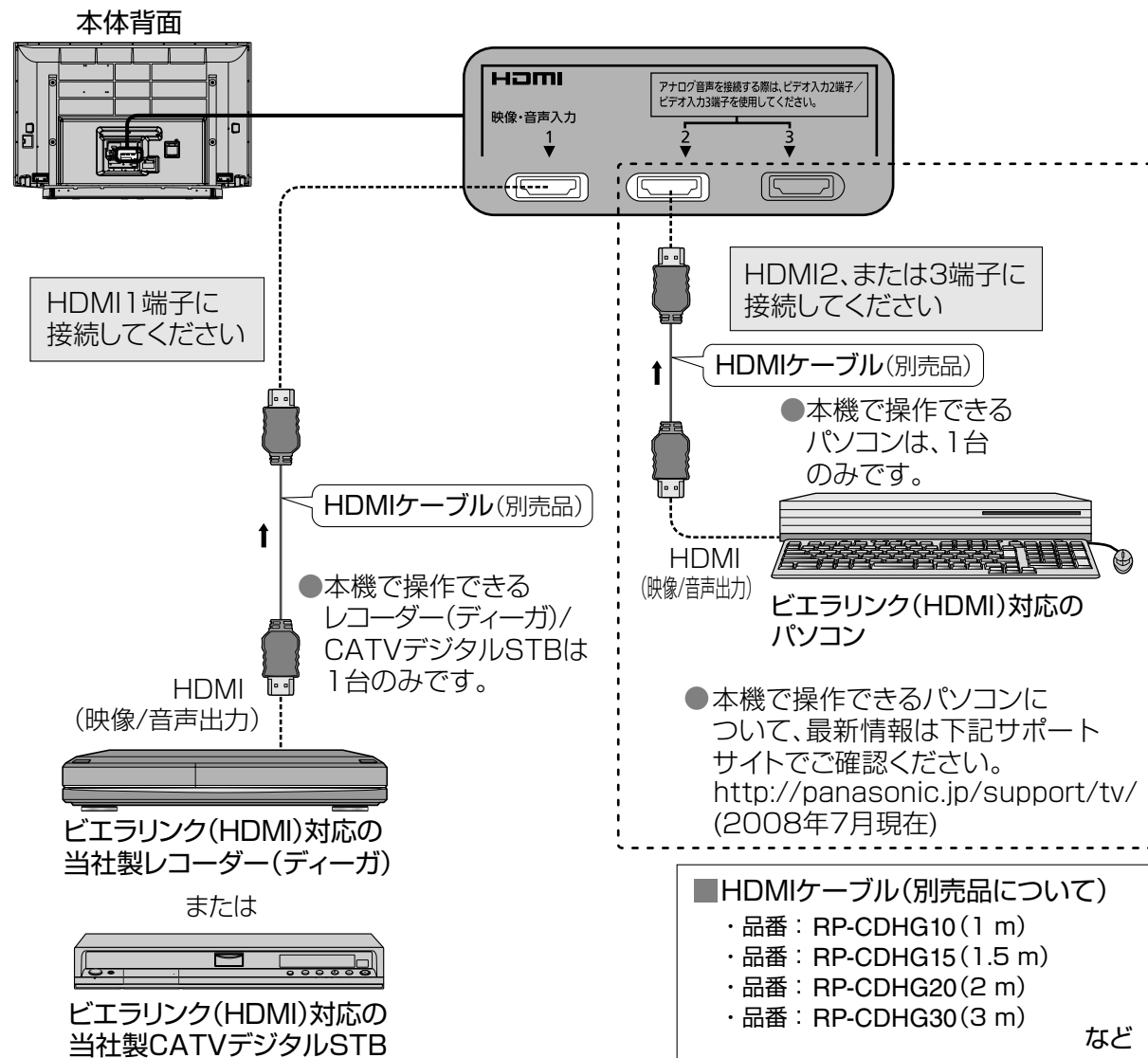
ビエラリンク(HDMI)に対応した機器を取り替えたり、接続・設定を変更したときなどは本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、HDMIケーブルが正しく接続されていることを確認の上、下記の操作をしてください。

- ①すべての接続機器の電源を入れた状態で、本体の電源ボタンで電源を入れ直す。
- ②入力切換を押して入力を切り換え（20ページ）、接続・設定を変更したHDMI入力ごとに映像を確認する。
- ③52～55ページの手順で機器が操作できることを確認する。

ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続

レコーダー(ディーガ)、CATVデジタルSTB、AVアンプ、パソコン

■本機とレコーダー(ディーガ)またはCATVデジタルSTB、パソコンを接続する場合



接続後の本機の設定(☞ 88ページ)

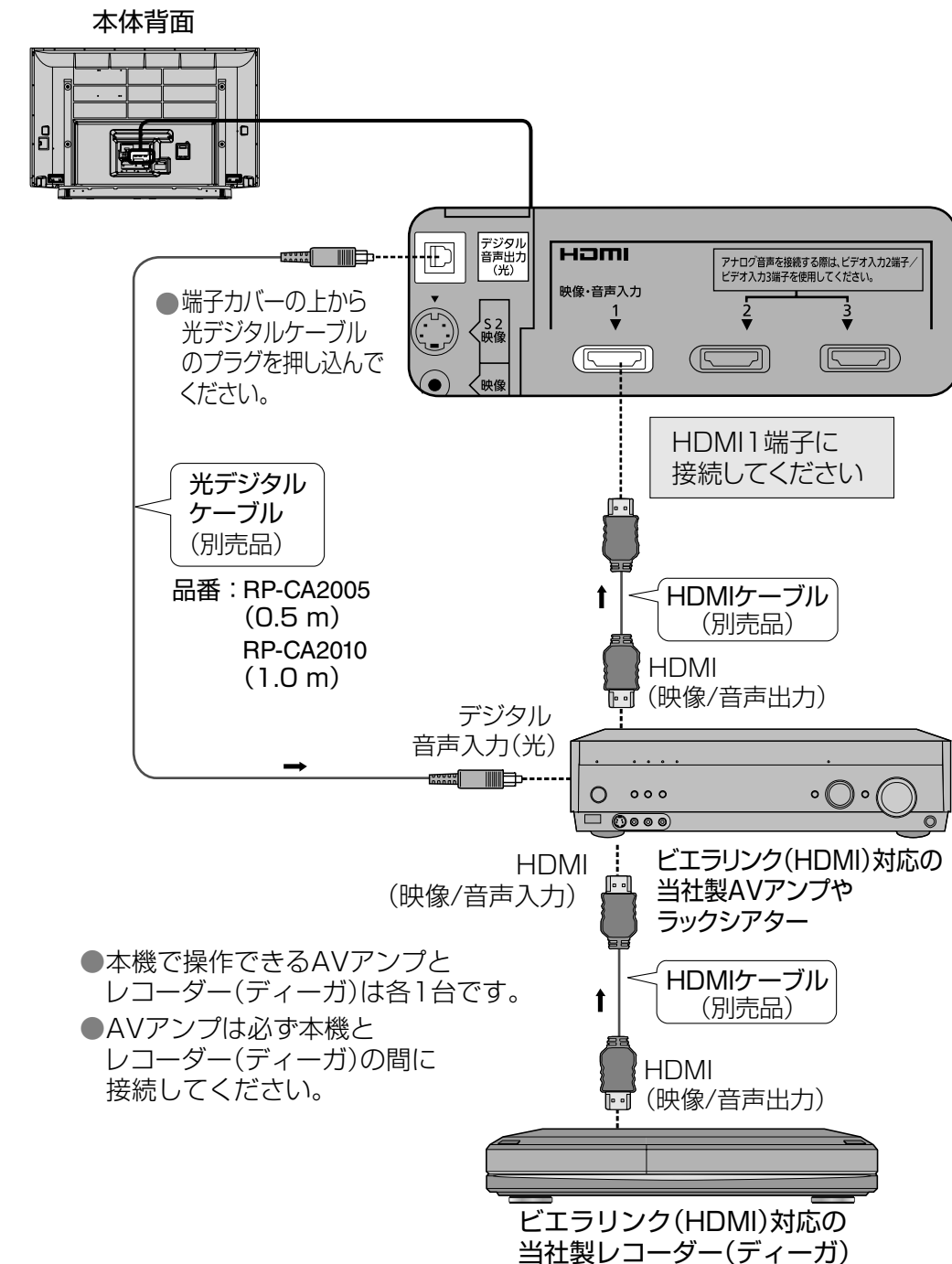
- 上記の接続後、「ビエラリンク(HDMI)設定」の「ビエラリンク(HDMI)制御」を「する」に設定してください。
- レコーダー(ディーガ)や、CATVデジタルSTBを操作したときに連動して本機の電源を「入」にしたいときは「電源オン連動」を「する」にしてください。

お知らせ

- ビエラリンク(HDMI)対応機器を最初に接続したときは、を押して接続したHDMI入力に切り換えてください。
- 当社製HDMIケーブルを推奨します。
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- ビエラリンク(HDMI)を使うには、接続したレコーダー(ディーガ)側、CATVデジタルSTB側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- 同じ種類のビエラリンク(HDMI)対応機器 [レコーダー(ディーガ)など] を何台か接続した場合は、番号の小さいHDMI端子に接続された機器がビエラリンク(HDMI)の操作対象になります。

●→は、信号の流れを示します。

■本機とレコーダー(ディーガ)とAVアンプを接続する場合



接続後の本機の設定(☞ 88ページ)

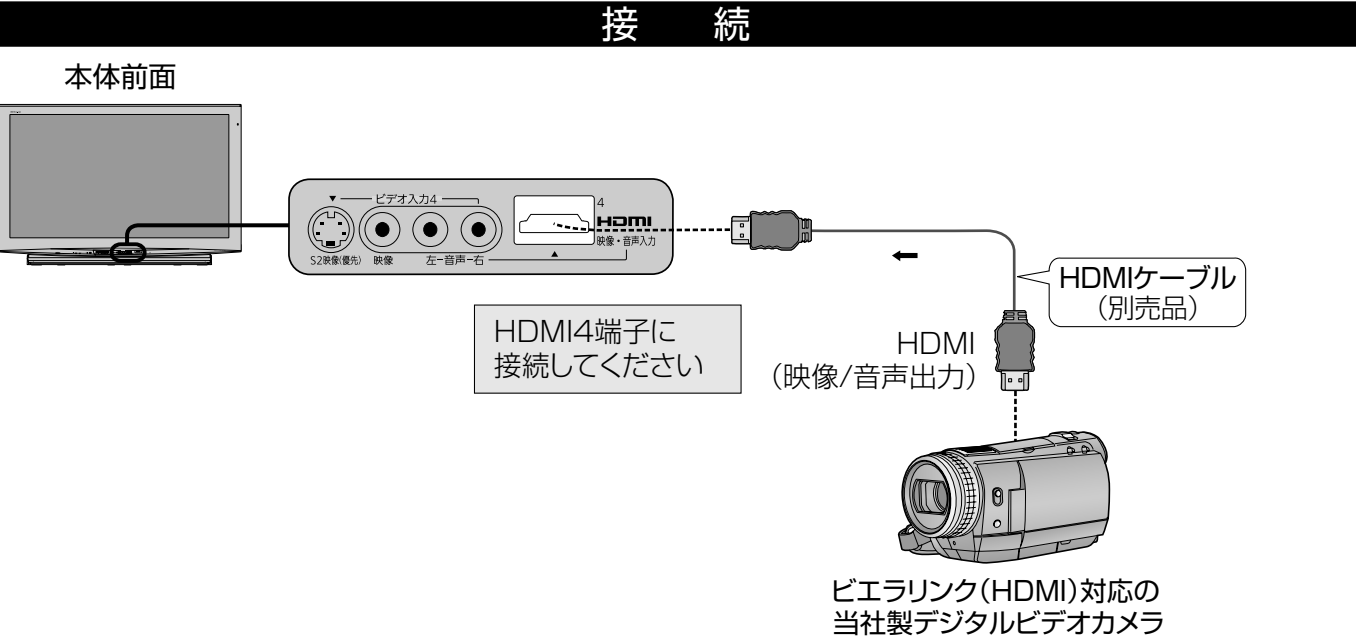
- 上記の接続後、「ビエラリンク(HDMI)設定」の「ビエラリンク(HDMI)制御」と「電源オン連動」を「する」に設定してください。

お知らせ

- ビエラリンク(HDMI)を使うには、接続したAVアンプ側とレコーダー(ディーガ)側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- ビエラリンク(HDMI)で本機とAVアンプを接続時、ビエラリンク(HDMI)で接続した他の機器からの音声があるときは、本機のデジタル光音声出力端子より、5.1chで出力します。(レコーダー(ディーガ)はビエラリンクVer.2、ビエラリンク(HDMI)Ver.3に対応している機種のみ対応)

ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続

デジタルビデオカメラ



接続後の本機の設定

- 上記の接続後、「ビエラリンク(HDMI)設定」の「ビエラリンク(HDMI)制御」を「する」に設定してください。
- デジタルビデオカメラを操作したときに連動して本機の電源を「入」にしたいときは「電源オン連動」を「する」にしてください。

お知らせ

- ビエラリンク(HDMI)対応機器を最初に接続したときは、**入力切替**を押して接続したHDMI入力に切り換えてください。
- 当社製デジタルビデオカメラを接続するHDMIケーブルについては、デジタルビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。
- ビエラリンク(HDMI)を使うには、接続したデジタルビデオカメラ側の設定も必要です。詳しくは、デジタルビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

ビエラリンク(HDMI)制御を有効にする

ビエラリンク(HDMI)制御

72ページの手順1~4で「ビエラリンク(HDMI)設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビエラリンク(HDMI)設定

5 「ビエラリンク(HDMI)制御」を選び、「する」を選ぶ

… ビエラリンク(HDMI)を使うとき (工場出荷時)

… 使わないとき

(終わったら **元の画面** を押す)

本機の電源を「切」にしたとき
レコーダー(ディーガ)やAVアンプの電源も「切」にする

電源オフ連動

72ページの手順1~4で「ビエラリンク(HDMI)設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビエラリンク(HDMI)設定

5 「電源オフ連動」を選び、「する」を選ぶ

… 本機の電源オフに連動してレコーダー(ディーガ)やAVアンプの電源も「切」させる (工場出荷時)

… 連動させないとき

(終わったら **元の画面** を押す)

／ビエラリンク(HDMI)の設定

本機の電源が「切」のとき
ビエラリンク(HDMI)の制御信号で電源を「入」にする

電源オン連動

72ページの手順1~4で「ビエラリンク(HDMI)設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビエラリンク(HDMI)設定

5 「電源オン連動」を選び、「する」を選ぶ

… 本機の電源が「切」のときでもレコーダー(ディーガ)やAVアンプの操作に連動して本機の電源を「入」させるとき

… 連動させないとき (工場出荷時) (終わったら **元の画面** を押す)

本機の電源を「入」にしたとき
AVアンプに音声出力する

電源オン時の音声出力

72ページの手順1~4で「ビエラリンク(HDMI)設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビエラリンク(HDMI)設定

5 「電源オン時の音声出力」を選び、「AVアンプ」を選ぶ

… 本機の電源を「入」にしたとき、音声をテレビから出力する (工場出荷時)

… 本機の電源を「入」にしたとき、音声をAVアンプに出力する

(終わったら **元の画面** を押す)

本機の電源を「入」にしたとき
CATVデジタルSTBの電源も「入」にする

ケーブルテレビ電源オン連動

72ページの手順1~4で「ビエラリンク(HDMI)設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビエラリンク(HDMI)設定

5 「ケーブルテレビ電源オン連動」を選び、「する」を選ぶ

… 本機の電源を「入」にしたとき、CATVデジタルSTBの電源も「入」にする

● ケーブルテレビを主にお使いの場合におすすめします。

… 連動させないとき (工場出荷時) (終わったら **元の画面** を押す)

接続したレコーダー(ディーガ)の動作を確認する

テスト(ディーガ電源オン) テスト(ディーガ電源オフ)

72ページの手順1~4で「ビエラリンク(HDMI)設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビエラリンク(HDMI)設定

5 「テスト(ディーガ電源オン)」または「テスト(ディーガ電源オフ)」を選び、「決定」を押す

レコーダー(ディーガ)の電源が「入」または「切」すれば、正常です。※動作しない場合は、接続をご確認ください。

(終わったら **元の画面** を押す)

本機のビエラリンク(HDMI)バージョンを確認する

ビエラリンク(HDMI)バージョン表示

72ページの手順1~4で「ビエラリンク(HDMI)設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビエラリンク(HDMI)設定

5 ビエラリンク(HDMI)のバージョンを確認する

● 本機のビエラリンク(HDMI)のバージョン情報を表示します。

(終わったら **元の画面** を押す)

● ビエラリンク(HDMI)の設定
● ビエラリンク(HDMI)対応機器の接続

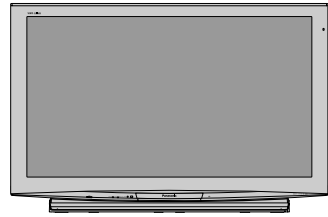
便利な録画予約をするために^{アイアール}(Irシステム)

便利なIrシステムのしくみについて

通常の録画予約

…テレビとDVDレコーダー (またはビデオデッキ) で、それぞれ操作する

テレビ



録画時間
チャンネルなど
を設定

テレビと
DVDレコーダーで
(またはビデオデッキで)
それぞれ設定する

例：DVDレコーダー



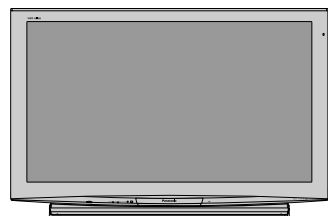
録画時間
チャンネル
録画モードなど
を設定

Irシステムを使うと

Irシステムの録画予約

…テレビで、DVDレコーダー (またはビデオデッキ) のリモコン操作の一部を代行する

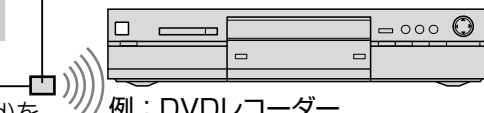
テレビ



録画時間
チャンネル
録画モードなど
を設定

テレビに予約した
内容をリモコンの
信号にして送信

Irシステムケーブル(別売品)の取り付けは
(☞ 右ページ)



例：DVDレコーダー

※リモコンの赤外線(Infrared)を
使うので、このしくみのことを
Irシステムと呼んでいます。

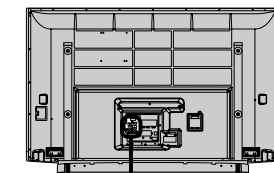
録画機器側
での録画時間、
チャンネルの
設定は不要

※録画時間やチャンネルなどの基本以外の設定はDVDレコーダー (またはビデオデッキ) 側で設定が必要です。
(HDD付きDVDレコーダーでの、DVDとHDDの切り換えなど)

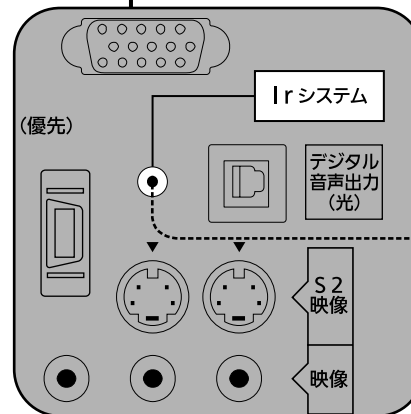
「番組タイトル情報」について

- 当社製のDVDレコーダーで録画予約を行うと録画予約情報の他に番組タイトルの情報が送られます。
(番組表で番組タイトルが取得できていない場合は送られません)
〈対応機種〉
当社製DVDレコーダー(含むHDD／ビデオ複合機)の機種すべて。
ただし、2002年以前に発売されたレコーダーおよび以下の機種については、Irシステムでの
番組タイトル受け付けはできません。(2008年7月現在)
・DMR-E90H(2003年モデル)
- 番組タイトルが、正しく表示されないときは(☞ 116ページ)

Irシステムケーブルの接続について



本体背面



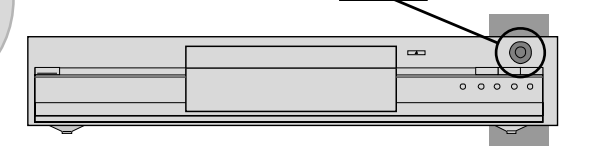
モニター出力端子
には、映像・音声
ケーブルを接続し
てください。
(☞ 94ページ)

接続が終わった
ら、Irシステム
の設定をしてく
ださい
(☞ 92ページ)

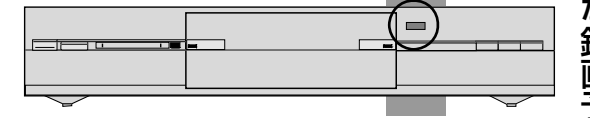
お使いのDVDレコーダー (またはビデオデッキ) の
リモコン受信部の位置を、ご確認ください。
(機器により異なります)

取付位置

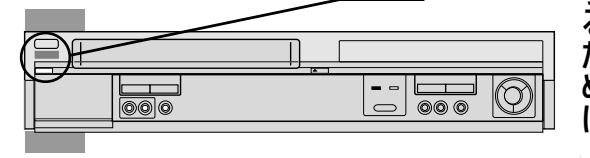
例：機器の右側にリモコン受信部がある場合



例：機器の中央部の右にリモコン受信部がある場合



例：機器の左側にリモコン受信部がある場合



発信部を
リモコン受信部に
向けて取り付ける

発信部

上側への取り付け

または

下側への取り付け

Irシステムケーブル
(別売品)
(品番：K2ZZ02C00007)

Irシステムは別売の
3 m延長ケーブルが
1本まで使えます。
(品番：RP-CA40A)

Irシステムケーブル
に付属の両面テープ
で機器や棚に貼り
付けます

- 貼り付ける個所のゴミやほこりは、しっかり取り除いてください。
- 別売のIrシステムケーブルに付属の両面テープは接着力が強いので、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷めることがありますので、ご注意ください。

Irシステムケーブル、Irシステムの延長ケーブルは販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

PanaSense <http://www.sense.panasonic.co.jp/>

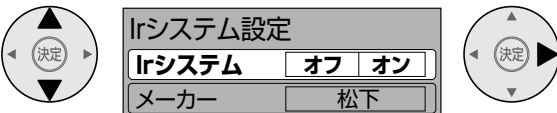
● 便利な録画予約をするために

Irシステムの設定

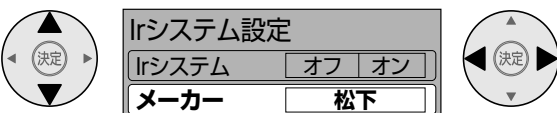
Irシステムで接続した機器を 使えるように設定する Irシステム設定

72ページの手順1～4で「Irシステム設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → Irシステム設定

5 「Irシステム」を選び、「オン」にする

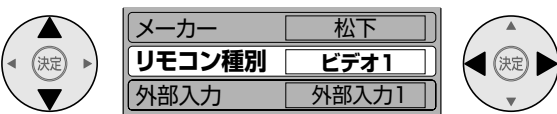


6 「メーカー」を選び、接続した機器のメーカーを選ぶ



設定できるメーカー(録画機器)
ビデオデッキ：松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC
DVDレコーダー：松下、パイオニア、三菱
※一部、使用できない商品もあります。

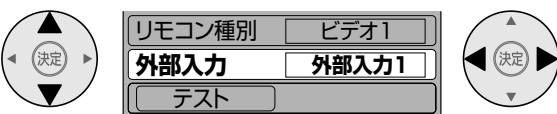
7 「リモコン種別」を選び、種別を選ぶ



●メーカーによってはリモコン種別が複数あります。手順9のテストを実行しても機器が動作しない場合は、他のリモコン種別に切り換えてみてください。

●当社製DVDレコーダーの場合は、「DVDレコーダー1」の設定から、お試しください。

8 「外部入力」を選び、設定する



当社製の録画機器で「タイマー予約」をするときのみ設定してください

※他メーカーの機器では設定できません
→接続したビデオデッキやDVDレコーダー側の外部入力の番号(1, 2, 3)に合わせる。

9 「テスト」を選び、「決定」を押す



●「送信中」と表示され、電源「入」「切」のリモコン信号がくり返し送信されます。(録画機器の電源が「入」「切」するか、確認する)

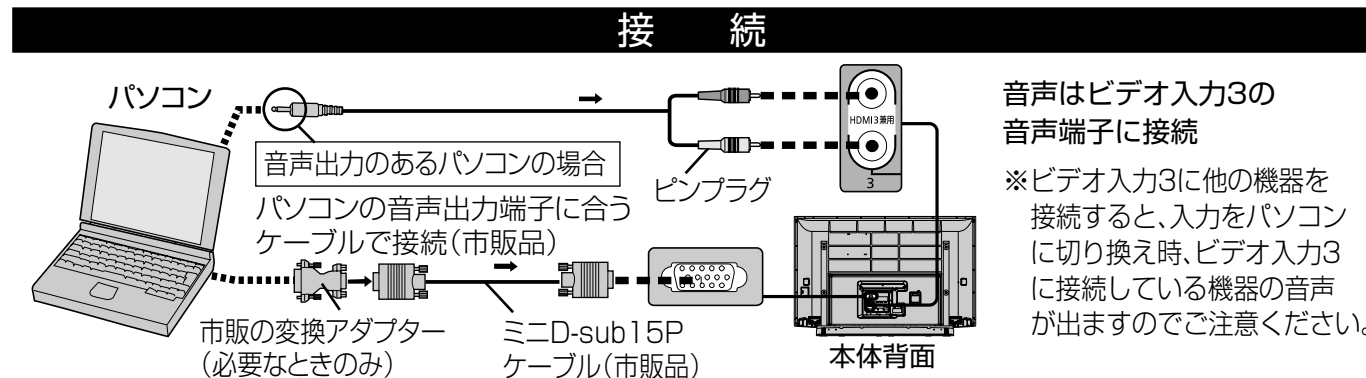
■正しく動作したときは
→●「決定」を押して設定終了(くり返し送信が終了)

■録画機器の電源が「入」「切」しないときは
→●Irシステムケーブルの接続、取り付けを確認する。(91ページ)
→●リモコン種別を変える。(手順7)
(終わったら 元の画面 を押す)

- タイマー予約を行うときは録画機器の時刻とチャンネル設定は、本機に合わせてください。
- 「Irシステム設定」を変更する場合は、事前に予約を全て取り消してください。(34ページ)
- DVDレコーダーとビデオデッキの複合機の場合、「DVDレコーダー1」に設定すると、ビデオ機能に対してはIrシステムを使つての予約はできません。
※2003年以降発売の当社製DVD／ビデオ／(HDD)複合機すべて(2008年7月現在)

パソコンの接続と設定

※パソコンは接続例です。
●→は、信号の流れを示します。



■本機が対応しているパソコン信号(単位：水平周波数 kHz、垂直周波数 Hz)

信号名	表示解像度	水平周波数	垂直周波数	ビデオクロック	信号名	表示解像度	水平周波数	垂直周波数	ビデオクロック
VGA60	640 × 480	31.47	59.94	25.18	WVGA60	852 × 480	31.44	59.89	33.54
VGA70	640 × 400	31.47	70.07	25.18	XGA60	1024 × 768	48.36	60.00	65.00
VGA75	640 × 480	37.50	75.00	31.50	XGA70	1024 × 768	56.48	70.07	75.00
MAC13	640 × 480	35.00	66.67	30.24	XGA75	1024 × 768	60.02	75.03	78.75
SVGA60	800 × 600	37.88	60.32	40.00	XGA85	1024 × 768	68.68	85.00	94.50
SVGA75	800 × 600	46.88	75.00	49.50	MAC21	1152 × 870	68.68	75.06	100.00
SVGA85	800 × 600	53.67	85.06	56.25	SXGA60	1280 × 1024	63.98	60.02	108.00
MAC16	832 × 624	49.73	74.55	57.28	WXGA60	1366 × 768	48.39	60.04	86.71

- 一覧表の信号以外の入力信号は画面が映っても適正な状態で映すことができない場合があります。
- WXGA(WVGA)については「PC画面調整」で「入力解像度」の設定が必要です。(44ページ)

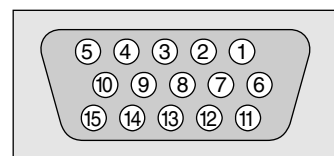
■本機の画面モードによる表示画素数

画面モードが「ノーマル」のとき	画面モードが「フル」のとき
1440 × 1080	1920 × 1080(16 : 9画面)

●パソコンからの入力信号は、左記の画素数に拡大表示されます。

■パソコン入力端子(ミニD-sub15P)の信号名

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
①	R	⑥	GND(アース)	⑪	GND(アース)
②	G	⑦	GND(アース)	⑫	NC(無接続)
③	B	⑧	GND(アース)	⑬	HD
④	GND(アース)	⑨	NC(無接続)	⑭	VD
⑤	GND(アース)	⑩	GND(アース)	⑮	NC(無接続)



パソコン入力端子のピン配列

お知らせ

- パソコンのモデルによっては、本機と接続できないものもあります。
- D-sub15P端子のパソコンと接続する場合は、必要に応じて変換アダプター(市販品)をお使いください。
※パソコンのミニD-sub15P端子がDOS/Vに対応している機種は、変換アダプターは必要ありません。
- MACを接続する場合は、変換アダプター(市販品)の取扱説明書をご覧のうえ接続してください。
- ミニD-sub15Pケーブルは確実に取り付けてください。
- 接続するパソコンの取扱説明書もご覧ください。

入力切換ボタンを押したとき PC入力を飛ばす

PCスキップ

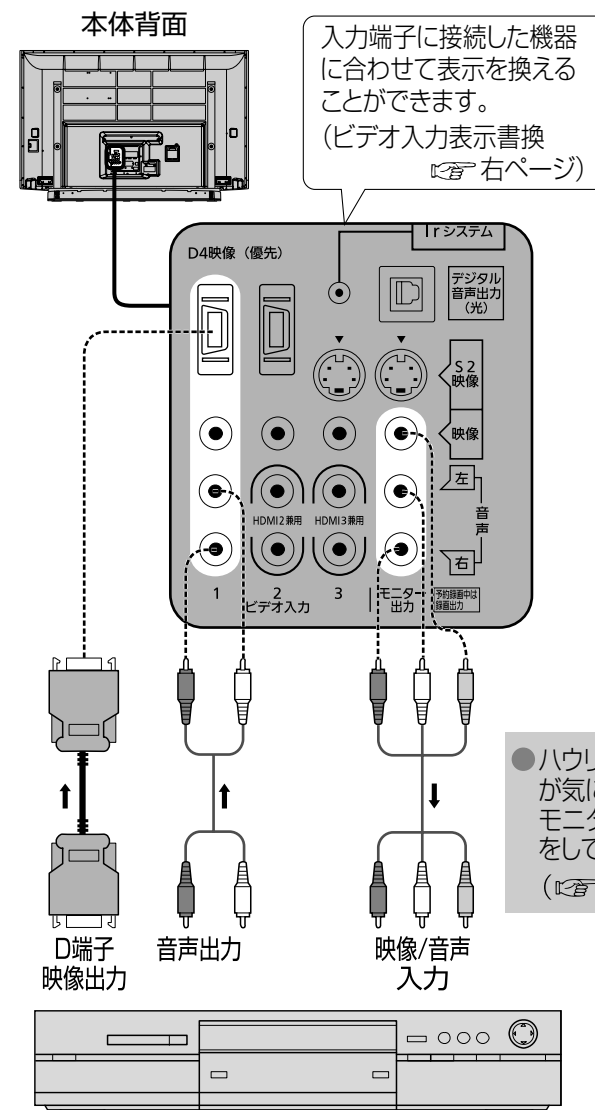
72ページの手順1～3で「接続機器関連設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

4 「PCスキップ」を選び、「オン」を選ぶ

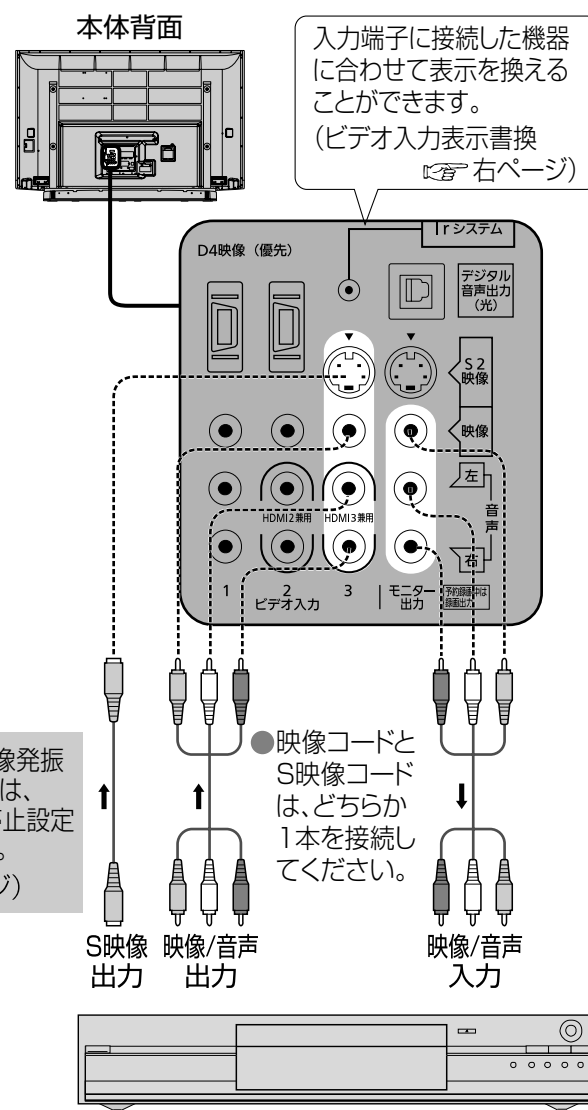
DVDレコーダーなどの接続

- は、信号の流れを示します。
- 接続コードは別売です。(P.83ページ)
- 音声コードは必ず接続してください。

D端子付きの録画機器の接続(例)



D端子のない録画機器の接続(例)



■モニター出力端子(1組)

- ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の入力端子に接続します。
- 以下の信号を視聴時に出力します。
 - 本機で受信できる放送(ハイビジョン放送はアナログ放送と同程度の画質になります)
 - ビデオ入力に接続した機器の映像、音声
 - i.LINK端子に接続した各機器の映像、音声
 - D端子に接続した機器の音声(映像信号は出ません)
 - HDMI入力に接続した機器の音声(映像信号は出ません)
 - SDビデオの映像、音声
- デジタル放送の録画予約の実行中は、そのチャンネルの映像、音声を出力します。

お願い

- S2映像出力端子からは、地上アナログ放送およびビデオ入力の「映像」端子に入力した信号は出力されません。これらを録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。(デジタル放送時はID-1信号を重畳したS出力となります)

お知らせ

- SDメモリーカードの写真を見ているときは、映像信号は出力されません。
- 地上アナログ放送の予約は録画機器側のチューナーで録画されます。
- ハイビジョン放送も地上アナログ放送と同程度の画質で出力されます。
- 接続機器にD端子がなく、コンポーネント(色差)端子の場合は、別売のD端子-ピン映像コード(P.83ページ)で接続できます。

ビデオ入力表示書換／モニター出力停止設定

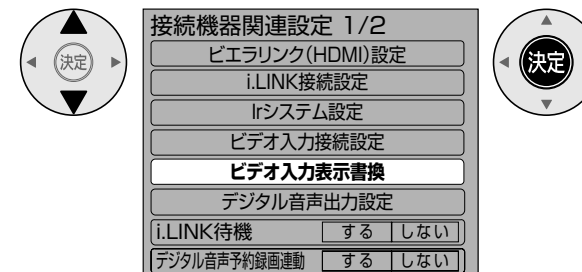
入力端子に接続した 機器に合わせて表示を変える

ビデオ入力
表示書換

72ページの手順1～3で「接続機器関連設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

4 「接続機器関連設定」画面で「ビデオ入力表示書換」を選び、「決定」を押す



5 録画(再生)機器を接続したビデオ入力端子を選び、機器に合わせて表示を選ぶ



接続した録画機器 (P.83左ページ)の 映像・音声の モニター出力を停止する

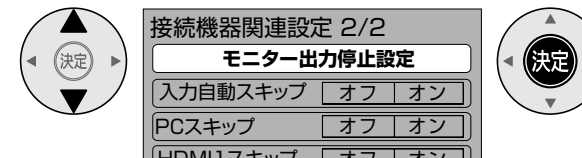
モニター出力
停止設定

- ハウリング(ブー音)や映像発振の防止のため
- モニター出力端子については(P.83左ページ)

72ページの手順1～3で「接続機器関連設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

4 「接続機器関連設定」画面で「モニター出力停止設定」を選び、「決定」を押す



5 録画機器を接続したビデオ入力端子を選び、「する」を選ぶ



(終わったら「元の画面」を押す)

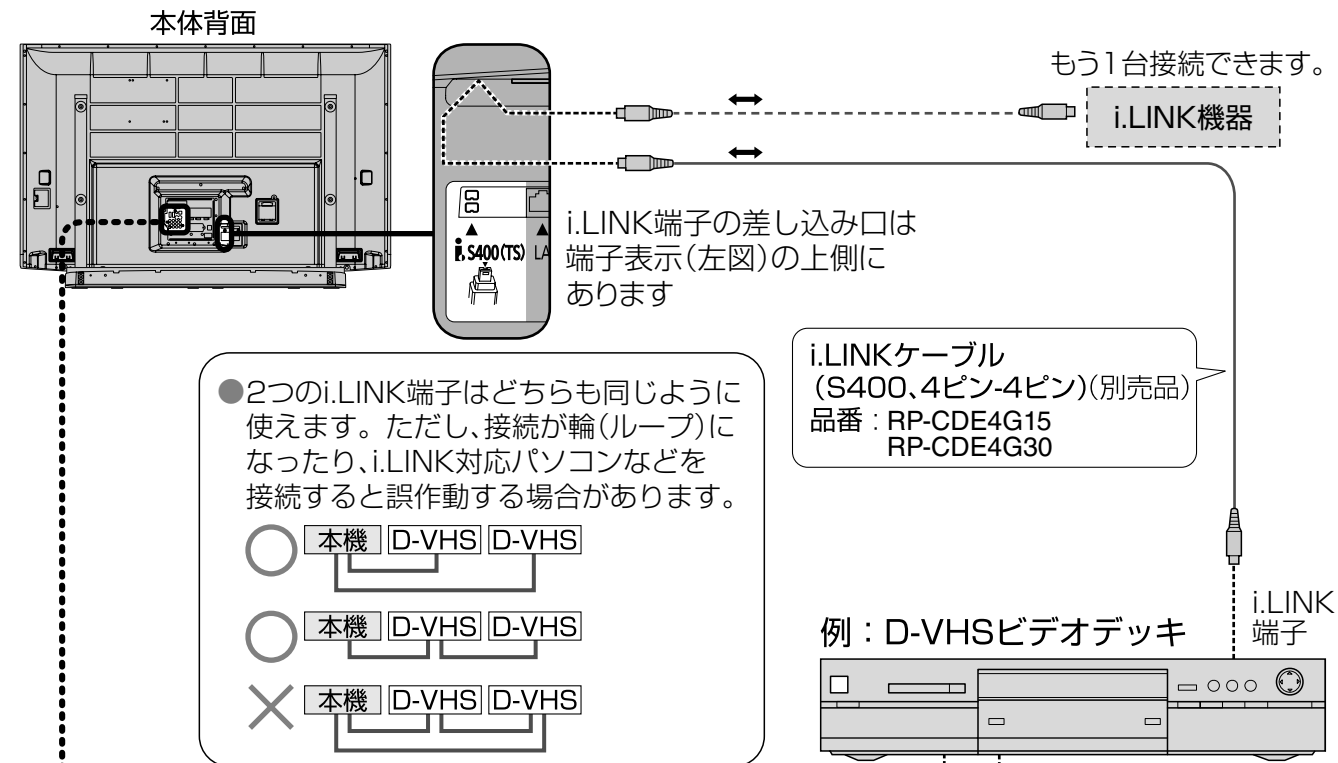
●ビデオ入力表示書換／モニター出力停止設定
●DVDレコーダーなどの接続

●→や●←は、信号の流れを示します。

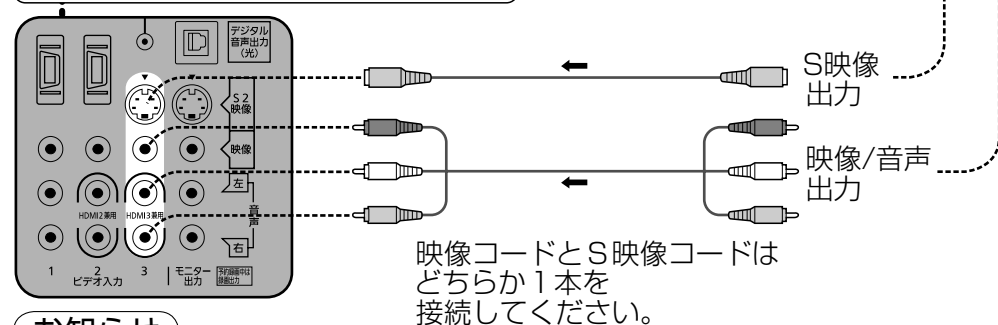
接続

i.LINK端子(2組)

- i.LINKを使うと、1本のケーブルでハイビジョン放送など高画質のデジタル画像や音声信号の入出力ができます。
- 本機から、当社製のD-VHSビデオデッキなどを操作できます。(P.56ページ)



i.LINK機器で地上アナログ放送を再生したい場合の接続



■接続上のお願い

- D端子付きの機器の場合は、ビデオ入力端子の代わりに、D4映像端子に接続することをおすすめします。(P.94ページ)

お知らせ

- D-VHSなどの設定が必要です。(P.右ページ)
- 接続コードは別売です。(P.83ページ)
- 使用できる機器
当社製i.LINK(TS)端子付きD-VHSビデオデッキ、HDDレコーダー
・他社製i.LINK機器は動作保証しておりません。
・当社製i.LINK対応レコーダー(ディーガ)(2008年7月現在)はお使いいただけません。

お願い

- 本機では、2台までの当社製i.LINK機器を制御できます。録画中は、使用していない機器でも端子の抜き差しや電源の「入」「切」はしないでください。画像の乱れや異常動作の原因になります。
- 本機のi.LINK端子からは地上アナログ放送は出力しません。地上アナログ放送を録画予約される場合は、VHF/UHFアンテナを接続した録画機器側で予約設定してください。

の接続と設定

i.LINK接続した機器の状態を 確認、設定する

i.LINK接続設定

72ページの手順1~4で「i.LINK接続設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → i.LINK接続設定

5 使いたい機器(2台まで)の「使用」が「する」になっているか確認する

機器	メーカー	機種	接続状態	使用
1	D-VHS1	Panasonic	AVC-123456	オン
2	D-VHS2	Panasonic	AVC-12345	未接続
3				

- 接続機器のメーカー名と機種名
本機に登録された機器名(15台まで登録できます)
- 「オン」電源オン
「オフ」電源オフ
「未接続」一度接続したが現在はしていない状態。
「予約」録画予約の待機中。
「不明」本機で操作できない、または「使用」が「しない」になっている。
- 「する」「しない」を変えるには
(1) ▲▼で機器を選び、「決定」を押す。
(2) 「使用する」または「使用しない」を確認し、「決定」を押す。
「する」使用する機器
「しない」使用しない機器
「不可」使用できない機器
●「接続状態」が「未接続」の機器を選んだときは、「削除する」を選び、「決定」を押すと、登録を消すことができます。
- (終わったら「元の画面」を押す)

入力切替でi.LINK機器を選ぶだけで デジタルとアナログを自動切替して再生する ビデオ入力接続設定

72ページの手順1~4で「ビデオ入力接続設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定 → ビデオ入力接続設定

5 接続しているビデオ入力端子名を選ぶ

HDMI3音声入力設定	HDMI
HDMI4音声入力設定	HDMI
D-VHS 1	しない
i.LINK 2	しない

- 「i.LINK接続設定」(P.上記)の「使用」を「する」にした機器名を表示。
- 左ページの接続例では「ビデオ3」を選ぶ。
(終わったら「元の画面」を押す)

本機のリモコンで電源「切」時も i.LINK信号に応答させたいとき

i.LINK待機

72ページの手順1~3で「接続機器関連設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

4 「i.LINK待機」を選び、「する」を選ぶ

接続機器関連設定 1 / 2	
ビデオリンク(HDMI)設定	
i.LINK接続設定	
irシステム設定	
ビデオ入力接続設定	
ビデオ入力表示書換	
デジタル音声出力設定	
i.LINK待機	する しない
デジタル音声予約録画連動	する しない

- しない …リモコンで電源「切」時の消費電力を少なくする。(工場出荷時)
- する …電源「切」時に、電源ランプ(P.13ページ)が橙色に点灯。(通常は「しない」をおすすめします)
- (終わったら「元の画面」を押す)

i.LINK機器再生時の 入力切替を自動で行わない

i.LINK自動切替

72ページの手順1~3で「接続機器関連設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

4 「i.LINK自動切替」を選び、「しない」を選ぶ

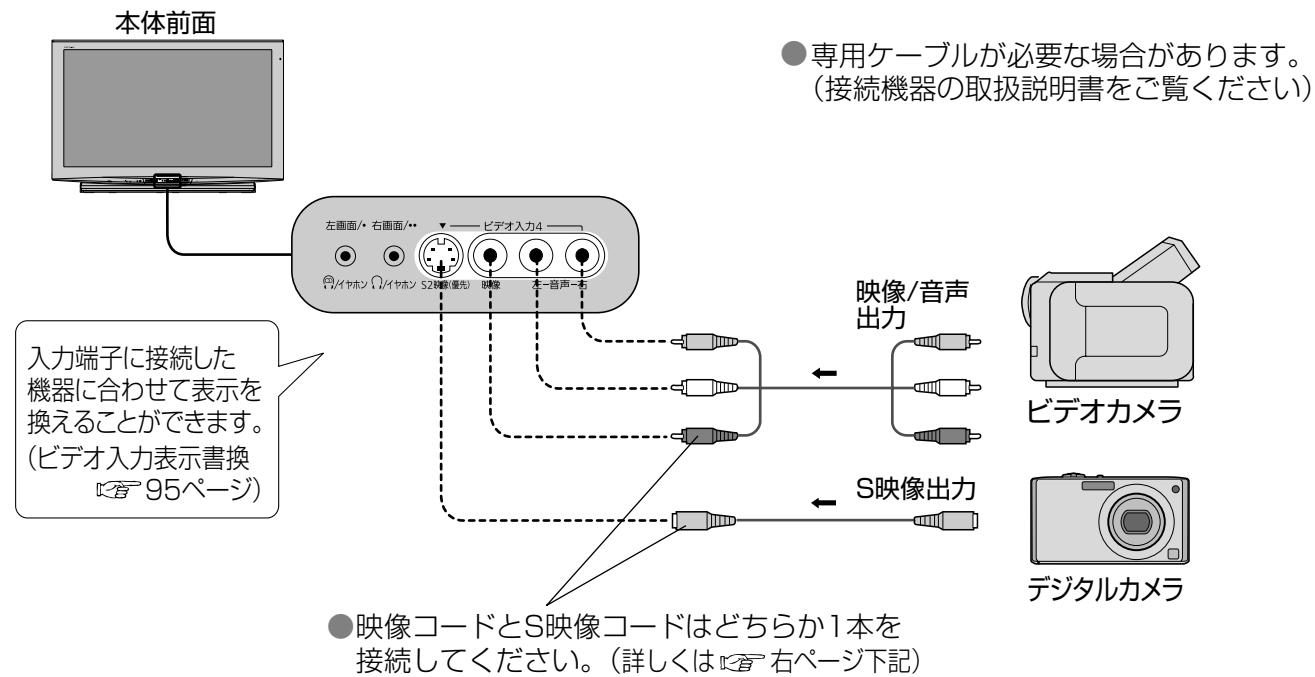
接続機器関連設定 2 / 2	
モニター出力停止設定	
入力自動スキップ	オフ オン
PCスキップ	オフ オン
HDMI1スキップ	オフ オン
HDMI2スキップ	オフ オン
HDMI3スキップ	オフ オン
HDMI4スキップ	オフ オン
i.LINK自動切替	する しない

- しない …i.LINK機器の操作で本機の入力切替および再生画面の自動表示を行わない。
- する …i.LINK機器の再生時に、入力切替を自動的に行い、その再生画面を自動で表示させる。また、「i.LINK待機」が「する」時には、リモコンで電源「切」の場合、自動で電源「入」にして再生表示を行う。
(終わったら「元の画面」を押す)

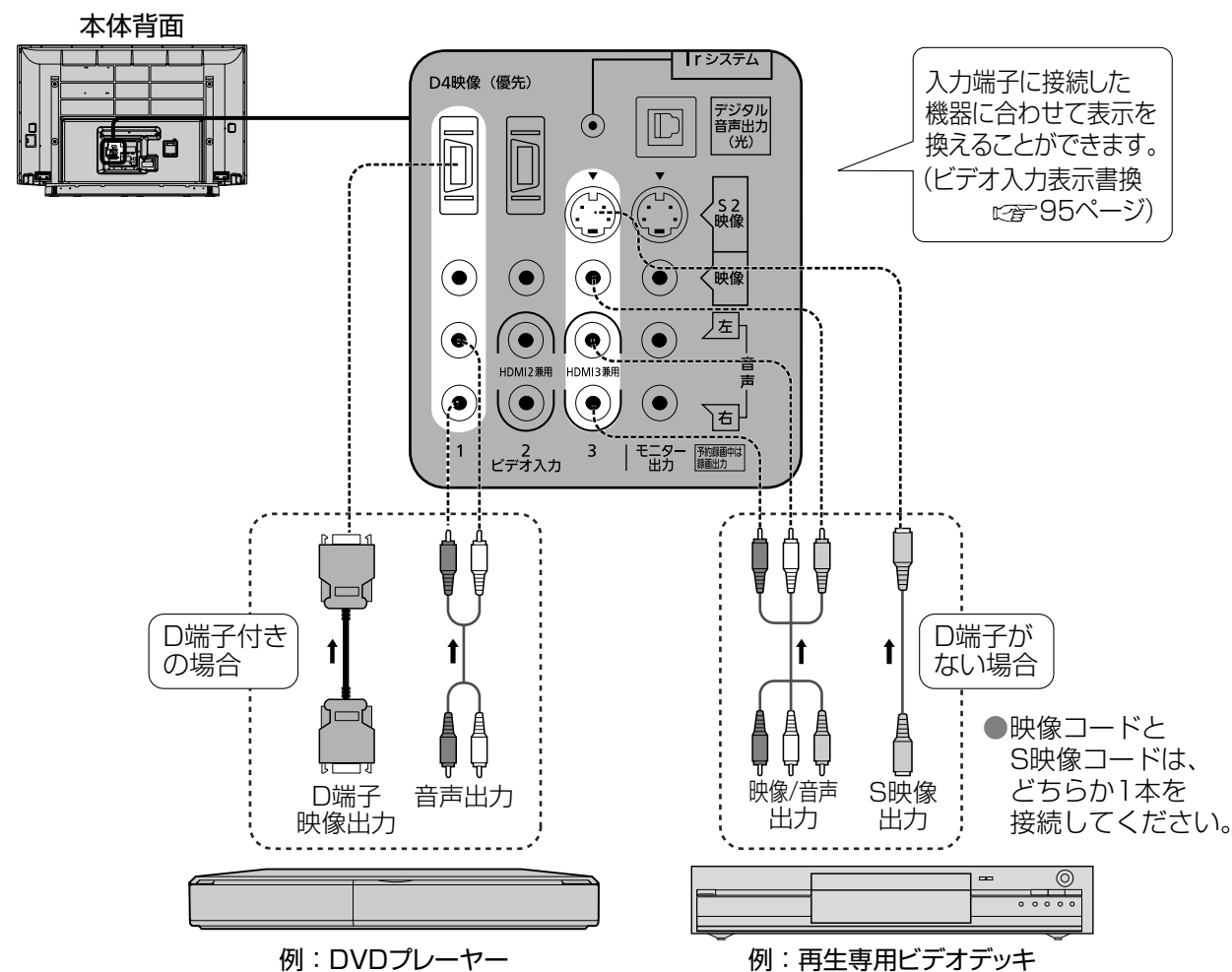
再生専用機器の接続

- は、信号の流れを示します。
- 接続コードは別売です。(P.83ページ)
- 音声コードは必ず接続してください。

ビデオカメラ、デジタルカメラなどの接続例(前面扉内)



DVDプレーヤーやビデオなどの接続(例)(背面端子部)



入力自動スキップ



「入力切換」を押したとき 接続のない外部入力を飛ばす

入力自動スキップ

●PC入力、HDMI入力は除きます。

72ページの手順1～3で「接続機器関連設定」画面を出す

設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

4 「接続機器関連設定」画面で「入力自動スキップ」を選び、「オン」を選ぶ



●接続コード類がしっかり差し込まれていないと入力切換が正しく動作しません。

オン … 入力切換を押したとき、接続のない入力には切り換わりません。

オフ … 接続にかかわらず、入力切換を押すごとに、(工場出荷時) 全ての入力を選択できます。

お知らせ

●接続機器に合った入力切換の表示は、95ページの「ビデオ入力表示書換」で変更ができます。

(終わったら「元の画面」を押す)

■ビデオ入力端子(背面：ビデオ1～3、前面：ビデオ4)

●ビデオデッキなどの映像と音声の出力端子に接続します。

S2映像入力端子

- 「映像」入力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。
- 再生機器の「S」「S1」「S2」出力端子と接続します。
 - S端子：色のにじみが少ない
 - S1端子：Sにワイドテレビ対応を追加
 - S2端子：S1にワイドクリアビジョン対応を追加
- 「S2映像」入力端子と「映像」入力端子を両方接続すると、「S2映像」の画像が優先されます。
- 「S2映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

お知らせ

- ビデオ入力3、4には、「D4映像」入力端子はありません。
- ビデオ入力1、2には、「S2映像」入力端子はありません。
- ビデオ入力端子を同時に接続したときの優先順位は、①D4映像入力 ②S2映像入力 ③映像入力の順となります。

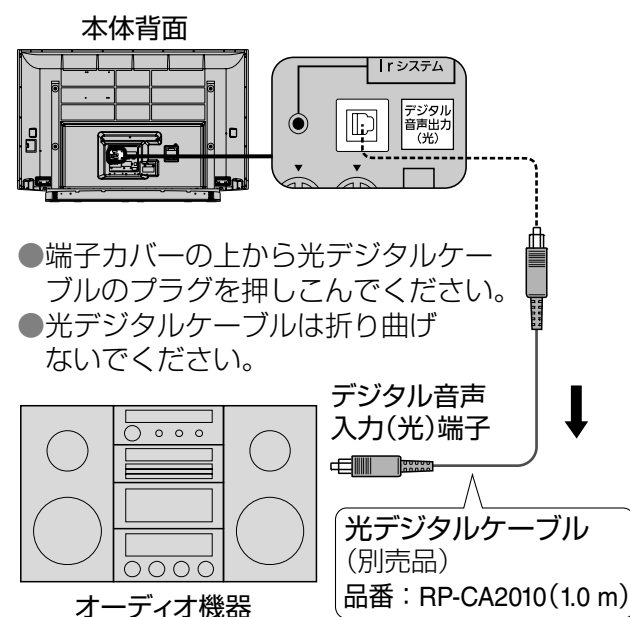
D4映像入力端子

- 「S2映像」入力端子よりも、さらに色のにじみが少なく高画質に再生できます。
- DVDプレーヤーなどの「D1～D4映像」出力のいずれかの端子と接続してください。
- ビデオデッキなどの「Y、PB、PR」「Y、CB、CR」「Y、B-Y、R-Y」などの出力端子とはD端子ピンケーブル(RP-CVCDG15：別売品)で接続できます。
- 対応している信号：480i、480p、1080i、720p
- 「D4映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

光デジタルケーブル対応 オーディオ機器の接続と設定

●→は信号の流れを示します。

接 続



■接続できるオーディオ機器

- デジタル音声入力(光)端子を持ち、PCMまたはAAC、ドルビーデジタル対応のアンプやサンプリングレートコンバーターを内蔵したオーディオ機器。

■デジタル音声出力(光)端子について

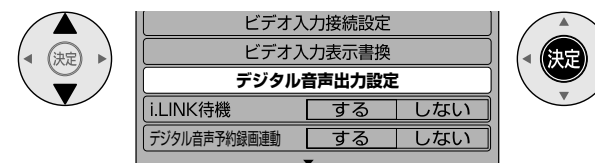
- デジタル音声出力(光)端子からは、本体スピーカーと同じ音声信号を出力します。(録画予約実行中を除く)
- HDMI入力時のDVDオーディオで暗号化されている場合は出力されません。
- 本機のデジタル音声出力(光)端子は、デジタル放送の信号をそのまま出力していますので、サンプリングレートコンバーターのないオーディオ機器は使用できません。
- オーディオ機器の説明書も、よくお読みください。

ドルビーデジタル、AAC対応のオーディオ機器を接続したとき

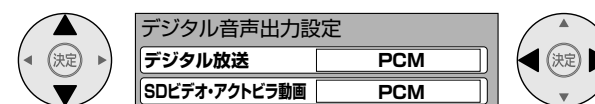
デジタル音声出力設定

72ページの手順1～3で「接続機器関連設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

4 「デジタル音声出力設定」を選び、「決定」を押す



5 設定したい項目を選び、「AAC」または「自動」を選ぶ



デジタル放送…デジタル放送の視聴時に出力する音声を設定したいとき

SDビデオ・アクトビラ動画…SDビデオ再生時、またはアクトビラ動画視聴時に出力する音声を設定したいとき
※「AAC」は設定できません。

設定項目について

●デジタル放送

PCM (工場出荷時)
オーディオ機器がAACフォーマットに対応していないとき。

AAC
AACの番組時は常に「AAC」出力。(AAC以外の番組のときは「PCM」)

自動
サラウンド・ステレオ番組のときのみ自動的に「AAC」出力に切り換える。

●SDビデオ・アクトビラ動画

PCM (工場出荷時)
オーディオ機器がドルビーデジタルフォーマットに対応していないとき。

自動
SDビデオ・アクトビラ動画の音声形式がドルビーデジタル方式で、サラウンド・ステレオで記録した場合に、自動的に「ドルビーデジタル」出力に切り換える。
※ドルビーデジタル、PCM、AACについては(123ページ)

お知らせ

- 「デジタル放送」を「AAC」に設定すると字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力(光)端子から出力されません。「PCM」にするか、モニター出力の音声端子をご使用ください。
- 地上アナログ放送や、ビデオ入力端子、D端子に接続した機器を視聴中は、設定とは関係なく、常時「PCM」出力します。
- AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをおすすめします。
- ビエラリンク(HDMI)以外のHDMI接続で接続した機器の視聴中は、常時「PCM」出力します。
- ビエラリンク(HDMI)で本機とAVアンプを接続した場合、ビエラリンク(HDMI)で接続した機器からの音声が「AAC」のときは、「AAC」で出力します。(ビエラリンクVer.2、ビエラリンク(HDMI)Ver.3に対応している機器とAVアンプを接続時のみ。)

■予約実行中の音声出力について

- デジタル放送の録画予約実行中は、録画中の番組の音声を出力します。
- 上記の「デジタル放送」を「PCM」にしてください。(「自動」にしていると、3ch以上のステレオ放送ではAAC出力になります)

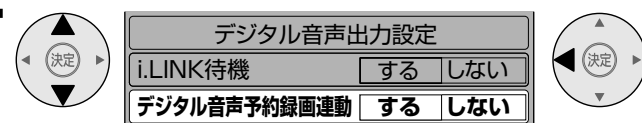
(終わったら **元の画面** を押す)

録画予約でデジタル音声出力(光)端子から録音中に
チャンネルを切り換えても確実に録音する

デジタル音声予約録画連動

72ページの手順1～3で「接続機器関連設定」画面を出す 設定する → 初期設定 → 接続機器関連設定

4 「デジタル音声予約録画連動」を選び、「する」を選ぶ



する 録画予約実行中は、録画番組の音声を出力。
●右ページの「デジタル放送」を「PCM」にしてください。
(「自動」にしていると、3ch以上のステレオ放送ではAAC出力になります)

しない 選局中の番組の音声を出力。
(工場出荷時)

お知らせ

- デジタル放送の番組によっては、録音できない場合があります。

(終わったら **元の画面** を押す)

地上アナログ放送チャンネル一覧表(市外局番入力)

- チャンネル設定で入力された市外局番は、自動的に以下66地域の中で近い市外局番に変換され、その地域の各放送局が設定されます。例えば大阪府茨木市(072)を入力すると、一覧表の大阪市(06)の内容が自動的に設定されます。※一部の地域は自動変換されない場合があります。
- お住まいの地域の受信チャンネルが表に記載の都市名(市外局番)に一致しない場合は、ふだんご覧になる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。

■表の見かた

1		
受信CH	表示CH	放送局名
1	1	NHK 総合東京

■リモコンボタン

リモコンのチャンネルボタンの番号

■表示チャンネル

テレビ画面に表示されるチャンネルの番号

■受信チャンネル

放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルの番号

(2008年7月現在)

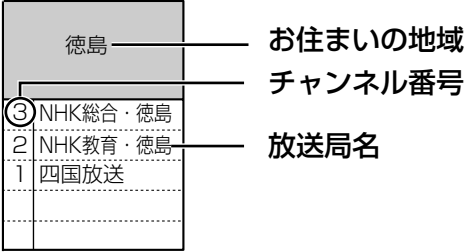
都道府県	都市	市外局番	リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名												リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名																								
			1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			
			受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名				
北海道	札幌	011	1	1	HBCテレビ				3	3	NHK総合札幌	17	17	TV北海道	5	5	STVテレビ							27	27	UHBテレビ			35	35	HTBテレビ	12	12	NHK教育札幌					
	旭川	0166				2	2	NHK教育札幌				33	33	TV北海道							7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ				
	北見	0157				2	2	NHK教育札幌													7	7	STVテレビ	59	59	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	61	61	HTBテレビ	53	53	HBCテレビ				
	帯広	0155	34	34	HTBテレビ							4	4	NHK総合札幌				6	6	HBCテレビ				32	32	UHBテレビ			10	10	STVテレビ			12	12	NHK教育札幌			
	釧路	0154				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV北海道							7	7	STVテレビ	41	41	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ				
	室蘭	0143				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV北海道				29	29	TV北海道			7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ		
青森	函館	0138	21	21	TV北海道	27	27	UHBテレビ	35	35	HTBテレビ	4	4	NHK総合札幌				6	6	HBCテレビ				37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	10	10	NHK教育札幌			12	12	STVテレビ		
	青森	017	1	1	青森放送				3	3	NHK総合青森				5	5	NHK教育青森							27	27	UHBテレビ			34	34	青森朝日放送	35	35	HTBテレビ	38	38	青森テレビ		
	八戸	0178										31	31	青森朝日放送							7	7	NHK教育青森				9	9	NHK総合青森			11	11	青森放送	33	33	青森テレビ		
岩手	盛岡	019	1	1	東北放送	33	33	めんこいテレビ	35	35	テレビ岩手	4	4	NHK総合盛岡				6	6	IBCテレビ	34	34	ミヤギテレビ	8	8	NHK教育盛岡			32	32	東日本放送			12	12	仙台放送			
	仙台	022	1	1	東北放送				3	3	NHK総合仙台				5	5	NHK教育仙台							32	32	東日本放送								12	12	仙台放送			
	秋田	018				2	2	NHK教育秋田							31	31	秋田朝日放送										9	9	NHK総合秋田			11	11	秋田放送	37	37	秋田テレビ		
山形	大館	0186	1	1	青森放送							4	4	NHK総合秋田				6	6	秋田放送				8	8	NHK教育秋田							57	57	秋田テレビ				
	山形	023										4	4	NHK教育山形				36	36	テレビユー山形				8	8	NHK総合山形					10	10	山形放送			38	38	山形テレビ	
	鶴岡	0235	1	1	山形放送				3	3	NHK総合山形							6	6	NHK教育山形				22	22	テレビユー山形								39	39	山形テレビ			
福島	福島	024	1	1	東北放送	2	2	NHK教育福島				31	31	テレビユー福島				33	33	福島中央テレビ	32	32	東日本放送	34	34	ミヤギテレビ	9	9	NHK総合福島	35	35	福島放送	11	11	福島テレビ	12	12	仙台放送	
	会津若松	0242	1	1	NHK総合福島				3	3	NHK教育福島	47	47	テレビユー福島				6	6	福島テレビ	32	32	東日本放送	37	37	福島中央テレビ	34	34	ミヤギテレビ			41	41	福島放送			12	12	仙台放送
	いわき	0246				32	32	テレビユー福島				4	4	NHK総合福島				34	34	福島中央テレビ				8	8	福島テレビ			10	10	NHK教育福島			36	36	福島放送			
茨城	水戸	029	44	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	46	3	NHK教育東京	42	4	日本テレビ	16	16	放送大学	40	6	TBSテレビ				38	8	フジテレビ	39	46	チバテレビ	36	10	テレビ朝日			32	12	テレビ東京		
栃木	宇都宮	028	51	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	49	3	NHK教育東京	53	4	日本テレビ	31	31	とちぎテレビ	55	6	TBSテレビ				57	8	フジテレビ			41	10	テレビ朝日			44	12	テレビ東京			
	前橋	027	52	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	50	3	NHK教育東京	54	4	日本テレビ	48	48	群馬テレビ	56	6	TBSテレビ	40	16	放送大学	58	8	フジテレビ	38	38	テレ玉	60	10	テレビ朝日			62	12	テレビ東京		
埼玉	さいたま	048	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学	6	6	TBSテレビ	38	38	テレ玉	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	48	48	群馬テレビ	12	12	テレビ東京	
	千葉	043	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学	6	6	TBSテレビ	42	42	t v k	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレ玉	12	12	テレビ東京	
東京	東京	03	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学	6	6	TBSテレビ	42	42	t v k	8	8	フジテレビ	46	46	チバテレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレ玉	12	12	テレビ東京	
	神奈川	045	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学	6	6	TBSテレビ	42	42	t v k	8	8	フジテレビ			10	10	テレビ朝日			12	12	テレビ東京			
新潟	新潟	025				21	21	新潟テレビ21	29	29	テレビ新潟	5	5	新潟放送										8	8	NHK総合新潟			35	35	新潟総合テレビ			12	12	NHK教育新潟			
	富山	0764	1	1	北日本放送	6	6	MROテレビ	3	3	NHK総合富山	37	37	石川テレビ				32	32	チューリップ							10	10	NHK教育富山			34	34	富山テレビ					
石川	金沢	076	1	1	北日本放送	34	34	富山テレビ	4	4	NHK総合金沢							6	6	MROテレビ	25	25	北陸朝日放送	8	8	NHK教育金沢			33	33	テレビ金沢			37	37	石川テレビ			
	福井	0776				3	3	NHK教育福井										6	6	MROテレビ							9	9	NHK総合福井			11	11	福井放送	39	39	福井テレビ		
山梨	甲府	055	1	1	NHK総合甲府				3	3	NHK教育甲府	4	4	日本テレビ	5	5	山梨放送	37	37	テレビ山梨	6	6	TBSテレビ	8	8	フジテレビ			10	10	テレビ朝日			12	12	テレビ東京			
	長野	026				2	2	NHK総合長野				20	20	a b n				30	30	テレビ信州						9	9	NHK教育長野	38	38	長野放送	11	11	信越放送					
岐阜	飯田	0265	44	44	a b n				3	3	NHK教育長野	4	4	NHK総合長野				6	6	信越放送				42	42	テレビ信州			40	40	長野放送								
	岐阜	058	1	1	東海テレビ				39	3	NHK総合名古屋				5	5	CBCテレビ	25	25	テレビ愛知	37	37	岐阜テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋			11	11	メ〜テレ	35	35	中京テレビ		
静岡	静岡	054				2	2	NHK教育静岡				31	31	静岡第一テレビ				33	33	あさひテレビ						9	9	NHK総合静岡			11	11	静岡放送	35	35	テレビ静岡			
	浜松	053	1	1	東海テレビ	30	30	静岡第一テレビ				4	4	NHK総合静岡	5	5	CBCテレビ	6	6	静岡放送	25	25	テレビ愛知	8	8	NHK教育静岡			28	28	あさひテレビ			34	34	テレビ静岡			
愛知	名古屋	052	1	1	東海テレビ				3	3	NHK総合名古屋				5	5	CBCテレビ	37	37	岐阜テレビ	35	35	中京テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋			11	11	メ〜テレ	25	25	テレビ愛知		
三重	津	059	1	1	東海テレビ	25	25	テレビ愛知	31	3	NHK総合名古屋	4	4	毎日放送	5	5	CBCテレビ	6	6	ABCテレビ	33	33	三重テレビ	8	8	関西テレビ	9	9	NHK教育名古屋	10	10	読売テレビ	11	11	メ〜テレ	35	35	中京テレビ	
	滋賀	077				28	28	NHK総合大阪				36	4	毎日放送				38	6																				

地上デジタル放送チャンネル一覧表（地域名入力）

- かんたん設置設定(📺 68ページ)や初期スキャン(📺 75ページ)で選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
- 割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合・札幌 2 NHK教育・札幌 1 HBC札幌 5 STV札幌 6 HTB札幌 8 UHB札幌 7 TVH札幌	3 NHK総合・函館 2 NHK教育・函館 1 HBC函館 5 STV函館 6 HTB函館 8 UHB函館 7 TVH函館	3 NHK総合・旭川 2 NHK教育・旭川 1 HBC旭川 5 STV旭川 6 HTB旭川 8 UHB旭川 7 TVH旭川	3 NHK総合・帯広 2 NHK教育・帯広 1 HBC帯広 5 STV帯広 6 HTB帯広 8 UHB帯広 7 TVH帯広	3 NHK総合・釧路 2 NHK教育・釧路 1 HBC釧路 5 STV釧路 6 HTB釧路 8 UHB釧路 7 TVH釧路	3 NHK総合・北見 2 NHK教育・北見 1 HBC北見 5 STV北見 6 HTB北見 8 UHB北見 7 TVH北見	3 NHK総合・室蘭 2 NHK教育・室蘭 1 HBC室蘭 5 STV室蘭 6 HTB室蘭 8 UHB室蘭 7 TVH室蘭
お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台 2 NHK教育・仙台 1 TBCテレビ 8 仙台放送 4 ミヤギテレビ 5 KHB東日本放送	1 NHK総合・秋田 2 NHK教育・秋田 4 ABS秋田放送 8 AKT秋田テレビ 5 AAB秋田朝日放送	1 NHK総合・山形 2 NHK教育・山形 4 YBC山形放送 5 YTS山形テレビ 6 テレビ1-山形 8 さくらんぼテレビ	1 NHK総合・盛岡 2 NHK教育・盛岡 6 IBCテレビ 4 テレビ岩手 8 めんこいテレビ 5 岩手朝日テレビ	1 NHK総合・福島 2 NHK教育・福島 8 福島テレビ 4 福島中央テレビ 5 KFB福島放送 6 テレビ1-福島	3 NHK総合・青森 2 NHK教育・青森 1 RAB青森放送 6 ATV青森テレビ 5 青森朝日放送	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 7 フジテレビジョン 8 テレビ朝日 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 9 TOKYO MX 12 放送大学
お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 tvk 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 群馬テレビ 12 放送大学	1 NHK総合・水戸 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 チバテレビ 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 とちぎテレビ 12 放送大学	1 NHK総合・東京 2 NHK教育・東京 4 日本テレビ 6 TBS 8 フジテレビジョン 5 テレビ朝日 7 テレビ東京 3 テレ玉 12 放送大学	1 NHK総合・長野 2 NHK教育・長野 4 テレビ信州 5 abn 6 SBC信越放送 8 NBS長野放送
お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟 2 NHK教育・新潟 6 BSN 8 NST 4 TeNYテレビ新潟 5 新潟テレビ21	1 NHK総合・甲府 2 NHK教育・甲府 4 YBS山梨放送 6 UTY	1 NHK総合・大阪 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 7 テレビ大阪	1 NHK総合・京都 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 5 KBS京都	1 NHK総合・神戸 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 3 サンテレビ	1 NHK総合・和歌山 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 5 テレビ和歌山	1 NHK総合・奈良 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 9 奈良テレビ
お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・大津 2 NHK教育・大阪 4 MBS毎日放送 6 ABCテレビ 8 関西テレビ 10 読売テレビ 3 BBCびわ湖放送	1 NHK総合・広島 2 NHK教育・広島 3 RCCテレビ 4 広島テレビ 5 広島ホームテレビ 8 TSS	1 NHK総合・岡山 2 NHK教育・岡山 4 RNC西日本テレビ 5 KSB瀬戸内海放送 6 RSKテレビ 7 テレビせとうち 8 OHKテレビ	1 NHK総合・高松 2 NHK教育・高松 4 RNC西日本テレビ 5 KSB瀬戸内海放送 6 RSKテレビ 7 テレビせとうち 8 OHKテレビ	3 NHK総合・松江 2 NHK教育・松江 8 山陰中央テレビ 6 BSSテレビ 1 日本海テレビ	3 NHK総合・鳥取 2 NHK教育・鳥取 8 山陰中央テレビ 6 BSSテレビ 1 日本海テレビ	1 NHK総合・山口 2 NHK教育・山口 4 KRY山口放送 3 TYSテレビ山口 5 YAB山口朝日

■表の見方



(2008年7月現在)

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 10 テレビ愛知	3 NHK総合・津 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 7 三重テレビ	3 NHK総合・岐阜 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 8 岐阜テレビ	1 NHK総合・金沢 2 NHK教育・金沢 4 テレビ金沢 5 北陸朝日放送 6 MRO 8 石川テレビ	1 NHK総合・静岡 2 NHK教育・静岡 6 SBS 8 テレビ静岡 4 静岡第一テレビ 5 静岡朝日テレビ	1 NHK総合・福井 2 NHK教育・福井 7 FBCテレビ 8 福井テレビ	3 NHK総合・富山 2 NHK教育・富山 1 KNB北日本放送 8 BBT富山テレビ 6 フェリステレビ
お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山 2 NHK教育・松山 4 南海放送 5 愛媛朝日 6 あいテレビ 8 テレビ愛媛	3 NHK総合・徳島 2 NHK教育・徳島 1 四国放送	1 NHK総合・高知 2 NHK教育・高知 4 高知放送 6 テレビ高知 8 さんさんテレビ	3 NHK総合・福岡 2 NHK総合・北九州 2 NHK教育・福岡 2 NHK教育・北九州 1 KBC九州朝日放送 4 RKB毎日放送 5 FBS福岡放送 7 TVQ九州放送 8 TNCテレビ西日本	1 NHK総合・熊本 2 NHK教育・熊本 3 RKK熊本放送 8 TKUテレビ熊本 4 KKTくまもと県民 5 KAB熊本朝日放送	1 NHK総合・長崎 2 NHK教育・長崎 3 NBC長崎放送 8 KTNテレビ長崎 5 NCC長崎文化放送 4 NIB長崎国際テレビ	3 NHK総合・鹿児島 2 NHK教育・鹿児島 1 MBC南日本放送 8 KTS鹿児島テレビ 5 KKB鹿児島放送 4 KYT鹿児島讀賣TV
お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK総合・宮崎 2 NHK教育・宮崎 6 MRT宮崎放送 3 UMKテレビ宮崎	1 NHK総合・大分 2 NHK教育・大分 3 OBS大分放送 4 TOSテレビ大分 5 OAB大分朝日放送	1 NHK総合・佐賀 2 NHK教育・佐賀 3 STSかテレビ 4 TOSテレビ大分	1 NHK総合・那覇 2 NHK教育・那覇 3 RBCテレビ 5 QAB琉球朝日放送 8 沖縄テレビ(OTV)			

■物理チャンネル一覧表(物理チャンネルについて📺 69ページ)

東京				愛知				大阪			
物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名	
27	1	NHK総合・東京		20	3	NHK総合・名古屋		24	1	NHK総合・大阪	
26	2	NHK教育・東京		13	2	NHK教育・名古屋		13	2	NHK教育・大阪	
25	4	日本テレビ		21	1	東海テレビ		16	4	MBS毎日放送	
22	6	TBS		18	5	CBC		15	6	ABCテレビ	
21	8	フジテレビジョン		22	6	メ〜テレ		17	8	関西テレビ	
24	5	テレビ朝日		19	4	中京テレビ		14	10	読売テレビ	
23	7	テレビ東京		23	10	テレビ愛知		18	7	テレビ大阪	
20	9	TOKYO MX									
28	12	放送大学									

富山				茨城				岐阜			
物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名	
27	3	NHK総合・富山		20	1	NHK総合・水戸		29	3	NHK総合・岐阜	
24	2	NHK教育・富山		13	2	NHK教育・東京		30	8	岐阜テレビ	
28	1	KNB北日本放送									

兵庫				神奈川			
物理CH	表示CH	放送局名		物理CH	表示CH	放送局名	
22	1	NHK総合・神戸		18	3	tvk	
26	3	サンテレビ					

- お住まいの場所によっては、中継局を経由するために、本表の物理チャンネルと異なる場合があります。
- 掲載外の地域については、販売店にご相談ください。

地上アナログ放送放送局コード一覧表

●地上アナログ放送の設定(ページ 66、73ページ)で「放送局名」を変更するときに、
下表の放送局コード(4桁の数字)を直接入力することもできます。

(2008年7月現在)			(2008年7月現在)			(2008年7月現在)		
地区	放送局名	放送局コード	地区	放送局名	放送局コード	地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK総合札幌	0336	山梨	山梨放送	0773	香川	NHK総合高松	6224
	NHK教育札幌	0346		テレビ山梨	0549		NHK教育高松	6234
	HBCテレビ	0257	静岡	NHK総合静岡	3920		西日本放送	0265
	STVテレビ	0261		NHK教育静岡	3930	徳島	瀬戸内海放送	1569
	UHBテレビ	0283		静岡放送	1291		NHK総合徳島	5968
	HTBテレビ	0291		テレビ静岡	1315		NHK教育徳島	5978
青森	TV北海道	0273		あさひテレビ	5153	愛媛	四国放送	1793
	NHK総合青森	0592		静岡第一テレビ	4895		NHK総合松山	6480
	NHK教育青森	0602	中部	NHK総合名古屋	4176		NHK教育松山	6490
	青森放送	0513		NHK教育名古屋	4186		南海放送	1290
	青森テレビ	0294	中部（愛知）	東海テレビ	1281		テレビ愛媛	1317
秋田	青森朝日放送	4386		CBCテレビ	1029	高知	あいテレビ	0541
	NHK総合秋田	1360		メ〜テレ	5643		愛媛朝日テレビ	4889
	NHK教育秋田	1370		中京テレビ	1571		NHK総合高知	6736
	秋田放送	0267		テレビ愛知	0537		NHK教育高知	6746
	秋田テレビ	0293	中部	岐阜テレビ	1061		高知さんさん	0296
岩手	秋田朝日放送	4383		三重テレビ	1313	福岡	テレビ高知	1574
	NHK総合盛岡	0848	富山	NHK総合富山	3152		高知放送	0776
	NHK教育盛岡	0858		NHK教育富山	3162		NHK総合福岡	6992
	IATテレビ	0276		チューリップ	4640		NHK教育福岡	7002
	テレビ岩手	0547		北日本放送	1025		KBCテレビ	2049
	IBCテレビ	0262	石川	富山テレビ	0802	佐賀	RKB毎日放送	1028
山形	めんこいテレビ	4385		NHK総合金沢	3408		テレビ西日本	0521
	NHK総合山形	1616		NHK教育金沢	3418		FBSテレビ	1573
	NHK教育山形	1626		石川テレビ	0805		TVQ九州放送	0531
	山形放送	0266		テレビ金沢	0801	鹿児島	NHK総合佐賀	7760
	さくらんぼ	0286	福井	北陸朝日放送	4377		NHK教育佐賀	7770
宮城	テレビユー山形	0292		MROテレビ	0774		サガテレビ	0804
	山形テレビ	0550		NHK総合福井	3664	宮崎	NHK総合鹿児島	8528
	NHK総合仙台	1104		NHK教育福井	3674		NHK教育鹿児島	8538
	NHK教育仙台	1114	関西	福井放送	1035		南日本放送	2305
	東北放送	0769		福井テレビ	0295		鹿児島テレビ	1830
福島	仙台放送	0268		NHK総合大阪	4432		鹿児島放送	0800
	ミヤギテレビ	0546		NHK教育大阪	4442	大分	鹿児島読売	1310
	東日本放送	0288		毎日放送	0516		NHK総合宮崎	8272
	NHK総合福島	1872		ABCテレビ	1030		NHK教育宮崎	8282
	NHK教育福島	1882		関西テレビ	0520		宮崎放送	1546
	福島放送	0803		読売テレビ	0778	熊本	テレビ宮崎	2339
関東	福島中央テレビ	4641		テレビ大阪	0275		NHK総合大分	8016
	テレビユー福島	0543		京都テレビ	1058		NHK教育大分	8026
	福島テレビ	0523		サンテレビ	0548		テレビ大分	1060
	NHK総合東京	2128		奈良テレビ	0311		大分朝日放送	0280
	NHK教育東京	2138	岡山	テレビ和歌山	5150		大分放送	1541
	日本テレビ	0260		びわ湖放送	0798	長崎	NHK総合熊本	7504
	TBSテレビ	0518		NHK総合岡山	5200		NHK教育熊本	7514
	フジテレビ	0264		NHK教育岡山	5210		RKKテレビ	2315
	テレビ朝日	0522	広島	山陽放送	1803		熊本朝日放送	4624
	テレビ東京	0524		OHKテレビ	1827	沖縄	KKTテレビ	0278
新潟	MXテレビ	0270		テレビせとうち	4375		テレビ熊本	1570
	NHK総合新潟	2384	鳥取	NHK総合広島	5456	長崎	NHK総合長崎	7248
	NHK教育新潟	2394		NHK教育広島	5466		NHK教育長崎	7258
	新潟放送	0517		中国放送	0772		長崎国際テレビ	5145
	新潟総合テレビ	5155		広島テレビ	0780		長崎文化放送	4635
	テレビ新潟	0285	島根	テレビ新広島	5151	山口	テレビ長崎	1829
長野	新潟テレビ21	0533		広島ホーム	2083		長崎放送	1285
	NHK総合長野	2640	鳥取	NHK総合鳥取	4688		NHK総合沖縄	8784
	NHK教育長野	2650		NHK教育鳥取	4698		NHK教育沖縄	8794
	長野放送	1062		日本海テレビ	5633	全国	琉球放送	1802
	abn	4628		山陰放送	1034		琉球朝日放送	0540
	テレビ信州	0542	山口	NHK総合松江	4944		沖縄テレビ	1032
山梨	信越放送	0779		NHK教育松江	4954		衛星第1	0074
	NHK総合甲府	2896		山陰中央テレビ	5410		衛星第2	0076
	NHK教育甲府	2906		NHK総合山口	5712		WOWOW	0073
				NHK教育山口	5722		放送大学	0272
				山口放送	2059		ハイビジョン	0075
				テレビ山口	1318			
				山口朝日放送	4380			

Gガイド地域一覧表

●「Gガイド地域設定」(ページ 76ページ)で、お住まいの地域を選んだときに地上アナログ放送の番組表に表示される放送局は、下表の通りに決められています。
●選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。

(2008年7月現在)										
札幌 小樽 旭川 名寄 稚内 室蘭 苫小牧 函館 釧路	帯広 網走 北見	青森 八戸 むつ	盛岡 釜石 二戸	仙台 石巻 気仙沼	秋田 大館 大曲	山形 鶴岡 米沢	福島 いわき 会津若松	水戸 日立	宇都宮 矢板	
HBC テレビ NHK 総合札幌 STV テレビ UHB テレビ HTB テレビ TV 北海道 NHK 教育札幌	UHB テレビ NHK 総合札幌 HBC テレビ HTB テレビ STV テレビ NHK 教育札幌	青森放送 NHK 総合青森 青森朝日放送 NHK 教育青森 青森テレビ	NHK 総合盛岡 IBC テレビ NHK 教育盛岡 テレビ岩手 IAT テレビ めんこいテレビ	東北放送 NHK 総合仙台 NHK 教育仙台 東日本放送 ミヤギテレビ 仙台放送	NHK 教育秋田 秋田朝日放送 NHK 総合秋田 秋田放送 秋田テレビ	NHK 教育山形 テレビユー山形 NHK 総合山形 山形放送 さくらんぼ 山形テレビ	NHK 教育福島 テレビユー福島 福島中央テレビ NHK 総合福島 福島放送 福島テレビ	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 MX テレビ チバテレビ	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 MX テレビ とちぎテレビ MX テレビ	
前橋 桐生	さいたま	熊谷 秩父	千葉	銚子	横浜 平塚 秦野 小田原	23区 八王子 多摩	新潟 上越	甲府	長野 松本 飯田 岡谷・諏訪	
NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 群馬テレビ テレビ東京 MX テレビ テレ玉	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレ玉 テレビ東京	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレ玉 テレビ東京	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 チバテレビ テレビ東京 tvk	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 チバテレビ テレビ東京 tvk	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 tvk テレビ東京 MX テレビ	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ テレ玉 フジテレビ tvk テレビ朝日 チバテレビ テレビ東京	新潟テレビ21 テレビ新潟 新潟放送 NHK 総合新潟 新潟総合テレビ NHK 教育新潟	NHK 総合甲府 NHK 教育甲府 山梨放送 テレビ山梨	NHK 総合長野 abn テレビ信州 長野放送 NHK 教育長野 信越放送	
富山 高岡	金沢 七尾	福井 敦賀	岐阜 高山 中津川 名古屋 豊橋 豊田	静岡 浜松 富士 三島・沼津 島田 藤枝	津 伊勢 名張	京都 舞鶴 福知山 大阪	奈良 五條	神戸 神戸灘 川西 三木 姫路 明石	大津 彦根	
北日本放送 NHK 総合富山 富山テレビ NHK 教育富山 チューリップ	石川テレビ NHK 総合金沢 MRO テレビ NHK 教育金沢 テレビ金沢 北陸朝日放送	NHK 教育福井 NHK 総合福井 福井放送 福井テレビ	東海テレビ NHK 総合名古屋 CBC テレビ 中京テレビ NHK 教育名古屋 岐阜テレビ メ〜テレ テレビ愛知 三重テレビ	NHK 教育静岡 静岡第一テレビ あさひテレビ テレビ静岡 NHK 総合静岡 静岡放送	東海テレビ NHK 総合名古屋 CBC テレビ 中京テレビ NHK 教育名古屋 三重テレビ メ〜テレ テレビ愛知	NHK 総合大阪 京都テレビ 毎日放送 テレビ大阪 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育大阪 サンテレビ	NHK 総合大阪 奈良テレビ 毎日放送 テレビ大阪 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育大阪 京都テレビ	NHK 総合大阪 サンテレビ 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 NHK 教育大阪	NHK 総合大阪 毎日放送 ABC テレビ 京都テレビ 関西テレビ 読売テレビ びわ湖放送 NHK 教育大阪	
和歌山 海南・田辺	鳥取	松江 浜田	岡山 津山 笠岡	広島 福山 尾道 呉	山口 下関 宇部 岩国	徳島	高松 丸亀	高知	松山 新居浜 今治 宇和島	
NHK 総合大阪 テレビ和歌山 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育大阪	日本海テレビ NHK 総合鳥取 NHK 教育鳥取 山陰中央テレビ 山陰放送	日本海テレビ NHK 総合松江 NHK 教育松江 山陰放送	テレビせとうち NHK 教育岡山 NHK 総合岡山 瀬戸内海放送 OHK テレビ 西日本放送 山陽放送	テレビ新広島 NHK 総合広島 中国放送 NHK 教育広島 広島ホーム 広島テレビ	NHK 教育山口 山口朝日放送 テレビ山口 NHK 総合山口 山口放送	四国放送 NHK 総合徳島 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ NHK 教育徳島	テレビせとうち NHK 教育高松 NHK 総合高松 瀬戸内海放送 OHK テレビ 西日本放送 山陽放送	NHK 総合高知 NHK 教育高知 高知放送 テレビ高知 高知さんさん	NHK 教育松山 あいテレビ NHK 総合松山 テレビ愛媛 愛媛朝日テレビ 南海放送	
福岡 久留米 大牟田 北九州 行橋	佐賀 1	佐賀 2	熊本	大分 中津	長崎 佐世保 諫早	鹿児島 鹿屋 阿久根 鹿屋	宮崎 延岡	沖縄		
KBC テレビ NHK 総合福岡 RKB 毎日放送 NHK 教育福岡 テレビ西日本 TVQ九州放送 FBS テレビ	NHK 教育佐賀 KBC テレビ RKB 毎日放送 TVQ九州放送 サガテレビ NHK 総合佐賀 FBS テレビ	NHK 教育佐賀 KBC テレビ TVQ九州放送 サガテレビ NHK 総合佐賀 RKK テレビ	NHK 教育熊本 熊本朝日放送 KKT テレビ テレビ熊本 NHK 総合熊本 RKK テレビ	NHK 総合大分 大分放送 テレビ大分 大分朝日放送 NHK 教育大分	NHK 教育長崎 NHK 総合長崎 長崎放送 長崎国際テレビ 長崎文化放送 テレビ長崎	南日本放送 NHK 総合鹿児島 NHK 教育鹿児島 鹿児島放送 鹿児島テレビ 鹿児島読売	テレビ宮崎 琉球朝日放送 宮崎放送 NHK 教育宮崎	NHK 総合沖縄 琉球朝日放送 沖縄テレビ 琉球放送 NHK 教育沖縄		

●Gガイド地域一覧表
●放送局コード一覧表

アイコン一覧

- 本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

デジタルテレビ放送(映像+音声)の番組。	ラジオ放送の番組。
データ放送の番組。	デジタル放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
デジタル放送で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。	番組の映像信号情報。 上：画面の横縦比(16：9、4：3) 下：信号方式(1080i、720p、480p、480i)
映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。	二重音声信号で、「主+副」音声の番組
モノラル音声の番組。	5.1chなどのサラウンド放送の番組。
ステレオ放送の番組。	有料のデータを含む番組。
DVDレコーダーなどのデジタル録画機器でコピー禁止の番組。(録画できません)	マルチビュー放送の番組。
アナログコピーガードが、かかっている番組。(アナログで録画できません)	番組の中に字幕(日本語／英語)の情報が含まれている番組。
DVDレコーダーなどのデジタル録画機器で1回だけコピー可能な番組。(録画後ダビングできません)	視聴年齢制限がある番組。(表示される年齢は4～20才まであります)
モニター出力端子から映像や音声信号を出力しない番組。(録画できません)	

お知らせ

●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

地上デジタル放送の番組表

●地上デジタル放送の番組表では、番組表の番組欄や番組内容画面でアイコンが表示されることがあります。
アイコンの説明を見たいときは、地上デジタル放送の番組表が表示されているときに、を押して「アイコン一覧」を選択してください。
※すべてのアイコンの説明が表示されるわけではありません。

下記のようなアイコンが表示されることがあります。

予約一覧画面

	録画予約した番組 (下：録画機器、方式)		
上記以外の機器で録画予約した番組。	見るだけ予約した番組。	番組追従を実行中。(時間確認中)	
放送開始時間を変更して予約が実行される番組。		お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示。	
探して毎回予約で予約した番組。		予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合。	
探して毎回予約で次回の放送がまだ見つからないとき。		ビエラリンク(HDMI)などによるタイマー予約を、録画機器に送信済みの番組。	
	毎週、毎日、曜日指定での予約。		
予約時間が重なっていた場合の、優先順位が低い予約。		この予約は実行できません。(受信チャンネルが変更になったときなど)	
予約時間が終了した予約。	現在、実行中の予約。	9日以上先の番組。	

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。(🔍 24ページ)

映画	音楽	ニュース／報道	劇場／公演
ドラマ	バラエティ	アニメ／特撮	趣味／教育
スポーツ	情報／ワイドショー	ドキュメンタリー／教養	福祉

その他の画面

メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。(未読メール)	メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。(既読メール)
番組表で予約された番組	おすすめアイコン
探して毎回予約で予約された番組	

故障かな!?

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	●本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度テレビ本体の電源ボタンで「切」にし、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。	—
電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンの場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？	— 🔍 13ページ
リモコンで操作できない	●チャンネルボタンを押したとき、リモコンの放送切換ボタンが点滅していますか？ ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？ ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体の電源を「切」にし、再度「入」にしてください。	🔍 12ページ 🔍 12ページ 🔍 13ページ —
リモコンの放送切換ボタンを押しても、放送が切り換わらない	●リモコンの放送切換ボタンを押したとき、押した放送切換ボタンが点滅する。 →テレビ本体のメニュー設定で、放送切り換えをできないようにしていませんか？ ●リモコンの放送切換ボタンを押したとき、押した放送切換ボタンが点滅しない。 →リモコンのボタン操作で放送切り換えをできないようにしていませんか？ ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？	🔍 74ページ — 🔍 74ページ — 🔍 12ページ
テレビから時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。 性能その他に影響ありません。	—
テレビ内部から「カチッ」と音がする	●番組表などの情報を送受信するため、本機内部の回路が自動的に動作する音です。 ●デジタル放送を録画予約したときなど、予約に従い本機内部の回路が自動的に動作する音です。	— —
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。 再度設定をやり直してください。	—
接続した機器の映像が出ない	●各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？ 端子の奥までしっかり差し込んでください。	—

共通の項目

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
内部から音がする	●電源を入ると、プラズマディスプレイパネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	—
テレビ本体から「ヒュンヒュン」と音がする	●本機は静音タイプの冷却用ファンを搭載していますが、夜間など静かな環境ではファンの風切り音が聞こえる場合があります。排気孔からのほこりが壁に付着することもありますので、設置場所にご注意願います。	—
画面に光らない点がある	●プラズマディスプレイパネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に光らない点や常時点灯する点が存在する場合があります。 これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	—
残像が発生する	●ビデオやパソコンなどの静止画像などを長時間映したままにしておくと、焼き付き(残像)が発生する場合があります。この場合、テレビ番組など、動きのある映像でしばらくお使いいただくと、次第に軽減されます。	—
動きの少ない明るい映像のときに画面が少し暗くなる	●写真やパソコンの静止画像など動きの少ない明るい映像を長い間表示すると本機が自動的に画面を少し暗くします。これは、プラズマディスプレイパネルの焼き付きや劣化を軽減するための機能で、故障ではありません。	—
テレビ本体の一部が熱くなる	●前面パネル、天面、背面の一部は温度が高くなっておりますが、性能・品質には問題ありませんので、あらかじめご了承ください。	—
映像が出るまでに時間がかかる	●本機は美しい映像を再現させるため各種信号をデジタル処理しておりますので、電源を入れたときやチャンネルを切り換えたとき、映像が出るまでに少し時間がかかる場合があります。	—
画面モードが「ノーマル」のとき、左右のブランク部分の明るさが変わる	●「ブランク輝度設定」を「オフ」以外に設定して見ていると番組内容によってはブランク部分の明るさが変化する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	—
映像が揺れる映像が不鮮明色模様が出る色が消える	●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？	— 🔍 60、61ページ

共通の項目

テレビ放送のとき

●故障かな!?

故障かな!?(つづき)

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	セルフワイドは、映像の明るい部分などを検出して自動で画面サイズを拡大する機能です。映像によっては下記のような動作をすることがあります。 ●最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。 ●4：3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。 →気になる場合は手動で画面モードを設定してください。	— ガイド [?] + [3 DEF] [2 か] [2 か] (テレビを見ているときに押す)
DVDレコーダーなどの録画機器で選局すると、一瞬黒い帯が出る	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。	—
画面の上下に映像のない部分ができる	●16：9より横長の映像ソフト(シネマビジョンサイズのソフトなど)のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。	—
ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	●画面の位置調整がずれていませんか？ →画面の位置を調整してください。	ガイド [?] + [3 DEF] [3 DEF] [3 DEF] (テレビを見ているときに押す)
チャンネルを切り換えたときや、セルフワイドで画面のサイズが変わったとき、一瞬画面が暗くなる	●画面が切り換わるときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。	—
地上アナログ放送で、画面にはん点が出たり、画面が揺れる	●自動車や電車、高圧線、ネオンなどからの影響(妨害電波や誘導電磁波)を受けていませんか？	—
地上アナログ放送で、あるチャンネルだけ映りが悪い	●チャンネルの微調整は、正しいですか？	☞ 73ページ
地上アナログ放送で、映像が2重3重に見える	●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波を受けていませんか？	— —

テレビ放送のとき(つづき)

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
映像も音も出ない	●アンテナは正しく接続されていますか？ ●「受信設定」は、正しく設定されていますか？	☞ 60、61ページ ☞ 78ページ
画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質・音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	—
110度CSデジタル放送が受信できない	●本機と衛星アンテナをビデオデッキなどを通して接続していませんか？ →直接接続するか、110度CS対応の分配器(別売品)などをご使用ください。 ●BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースター、ケーブルなどが必要です。	— —
映像や音声が出ない(または、ときどき出なくなる) 映像が静止する(または、ときどき静止する)	●アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「衛星」でアンテナレベルが受信可能レベル(50以上が目安)に達しているかご確認ください。また「受信設定」でアンテナレベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。アンテナレベルの確認は、「サブメニュー」ボタンからでも可能です。 ●着雪(アンテナ)、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 →衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。天候の回復を待ってください。	☞ 78ページ —
特定のチャンネルの映像や音声が出ない(または、ときどき出なくなる)	●衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか？ ●PHS デジタルコードレス電話機や携帯電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります。 →アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。販売店にご相談ください。	— —
有料放送の視聴ができない	●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。	—

衛星(BS・110度CS)デジタル放送のとき

●故障かな!?

故障かな!?(つづき)

こんなときは		ここを確かめてください	詳しい解説を見る
地上デジタル放送のとき	映像や音声が出ない (または、ときどき 出なくなる) 映像が静止する (または、ときどき 静止する)	●UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「地上デジタル」で、アンテナレベルが受信可能レベル(44以上が目安)に達しているかご確認ください。アンテナレベルの確認は、「サブメニュー」ボタンからでも可能です。(アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので十分な余裕を取ることをおすすめします)	📖 77ページ
	地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの地域は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ →地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。 また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？ →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。	— — —
	映像も音も出ない	●B-CASカードは正しく挿入されていますか？	📖 62ページ
デジタル(共通)放送のとき	電話機にノイズ(雑音)が入る 電話回線につないでいるとき電話機やファクシミリの呼び出し音が鳴る	●一部の電話機やファクシミリでは、使用するモジュラー分配器の種類によってこのような症状が出る場合があります。 →市販の自動転換器(パソコン対応用)や、電話回線用ノイズフィルター(雑音防止器)で症状が改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。	—
	IP電話回線使用時につながらない	●NTTの電話回線に切り換えると接続できる場合があります。切り換えの方法についてはIP電話回線業者にお問い合わせください。	—

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る	
デジタル(共通)放送のとき	字幕や文字スーパーが出ない	●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	📖 46ページ 📖 108ページ
	「画面モード」ボタンを押しても、サイドカットの切り換えができない	●録画予約の実行中ではありませんか？ →録画予約実行中はサイドカットの切り換えが制限されます。 ・録画予約のとき「その他の設定」のサイドカットの項目が「する」の場合はサイドカットを解除することができません。 ・録画予約のとき「その他の設定」のサイドカットの項目が「しない」の場合は「フル」固定になりサイドカットにはできません。	ガイド 🔍 + 2か 9ら 4た (テレビを見ているときに押す)
アクトビラのとき	アクトビラが動かない、つながらない	●アクトビラをご利用になるには、ブロードバンド環境が必要です。また、アクトビラの動画コンテンツをご利用になるには、光ファイバー(FTTH)のブロードバンド環境が必要です。詳細は、別冊の取扱説明書「ネットワーク編」をご覧ください。 ・ご利用環境や接続回線の混雑状況などにより、動画コンテンツの映像が乱れたり、映らないなどの場合があります。 ・アクトビラの最新情報は、当社ホームページでもご紹介しております。 http://panasonic.jp/support/actvila/ (2008年7月現在)	
SDメモリーカード再生のとき	写真が再生できない	●パソコンなどで編集した写真データですか？ →ご使用の編集ソフトによっては、正しく再生できない場合があります。 ●写真データの画素数は最小160×120画素～最大約1200万画素の範囲ですか？ ●当社製のSDメモリーカードをお使いですか？ →当社製以外のSDメモリーカードは動作確認しておりません。 ●JPEG以外の写真(TIFF形式など)、プログレッシブJPEG形式、JPEG2000形式には対応しておりません。	📖 48ページ 📖 48ページ 📖 48ページ 📖 48ページ
	SDビデオ再生で音声が出ない	●対応していない音声形式の可能性があります。対応していない音声形式のときは、SDビデオ一覧の「プレビュー映像」の右下に🔍マークが表示されます	—

●故障かな!?

故障かな!?(つづき)

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
録画、予約のとき	lrシステムで録画機器の録画予約ができない	●lrシステムケーブルは正しく接続されていますか？ ●「lrシステム設定」は正しいですか？ ●録画機器は正しく準備できていますか？ →録画機器の電源や、記録用ディスク、ビデオテープなどは必ず確認してください。 📖 91ページ 📖 92ページ 📖 36ページ
	i.LINKで録画機器の録画予約ができない	●本機に対応していないi.LINK対応機器を接続していませんか？ →本機で制御できるi.LINK対応機器は当社製D-VHSビデオデッキなど2台までです。 ●「i.LINK接続設定」で「使用」の項目が「しない」に設定されていませんか？（「しない」に設定していると操作できません） 📖 96ページ 📖 97ページ
	予約が実行されない	●予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。 →lrシステムやi.LINKを使ってデジタル放送を録画予約した場合、本体の電源を「切」にしていると予約が実行されません。 —
	DVDレコーダーで番組タイトルが正しく表示されない	●対応機種は90ページをご覧ください。 ●番組タイトルに㊦、㊧、㊨などの外字が含まれていると、DVDレコーダーでは表示されません。 ●時間指定予約で「毎日」などのくり返しのタイマー予約をされた場合には予約設定時に初回の番組タイトルを送ります。（くり返しの2回目以後の番組タイトルは送れません） ●送られる番組タイトルは1分を超える予約番組の最初の番組タイトル1つだけです。 —
番組表について	番組表が出ない、または8日分表示されない	●地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。ケーブルTV(CATV)でBSデジタル放送を見ている場合は使用できません。 ●お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組データがありません。 →番組データの取得は、リモコンで電源「切」またはテレビ視聴中に行われます。 最大約4時間かかります。（2008年7月現在） ※次の場合、番組データを受信できませんので、ご注意ください。 ・本体の電源を切っているとき ・デジタル放送の電波状態がよくないとき ※録画実行中や2画面の場合は番組データを受信できないことがあります。 —
	地上アナログ放送で番組表に表示されない放送局がある	●正しい放送局名の設定が必要です。 ●「Gガイド地域設定」が必要です。Gガイド地域設定で選ばれた地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表には表示されません。（Gガイド地域一覧表📖 107ページ） ※Gガイド地域の境界近辺にお住まいの場合は、どちらかのGガイド地域の番組表の設定になります。この場合、他方でのみ配信される放送局は、表示できません。 📖 66～67ページ 📖 76ページ

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
HDMI対応機器を接続のとき	映像が出ない、乱れる	●HDMIケーブルを確実に接続してください。 ●本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。 ●本体の電源および接続機器の電源を「切」「入」してください。 ●対応外の信号がつながっていませんか？ →接続機器の設定を対応信号に変更してください。 📖 84～88ページ 📖 84ページ — 📖 84ページ
	音声が出ない	●接続機器の音声をリニアPCMに設定してください。 ●「ビデオ入力接続設定」の「HDMI音声入力設定」を確認してください。 ●デジタル音声での接続がうまく動作しない場合は、アナログ音声（音声ピンケーブル）で接続してください。 ●HDMI入力時のDVDオーディオで暗号化されている場合は光デジタル音声出力されません。 — 📖 84ページ 📖 84ページ —
ビエラリンク(HDMI)接続のとき	デジタルビデオカメラの電源を入れても、自動で再生画面にならない	●HDMI4端子に接続しなおしてください。 HDMI1～3端子に接続したときは、手動で入力を切り換えてください。 📖 54ページ
	デジタルビデオカメラの再生画面は表示されるが、本機のリモコンで操作できない	●デジタルビデオカメラの電源を「切」「入」してみてください。 —
	本機のリモコン操作でレコーダー(ディーガ)に録画できない	●レコーダー(ディーガ)のチャンネル設定が合っているか確認してください。 詳しくはレコーダー(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。 —
	レコーダー(ディーガ)を停止して、テレビ放送に切り換えた後、「見ている番組を録画」を選択しても録画できない	●もう一度レコーダー(ディーガ)の停止ボタンを押してから、録画を開始してください。 レコーダー(ディーガ)の停止ボタンを一回押すと、一時停止の状態になります。 —
	ビエラリンク(HDMI)が正しく動作しない	●ビエラリンク(HDMI)に対応した機器を取り替えたり、接続・設定を変更したときなどは、本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、HDMIケーブルが正しく接続されていることを確認の上、下記の操作をしてください。 ①すべての接続機器の電源を入れた状態で、本体の「電源」ボタンで電源を入れ直す。 ②📺を押して入力を切り換え(📖 20ページ)、接続・設定を変更したHDMI入力ごとに映像を確認する。 ③52～55ページの手順で機器が操作できることを確認する。 📖 85ページ
	番組キープの動作に時間がかかる	●番組キープを使うには、レコーダー(ディーガ)側の設定が必要です。 詳しくはレコーダー(ディーガ)の取扱説明書をご覧ください。 —

●故障かな!?

ビエラリンク Q&A集

Q	A
ビエラリンク(HDMI)でどんなことができるのですか？	●本機のリモコンで、デジタルビデオカメラやCATVデジタルSTBの操作ができます。 ●本機のリモコン操作で、レコーダー(ディーガ)やAVアンプが連動して動作します。 ・ 見ている番組をすぐ録画できます。 ・ 本機のリモコンでレコーダー(ディーガ)の録画予約ができます。 ・ レコーダー(ディーガ)に再生専用ディスクを入れるだけで本機の電源が入り、自動再生を開始します。 ・ 本機のリモコンでAVアンプの音声に切り換えできます。 ・ 本機の電源を切ると、レコーダー(ディーガ)やAVアンプは連動して電源が切れます。
ビエラリンク(HDMI)が使える機器を見分ける方法はありませんか？	ビエラリンク(HDMI)に対応している機器には、下記のロゴマークが表示されています。 VIERA Link
HDMIケーブルは、どんなものが使えますか？	ビエラリンク(HDMI)に使用するHDMIケーブルは、当社製HDMIケーブルを推奨します。HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。(HDMIケーブル品番は86ページ)
HDMI端子のついたテレビやDVDレコーダー、AVアンプを持っていますが、ビエラリンク(HDMI)は使えますか？	HDMI端子がついていても、機器がビエラリンク(HDMI)に対応していないと使えません。
本機のHDMI端子4系統に複数のレコーダー(ディーガ)を接続した場合、ビエラリンクメニューから操作できるレコーダー(ディーガ)はどれですか？	番号が小さいHDMI端子に接続されたレコーダー(ディーガ)を操作できます。
本機のHDMI端子(1～4)に、レコーダー(ディーガ)とデジタルビデオカメラを接続したとき、ビエラリンク(HDMI)に連動して、どのHDMI端子の入力に切り換わりますか？	HDMI1～3端子のどれかにレコーダー(ディーガ)を、HDMI4端子にデジタルビデオカメラを接続してください。 後から操作した機器に、入力が自動で切り換わります。 ・ 一度入力が切り換わると、本機のリモコンで機器を操作できます。
ケーブルテレビを受信していますがビエラリンク(HDMI)の録画機能(見ている番組を録画)は使えますか？	CATVデジタルSTBやホームターミナルを通じて、本機に接続して視聴されている場合は、ビエラリンク(HDMI)の録画機能(見ている番組を録画)は使えません。

Q	A
本機の番組表から録画予約をしましたが、番組表に 予 (赤)マークが出ていません。	本機の番組表から録画予約すると、自動的に予約情報をレコーダー(ディーガ)に送信します。この場合、録画予約の 予 (赤)マークは、レコーダー(ディーガ)の予約一覧でご確認ください。(本機の番組表には 予 (赤)マークは表示されません。)
「見ている番組を録画」しているときに、レコーダー(ディーガ)の番組表から重複して録画した場合はどうなりますか？	番組表からの予約が優先して録画されますので「見ている番組を録画」は中断されます。
レコーダー(ディーガ)でダビング中、本機のリモコンで電源を切った場合、本機に連動してレコーダー(ディーガ)の電源も切れますか？	ダビング中、ファイナライズ中、フォーマット中、プロテクト設定・解除処理中、消去処理中は、レコーダー(ディーガ)本来の仕様として電源は切れません。
本機のオフタイマー使用時や無信号自動オフ機能などが動作した場合、レコーダー(ディーガ)の電源は連動して切れますか？	本機のオフタイマー、無信号自動オフ、無操作自動オフによって、本機の電源が切れたときは、レコーダー(ディーガ)の電源も連動して切れます。
レコーダー(ディーガ)のDMR-XW200VなどのVHS内蔵レコーダーを接続した場合、「見ている番組を録画」を選び、VHSに録画ができますか？	VHSへの録画はできません。
WOWOWなどの有料番組を録画する方法はありますか？	契約されたB-CASカードを、レコーダー(ディーガ)に挿入しておけば録画できます。
本機にレコーダー(ディーガ)とAVアンプを接続していますが、デジタルビデオカメラの音声を5.1chで再生したいときはどうすればいいですか？	デジタルビデオカメラを本機のHDMI4端子に接続して、AVアンプと本機を光デジタルケーブルで接続してください。 また、デジタルビデオカメラの音声に、自動で切り換わらないことがあります。 そのときは、AVアンプの入力をテレビに切り換えてください。

メッセージ表示一覧

●本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内 容
データを取得中です	データ放送の情報を取得中に表示します。そのままお待ちいただくか、別のチャンネルを選んでください。
現在、受信できません。 	アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線していませんか？アンテナ線は正しく接続されていますか？（  60、61ページ）
現在、このチャンネルは放送を休止しています。（E203） 	放送局の都合などにより、放送を休止しているチャンネルを選んでいます。別のチャンネルを選んでください。
降雨対応放送に切り換わりました。（E201） 	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなり、番組タイトルなどの番組情報が表示できない場合もあります。
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。 	緊急警報放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。 	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。（  62ページ）
衛星アンテナとの接続に不具合があります。確認のためBS放送に切り換えますか？（E209） 	衛星アンテナとの接続に不具合があります。メッセージに従い「はい」を選び決定してください。（本機からアンテナへの電源供給を停止します。）衛星アンテナとの接続については販売店にご相談ください。
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。（E202） 	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
番組データがありません。受信予定時間が取得できません。 	地上アナログ番組表でのみ表示されます。番組表設定や地域設定が正しく行われているかを確認してください。（  76ページ）
番組データ受信待ちです。 	
時刻情報が取得できていないためこの操作はできません。 	地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。ケーブルTV(CATV)でBSデジタル放送を見ている場合は使用できません。番組データの取得は、リモコンで電源「切」またはテレビ視聴中に行われます。最大約4時間かかります。（2008年7月現在）
視聴チャンネルがスキップに設定されているため操作できません。	スキップ設定（  67ページ）されているチャンネルの番組内容は表示できません。番組内容を表示させたい場合は、チャンネル設定をやり直してください。（  73ページ）
番組データがありません。決定ボタンで取得します。	地上デジタル番組表でのみ表示されます。番組表で放送内容を知りたい放送局を選んで「決定」ボタンを押すと、そのチャンネルの番組情報を受信し、数分で表示します。 ※番組情報が受信できない場合、放送内容が表示されないことがあります。
データを送信します。よろしいですか？ 	データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。
電話回線への接続に異常がある可能性があります。接続をもう一度確認してください。 	電話回線端子がショートしていたり、誤ってLANケーブルを接続しているなど、電話回線への接続に異常がある可能性があります。接続をもう一度確認してください。（  63ページ）
選局できません。リモコンの地上デジタルボタンを押し地上デジタル放送に切り換えてください。 	選局できない放送を選択しています。受信対象設定（  74ページ）で、放送ごとの設定を確認してください。
***はCHロックされています。操作するにはCHロック解除してください。解除しますか？録画予約が始まっているときは予約中止されます。解除後、録画機器を確認してください。 	本機が録画予約を実行しているときに2画面にして右画面で選局操作をするとこのメッセージが表示されます。デジタル放送を録画予約中に右画面で選局操作などはできません。チャンネルのロックを解除してから選局操作をしてください。（チャンネルのロックを解除すると、録画予約が停止します。）

●下記の一覧表で マークのあるエラーメッセージを表示中にリモコンの ボタンを押すと、電子説明書でも説明がご覧になれます。

メッセージ	内 容
ダウンロードが中断されました。このメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください。（最大約3分）このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	電源を「入」時に表示されます。前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
起動処理中です。このメッセージが消えるまで、電源を切らずにお待ちください。（最大約3分）このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	電源を「入」時に表示されます。本機の制御プログラムを更新していますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
両端を切り取った映像に変換しました。（データ放送時を除く）チャンネル選局や「元の画面」ボタンなどで元に戻ります。	デジタル放送で映像信号が720p、1080iのときに「画面モード」ボタンを押してサイドカットモードにすると表示します。お好みにあわせて、画面のサイズ(画面モード)を変更することができます。（  42ページ）
番組がハイビジョン放送の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力します。（データ放送時を除く）	720p、1080iのデジタル放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で、「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯の無い映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。（  32ページ）
放送ダウンロードのお知らせがあります。  決定ボタンでご覧になれます。	放送ダウンロードの実施期間中に本機を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。このような場合は、メッセージが表示されている間に「決定」ボタンを押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。（お知らせを見ずに表示を消す場合は「戻る」ボタンを押してください。）
あなたの好みを学習中です。学習に数日かかる場合があります。 	おすすめ一覧は本機が学習したお客様の好みを元に表示します。本機の使用状況により学習が完了する時間が異なります。数日間のご使用後に、再度おすすめ一覧を表示してください。
おすすめ番組を探しています。 	おすすめ番組を探す処理を行っています。数分以上かかる場合があります。しばらくしてからおすすめ一覧を表示してください。
AVアンプと通信中のため操作できませんでした。しばらくしてから再度操作してください。 	本機とAVアンプ間で制御データを送受信中に表示します。しばらくしてから再度操作してください。
AVアンプとの通信に失敗しました。外部機器との接続や設定を確認してください。 	本機とAVアンプ間で制御データの送受信が正常に行われなかったときに表示します。AVアンプとの接続や設定を確認してください。（  86～89ページ）
ディーガと通信中のため操作できませんでした。しばらくしてから再度操作してください。 	本機とディーガ間で制御データを送受信中に表示します。しばらくしてから再度操作してください。
ディーガとの通信に失敗しました。外部機器との接続や設定を確認してください。 	本機とディーガ間で制御データの送受信が正常に行われなかったときに表示します。AVアンプ、ディーガの接続や設定を確認してください。（  86～89ページ）
再起動しました	「リモコンが利かない」「表示が乱れる」などの異常状態から自動的に復旧した場合に表示されます。一旦本機の電源コードを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

工場出荷設定

●各設定画面の本機の工場出荷時の設定値の一部です。

■初期設定一覧表

	項 目	工場出荷時	参照 ページ
省エネ設定	無信号自動オフ	入	22
	無操作自動オフ	切	22
	消費電力	標準	22
	無操作画面自動オフ	入	22
画面の設定	水平表示領域	標準	42
	HD表示領域	標準	42
	セルフワイド	ジャスト	42
	ID-1検出	オン	42
	ED2検出	オン	42
	3次元Y/C分離	オン	42
	480p色マトリックス	1	42
	ブラंक輝度設定	高	42
	サイドカット固定	オフ	42
	NR	弱 ※	42
	HDオプティマイザー	弱 ※	42
	デジタルシネマリアリティ	オン ※	42
	24pフィルムダイレクト	60 Hz	42
システム設定	視聴可能年齢	無制限	46
	ブラウザ制限	無制限	ネットワーク編7
接続機器関連設定	ビエラリンク(HDMI)制御	する	88
	電源オフ連動	する	88
	電源オン連動	しない	89
	電源オン時の音声出力	テレビ	89
	ケーブルテレビ電源オン連動	しない	89
	HDMI音声入力設定	HDMI	84
	i.LINK待機	しない	97
	デジタル放送	PCM	101
	SDビデオ・アクトビラ動画	PCM	101
	デジタル音声予約録画連動	しない	100
	入力自動スキップ	オフ	99
	PCスキップ	オフ	93
	HDMIスキップ	オフ	84
	i.LINK自動切換	する	97

●工場出荷時の設定値は予告なく変更する場合があります。
※地上アナログ放送視聴時の初期設定値です。
放送や入力によって設定値が異なります。

用語解説

英数字順

1080p、1080i、720p、480p、480i

- 映像信号の有効走査線数と走査方式の略称を表しています。
- テレビ放送は1コマの画像を走査線と呼ばれる細い横線に分解して送っており、受信するテレビ側で元の画像に組み立てて表示します。
- 有効走査線数は、絵柄部分の走査線数のことをいいます。インターレース(飛び越し走査)は、1行おきに走査する方式です。プログレッシブ(順次走査)は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。

名 称	走査線数	有効走査線数	走査方式
1080p	1125本	1080本	プログレッシブ
1080i	1125本	1080本	インターレース
720p	750本	720本	プログレッシブ
480p	525本	480本	プログレッシブ
480i	525本	480本	インターレース

※これらの中で、1080p、1080iと720pをハイビジョン放送と呼びます。

5.1chサラウンド

左前、右前、センター、左後、右後の5本のスピーカーとサブウーハーから、それぞれ独立した音声を出力できるサラウンド方式です。背面の光デジタル音声出力端子に5.1ch光デジタル入力端子付きのオーディオ機器を接続すれば、臨場感のある音声で楽しむことができます。

AAC(Advanced Audio Coding)
地上・BS・CSデジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

AVCHD規格
高精細なハイビジョン映像を記録・再生するための規格です。本機はこの規格で記録されたSDメモリーカードを再生できます。

D端子(D4映像入力端子)
より忠実に色を再生するために、輝度・色差信号(Y、Pb、Pr)を分離し制御信号を加えて、1つにまとめた端子です。対応している映像信号の範囲によって、D1～D5端子などの種類があります。本機ではD4端子を使用しており、480i、480p、1080i、720pの映像信号に対応します。制御信号により画面モードをズーム、フルに切り換えます。

DPOF
Digital Print Order Formatの略称で、デジタルカメラなどで撮影した写真を、写真店や家電用プリンターでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

ED2検出
映像信号に埋め込まれた情報からワイドクリアビジョンであることを検出する仕組みで、本機の場合、ズームに切り換えが可能です。

HDMI(High Definition Multimedia Interface)
デジタルテレビ向けインターフェース規格のひとつです。本機のHDMI端子とHDMI対応機器(DVDレコーダーやAVアンプなど)を1本のケーブルで接続することで、高品位な映像と音声を簡単に利用できます。

ID-1検出
映像信号に埋め込まれた画面サイズの情報を検出する仕組みです。本機の場合、画面モードをズーム、フルに切り換えが可能です。

JEITA
社団法人 電子情報技術産業協会(Japan Electronics and Information Technology Industries Association)の略称です。エレクトロニクス(電子工学)とIT(情報技術)分野の企業が多数参加している日本の業界団体で、規格の発行などを行っています。

MPEG-2
カラー動画を効率良く圧縮、展開する方式のひとつです。MPEG-2はデジタル放送やDVDなどに使われる圧縮方式です。

PCM
アナログ音声をデジタル音声に変換する方式のひとつです。「パルス・コード・モジュレーション：パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声を楽しめます。

S映像端子(S2映像入力端子)
色にじみの少ない映像の伝送のために、輝度信号・色差信号(Y、C)を分離して、1つにまとめた端子です。S2映像入力端子は、画面サイズの情報を付加したもので、本機では画面モードをズーム、フルに切り換えます。

ドルビーデジタル(Dolby Digital)
ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ音声だけではなく、サラウンド音声にも対応しており、大量の音声データを効率よく圧縮できます。

安全上のご注意

必ずお守りください

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気をつけていただく内容です。



警告

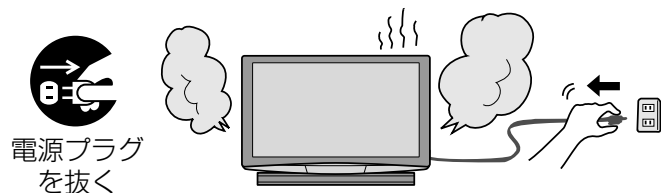
異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

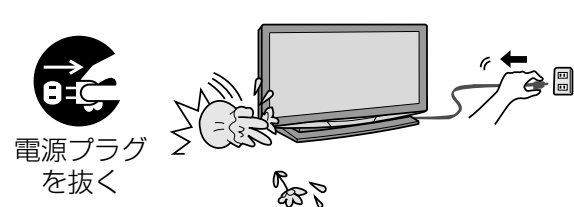
■故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！

電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください

■内部に異物や水などの液体が入ったり、本機を落としたり、キャビネットや据置きスタンドが破損したら、電源プラグを抜く！



電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、おやめください。

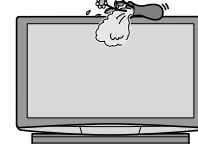


警告

■上に水などの液体の入った容器を置かないでください



水ぬれ禁止



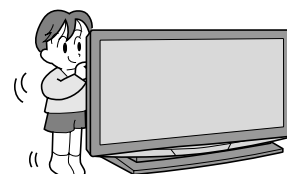
水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体の入った容器)

■異物を入れないでください



禁止



通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

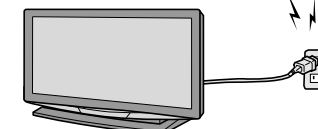
火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

■雷が鳴りだしたらアンテナ線や本機には触れないでください



接触禁止

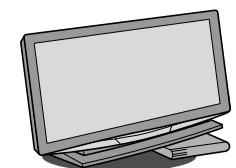


感電の原因となります。

■不安定な場所に置かないでください



禁止

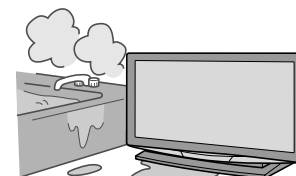


ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

■風呂場、シャワー室では使用しないでください



水場使用禁止

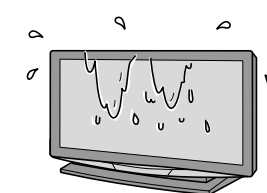


火災・感電の原因となります。

■ぬらしたりしないでください



水ぬれ禁止



火災・感電の原因となります。

■メモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かないでください



禁止



誤って飲み込む恐れがあります。

●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■壁掛け工事は、工事専門業者にご依頼ください



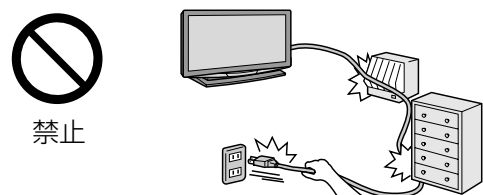
工事が不完全ですと、死亡、けがの原因となります。

●指定の取り付けユニットをご使用ください。

警告

電源コードについて

- 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください



禁止

傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っばったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

- 電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください



ぬれ手禁止

感電の原因となります。

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外では使用しないでください



禁止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

- 電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

- 電源コードは本機に付属のもの以外は使用しないでください



禁止

火災や感電の原因となります。

- 裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、本機を改造しないでください



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

	高圧注意
	サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。 内部には高電圧部分が多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

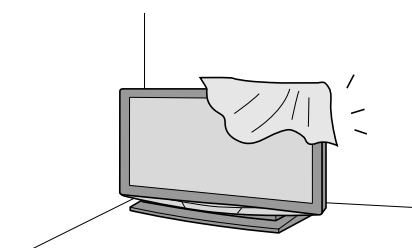
- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

注意

- 本機の通風孔をふさがないでください



禁止



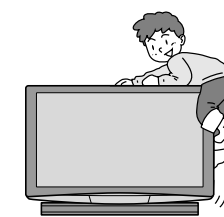
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

- 本機は上面、左右は10 cm以上、後面は7 cm以上の間隔をおいて据えつけてください。また、据置きスタンド使用時は本機下面と床面との空間をふさがないでください。ただし、壁掛金具使用時は対応する工事説明書に従ってください。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

- 本機に乗ったり、ぶらさがったりしないでください



禁止



倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

- 特に、小さなお子様にはご注意ください。

- 付属の据置きスタンドは本機以外には使用しないでください



禁止

倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください



禁止



調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

- 本機と据置きスタンドの取り付け、取り外しは2人以上で行ってください



テレビ本体が落下してけがの原因となることがあります。

- 組み立て時、ねじ止めをする箇所は、すべてしっかりと止めてください



不十分な組み立てかたをすると強度が保てず、倒れたり破損してけがの原因となることがあります。

- 脚立を立てかけるなどしないでください



禁止

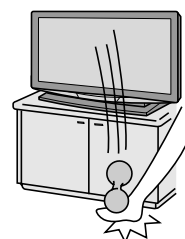
落下してけがの原因となることがあります。

⚠ 注意

■上に物を置かないでください

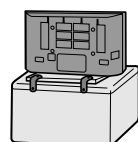


禁止



倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■テレビに付属している転倒防止具を利用し、テレビを固定してください



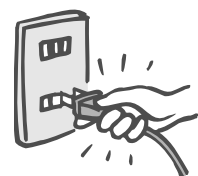
地震やお子様がよく登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。

●転倒防止は10ページを参照。

■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

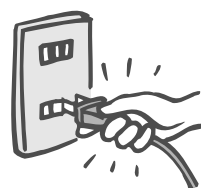


電源プラグを抜く



電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください



コードを引っばるとコードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■接続ケーブルの処理は確実に行ってください



ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりされると、芯線の露出、ショート、断線により、火災・感電の原因となることがあります。

■接続ケーブルを引っばったり、ひっかけたりしないでください



禁止

倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。

●特にお子様にはご注意ください。

■移動させる場合は、接続線ははずしてください



コードや本機が損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や転倒防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
- 開梱や持ち運びは2人以上で行ってください。
- 本機に衝撃を与えないでください。

⚠ 注意

■電池を入れるときには、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意してください



機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください



禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れについて

■1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください



内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

アンテナについて

■アンテナ工事には、技術と経験が必要です



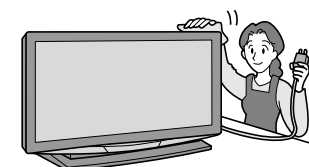
販売店にご相談ください。

- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- BS・CS放送受信用のアンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取りつけてください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く



感電の原因となることがあります。

Quick Reference Guide

Basic Operations

For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.

If the remote control is not usable, operate the television with the controls on the TV set.

Diagram of the TV set controls with labels: 電源 (Power), 赤・電源/緑・受像/橙・機能待機 (Red/Power/Green/Receive/Orange/Function Standby), 赤・回線使用中/橙・データ取得中 (Red/Line in use/Orange/Data acquisition), 放送/ (Broadcast/), 設置設定 画面モード入力切換 (Installation setting Screen mode input switching), -音量+ (Volume), Vチャンネル (V-channel), Remote control sensor, Mode of Picture conversion, Input signal & Broadcast selector, Sound Volume controllers, TV CATV BS & CS Channel selectors.

First, push the Power to turn on.
➡ Operate your Remote control pointed to the Remote control sensor.
(Within about 7meters in front of the TV set.)

Diagram of the remote control with labels: Turn ON/OFF (電源), EPG button (番組表), Select a broadcast (地上, BS, CS), Select a channel (1-12), Control the Sound Volume (+, -), Original screen button (元の画面).

Audio Selector

音声切換 (Audio switching) [3] 地上A 3 Channel number

● red : bilingual

主 (Japanese-language)
↓
副 (Original-language)
↓
主+副 (Japanese-language+ Original-language)

仕様

このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

テレビ本体				
品番	親品番：TH-65PZ800(65V型) ディスプレイ部：TH-65PZ800J 専用スタンド部：TY-ST65R4-JL	TH-58PZ800(58V型)		
種類	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ			
使用電源	AC100 V 50/60 Hz			
消費電力	688 W		635 W	
	本体電源「切」時 約0.07 W、リモコンで電源「切」時 約0.1 W (電源ランプ橙色または回線使用中/データ取得中ランプが橙色時 約29 W)			
年間消費電力量	498 kWh/年(スタンダード時)		475 kWh/年(スタンダード時)	
受信可能放送	VHF：ch1～12 / UHF：ch13～62 / CATV：c13～c63 / BSデジタル110度CSデジタル / 地上デジタル(CATVパススルー対応)※ワンセグ放送を除く			
音声実用最大出力	36 W(18 W + 18 W)JEITA			
スピーカー	ツイーター	φ2.5 cm 丸型 2個		
	スコーカー	2.3 cm×10.0 cm 角型 2個		
	ウーハー	φ8.0 cm 丸型 2個		
プラズマディスプレイパネル	アスペクト比(16：9) 駆動方式 AC型			
画素数	65V型		58V型	
	2,073,600画素(横1,920×縦1,080) [ドット数 5,760×1,080]			
画面寸法	幅	143.4 cm	幅	128.4 cm
	高さ	80.7 cm	高さ	72.3 cm
	対角	164.6 cm	対角	147.4 cm
動作使用条件	周囲温度：0℃～40℃、相対湿度：20%～80%(結露なきこと)			
接続端子	NTSC関連	●ビデオ入力1～4 (ビデオ入力1,2はS2映像なし) S2映像：輝度・色信号分離(75 Ω) 映像：1 V[p-p](75 Ω) 音声：左・右 0.5 V[rms] ●モニター出力 S2映像：輝度・色信号分離(75 Ω) 映像：1 V[p-p](75 Ω) 音声：左・右 0.5 V[rms] モニター出力のS2映像は、S映像入力時に重畳されているDC約5 V(フル映像)やDC約2 V(ワイドクリアビジョン映像)をそのまま出力します。デジタル放送時は電圧重畳しません。		
		●D4映像1,2[Y：1 V[p-p](75 Ω)、Pb/Cb：0.7 V[p-p](75 Ω)、Pr/Cr：0.7 V[p-p](75 Ω)] 音声1,2：左・右 0.5 V[rms] (音声はビデオ入力と兼用) 入力(480i、480p、720p、1080i)自動切替式		
	衛星関連	●BS・110度CS-IF入力(75 Ω)兼 衛星アンテナ用電源(DC15 V)出力		
	パソコン入力	●RGB(ミニD-sub15P) 音声：左-右0.5 V[rms] (音声入力はビデオ入力3と兼用) 表示画素数、対応信号について(☞93ページ)		
	HDMI入力	●HDMI端子 4系統(本機はヒエラリンク(HDMI) Ver.3に対応しています。) 対応信号について(☞84ページ)		
	その他	●光デジタル音声出力端子：-18 dBm 660 nm ●モジュラー端子(電話回線)：2400 bps、MNP4(着呼機能なし) ●i.LINK端子 S400：IEEE1394準拠 2系統 ●Irシステム(Irシステムケーブル[別売品]用) ●LAN端子(10BASE-T/100BASE-TX) ●ヘッドホン/イヤホン端子(16～32 Ω推奨)2系統 ●SDメモリーカード挿入口(SDHCメモリーカード対応)		
外形寸法	据置きスタンド含む	幅 159.9 cm 高さ 105.2 cm 奥行 41.6 cm	幅 144.5 cm 高さ 94.9 cm 奥行 40.9 cm	
	本体のみ	幅 159.9 cm 高さ 99.3 cm 奥行 9.9 cm (下部最大10.9 cm)	幅 144.5 cm 高さ 89.8 cm 奥行 9.9 cm (下部最大10.9 cm)	
質量	据置きスタンド含む	約90.0 kg	約63.5 kg	
	本体のみ	約73.0 kg	約59.0 kg	
キャビネット材質	前面：樹脂、金属 背面：金属			
●年間消費電力量：省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算定した、一年間に使用する電力量です。				
●テレビのV型(65V/58V型)は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。				
●本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。				
リモコン (品番：N2QAYB000203)	使用電源	DC3 V(単3形乾電池2コ)	操作距離	約7 m以内(テレビ正面距離)
	質量	約170 g(乾電池含)	操作範囲	左右各約30°以内 上下各約20°以内

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
●修理は、サービス会社・販売会社の
「修理ご相談窓口」へ!
●使いかた・お買い物などのお問い合わせは、
「お客様ご相談センター」へ!

修理を依頼されるとき

110～117ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■保証書(別添付)
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間
ただし…
●プラズマディスプレイパネルは2年間
●プラズマディスプレイパネルの焼付きは除く

■補修用性能部品の保有期間
当社は、このテレビの補修用性能部品の、製造打ち切り後8年保有しています。
注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ
品番	TH-
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

.....

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い
松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバーディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
<http://panasonic.jp/support/>

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話

フリーダイヤル

0120-878-365

■携帯電話・PHSでのご利用は…

06-6907-1187

FAX

フリーダイヤル

0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays / national holidays)

よくお読みください

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。

●地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

北海道地区	
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166 ☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3 ☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241(函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631

近畿地区	
滋賀	栗東市豊仙寺1丁目1-48 ☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5 ☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地 ☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4 ☎(078)796-3140

東北地区	
青森	青森市大字浜田字豊田364 ☎(017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1 ☎(018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43 ☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75 ☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15 ☎(024)991-9308

首都圏地区	
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19 ☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1 ☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3 ☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5 ☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5822
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
新潟	新潟市東区東明1丁目8-14 ☎(025)286-0180

中部地区	
石川	金沢市横川3丁目20 ☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4 ☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14 ☎(0776)21-0622
長野	松本市寿北7丁目3-11 ☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5 ☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶯4丁目42 ☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421 ☎(059)254-5520

四国地区	
香川	高松市勅使町152-2 ☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36 ☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16 ☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1 ☎(089)905-7544

九州地区	
福岡	春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1919-1 ☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
天草	天草市港町18-11 ☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2 ☎(0997)53-5101

沖縄地区	
沖縄	浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0508

あ 行	ページ
■アイコン	108
■アニメーション	46
■暗証番号	46
■安全上のご注意	126～131
■アンテナ線	60
■アンテナ電源	60、78
■アンテナレベル(衛星)	78
■アンテナレベル(地上デジタル)	77
■今すぐ見る	24
■今放送中から探す	24
■イヤホン	13
■映像メニュー	44
■枝番選局	21、69
■オーディオ機器	100
■オート	73
■お好み選局	20
■おすすめ番組機能	28
■オフタイマー	20
■音質の調整	44
■音声切換	44
■音声左右切換	42

か 行	ページ
■ガイド	14
■画質の調整	44
■壁掛け金具	9
■画面の設定	42
■画面の調整(パソコン)	44
■画面表示	20
■画面モード	42
■画面モード(サイドカット)	42
■かんたん設置設定	64
■キーワードで探す	24
■クイックスタート	80
■ケーブルテレビを見る	54
■個人情報リセット	81

さ 行	ページ
■再生専用機器	98
■サイドカット	42
■サイドカット固定	42
■サウンド	44
■探して毎回予約	30
■サブメニュー	22
■左右入換	42
■市外局番入力	65、102

■時間指定予約	32、34
■字幕の設定	46
■写真一覧(SDメモリーカード)	50
■写真再生(SDメモリーカード)	50
■ジャンル別を探す	24
■受信対象設定	74
■順送り選局	20
■省エネ設定	22
■消音	12
■消費電力	22
■シングル表示(SDメモリーカード)	50
■信号切換	44
■信号設定	32
■人名で探す	24
■垂直位置/サイズ	42
■水平表示領域	42
■据置きスタンド	8
■スクリーンセーバー	22
■スライドショー(SDメモリーカード)	50
■制限項目設定	46
■接続コード	83
■設定項目リセット	81
■セルフワイド	42
■選局対象	46
■その他の設定(予約設定)	32

た 行	ページ
■タイトル表示	46
■タイマー予約	32、36
■ダウンロード予約	81
■地域設定	76
■チャンネル一覧表	102～107
■チャンネル設定(地上アナログ、衛星デジタル、お好み選局、地上デジタル)	73～75
■チャンネル番号入力	20
■データ放送	19、22
■テクニカル	44
■デジタル音声出力設定	101
■デジタルシネマリアリティ	42
■電子説明書	14～17
■電話回線	63
■電話設定	79、80

な 行	ページ
■入力切換	20
■入力自動スキップ	99

は 行	ページ
■パソコン	20、44、56、86、93
■番組キープ/再生	52
■番組追従	34
■番組内容	20
■番組表	24
■番組表設定	76
■番組を探す	24
■ピエラリンク(HDMI)	6、36、52～55、85～89
■ピエラリンク(HDMI)バージョン	89
■微調整(チャンネル設定)	73
■ビデオ入力端子	99
■ビデオ入力表示書換	95
■ビデオ/DVDを見る	20
■表示スタイル	46
■表示の設定	46
■ブランク輝度設定	42
■ヘッドホン	13
■放送局コード一覧表	106
■放送切換	12
■放送メール	58
■ボタン選局	20

ま 行	ページ
■毎週予約する	30
■マニュアル(チャンネル設定)	73
■右画面操作	42
■見ている番組を録画	52
■見るだけ予約	24
■無信号自動オフ	22
■無操作画面自動オフ	22
■無操作自動オフ	22
■モニター出力端子	94
■モニター出力停止設定	95

や 行	ページ
■郵便番号	65、76
■予約一覧	34
■予約変更/予約取り消し	34

ら 行	ページ
■ラジオ放送	19
■リモコン	12
■連動予約	32、36
■録画予約	30～41

英数字	ページ
■110度CSデジタル	18
■1回だけ録画可能	40
■2画面	42
■24pフィルムダイレクト	42
■3次元Y/C分離	42
■480p色マトリックス	42
■AVアンプ	6、54、87
■AVCHD(AVCHD規格)	48、50、123
■B-CASカード	58、62
■B-CASカードテスト	80
■BSデジタル	18
■CATVデジタルSTB	6、54、86
■CPRM	40、124
■D4映像入力端子	99
■DPOF(プリント設定)	50、123
■DVD	20、82、90、92、94、98
■D端子	99、123
■ED2検出	42、123
■Gガイド地域一覧表	107
■HDオブティマイザー	42
■HD表示領域	42
■HDMI	84、123
■HDMIケーブル	86
■ID-1検出	42、123
■i.LINK	56、96、97
■i.LINKでの録画予約	32、38
■Irシステム	90
■Irシステム設定	92
■Irシステム対応機器	36
■NR	42
■PC画面調整	44
■PCスキップ	93
■S映像端子(S2映像入力端子)	99、123
■SD/SDHCメモリーカード	48
■SDビデオ再生	50
■VIERA Link	
[ピエラリンク(HDMI)]	6、36、52～55、85～89